

平成20年度につぼん食育推進事業
(主菜摂取改善対策事業)
効果測定結果

平成21年3月

社団法人 大日本水産会

目次

① アンケート結果概要		1 ページ
② 子供達の魚ふれあい体験教室 (小学生) (おさかな学習会)		2
③ 子供達の魚ふれあい体験教室 (一般・成人) (おさかな学習会)		14
④ 将来の栄養士等に対する魚食 文化の普及・啓発		26
⑤ 魚介料理普及教室 (成人)		38
⑥ 魚介料理普及教室 (小学生)		51
⑦ 魚介料理コンクール		62
⑧ 小売りの場等における魚食機会 の普及啓発 (シーフード・ショー)		73
⑨ 小売りの場等における魚食機会 の普及啓発 (NHKふるさとの食につぽんの食)		85
⑩ 自由回答 (一般・成人)		98
⑪ 自由回答 (小学生)		101

20年度主采摂取改善対策事業アンケート結果概要

		①おさかな学習会 小学生(4~6年生)		①おさかな学習会 一般(PTA)		②学術研究会 女子大生		③調理教室 (一般)		③調理教室 (小学生)		④シーフード料理 コンクール		⑤シーフードショウ (消費者)		⑤ふるさとの食 (NHK)		総合計		成人合計 (小学生を除く)	
回答人数		2,600 (名)		425		113		451		398		34		250		586		4,857		1,859	
水産物 情報 (どのような情報 がほしいか)	1.産地	1,087	20%	254	24%	58	20%	243	22%	171	18%	23	26%	163	25%	407	29%	2,406	22%	1,148	25%
	2.安全・安心	1,214	22%	238	23%	65	22%	306	28%	227	24%	21	23%	168	26%	371	26%	2,610	24%	1,169	25%
	3.栄養	1,159	21%	50	5%	31	11%	104	10%	177	19%	6	7%	54	8%	114	8%	1,695	15%	359	8%
	4.料理(調理)方法	1,205	22%	194	19%	58	20%	193	18%	212	22%	14	16%	100	15%	196	14%	2,172	20%	755	16%
	5.鮮度(漁獲日、消費期限)	678	12%	307	29%	78	27%	239	22%	155	16%	25	28%	171	26%	318	23%	1,971	18%	1,138	25%
	6.その他	74	1%	2	0%	2	1%	6	1%	5	1%	1	1%	1	0%	4	0%	95	1%	16	0%
	7.回答せず	28	1%		0%		0%		0%	9	1%		0%		0%		0%	37	0%	0	0%
		5,445		1,045		292		1,091		956		90		657		1,410		10,986		4,585	
情報は入手 できているか	1.よく入手できている	702	27%	142	34%	51	45%	234	52%	96	24%	16	47%	87	35%	231	39%	1,559	32%	761	41%
	2.あまり入手できていない	1,530	60%	257	62%	58	51%	196	43%	239	60%	16	47%	155	62%	333	57%	2,784	58%	1,015	55%
	3.全然入手できていない	326	13%	11	3%	3	3%	13	3%	53	13%	2	6%	5	2%	14	2%	427	9%	48	3%
	4.回答なし	5	0%	5	1%	1	1%	8	2%	10	3%		0%	3	1%	8	1%	40	1%	25	1%
		2,563		415		113		451		398		34		250		586		4,810		1,849	
食事 バランスガイド	1.内容含め知っている	743	29%	158	38%	86	76%	112	25%	76	50%	19	56%	154	62%	261	45%	1,609	35%	790	43%
	2.名前だけは知っている	1,486	57%	151	36%	26	23%	165	37%	42	28%	11	32%	56	22%	186	32%	2,123	46%	595	32%
	3.知らなかった	256	10%	96	23%	1	1%	152	34%	33	22%	4	12%	30	12%	101	17%	673	15%	384	21%
	4.回答なし	115	4%	10	2%		0%	22	5%	1	1%		0%	10	4%	38	6%	196	4%	80	4%
		2,600		415		113		451		152		34		250		586		4,601		1,849	
同、参考度	1.いつも参考	80	10%	20	13%	1	1%	11	10%	8	11%	1	5%	28	18%	81	32%	230	14%	142	18%
	2.時々参考	382	50%	87	55%	32	37%	53	47%	31	41%	9	47%	75	49%	138	55%	807	50%	394	50%
	3.あまり参考にしていない	197	26%	38	24%	41	48%	34	30%	24	32%	6	32%	37	24%	28	11%	405	25%	184	24%
	4.全く参考にしていない	83	11%	11	7%	12	14%	13	12%	9	12%	2	11%	11	7%	1	0%	142	9%	50	6%
	5.その他	9	1%	2	1%		0%	1	1%	3	4%	1	5%	3	2%	3	1%	22	1%	10	1%
	6.回答せず	12	2%		0%		0%		0%	1	1%		0%		0%	2	1%	15	1%	2	0%
		763		158		86		112		76		19		154		253		1,621		782	
バランスガイド への意識変化	1.以前から理解、活用なので変化なし	180	7%	46	11%	18	16%	24	5%	28	7%	3	9%	51	20%	108	18%	458	9%	250	14%
	2.よく理解できたので、活用したい	1,650	63%	293	71%	53	47%	318	71%	236	59%	25	74%	137	55%	365	62%	3,077	63%	1,191	64%
	3.よく理解できたが、活用しない	364	14%	14	3%	4	4%	25	6%	37	9%	0	0%	16	6%	31	5%	491	10%	90	5%
	4.よく理解できなかった	129	5%	10	2%	2	2%	29	6%	29	7%	0	0%	18	7%	34	6%	251	5%	93	5%
	5.わからない	132	5%	35	8%	30	27%	43	10%	39	10%	2	6%	15	6%	35	6%	331	7%	160	9%
	6.回答せず	145	6%	17	4%	6	5%	12	3%	29	7%	4	12%	13	5%	13	2%	239	5%	65	4%
		2,600		415		113		451		398		34		250		586		4,847		1,849	
今回のイベント 感想	1.大変参考になった	1,057	41%	236	57%	34	30%	239	53%	194	49%	24	71%	94	38%	146	25%	2,024	42%	773	42%
	2.参考になった	1,315	51%	155	37%	70	62%	192	43%	160	40%	8	24%	142	57%	381	65%	2,423	50%	948	51%
	3.参考にならなかった	43	2%	4	1%	0	0%	1	0%	1	0%	0	0%	2	1%	6	1%	57	1%	13	1%
	4.どちらでもない	130	5%	11	3%	7	6%	11	2%	21	5%	0	0%	10	4%	35	6%	225	5%	74	4%
	5.回答せず	57	2%	9	2%	2	2%	8	2%	22	6%	2	6%	2	1%	18	3%	120	2%	41	2%
		2,602		415		113		451		398		34		250		586		4,849		1,849	
今後家庭で 魚料理を	1.増やす	1,173	45%	245	59%	42	37%	232	51%	126	32%	20	59%	114	46%	222	38%	2,174	45%	875	47%
	2.今まで通り	1,318	51%	158	38%	68	60%	202	45%	246	62%	11	32%	131	52%	334	57%	2,468	51%	904	49%
	3.減らす	55	2%	0	0%	0	0%	3	1%	8	2%	0	0%	0	0%	1	0%	67	1%	4	0%
	4.回答なし	54	2%	12	3%	3	3%	14	3%	18	5%	3	9%	5	2%	29	5%	138	3%	66	4%
		2,600		415		113		451		398		34		250		586		4,847		1,849	

平成20年度おさかな事業
 (につぼん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「食育おさかな学習会」アンケート調査結果報告
 小学生

(1) 対象者の特性

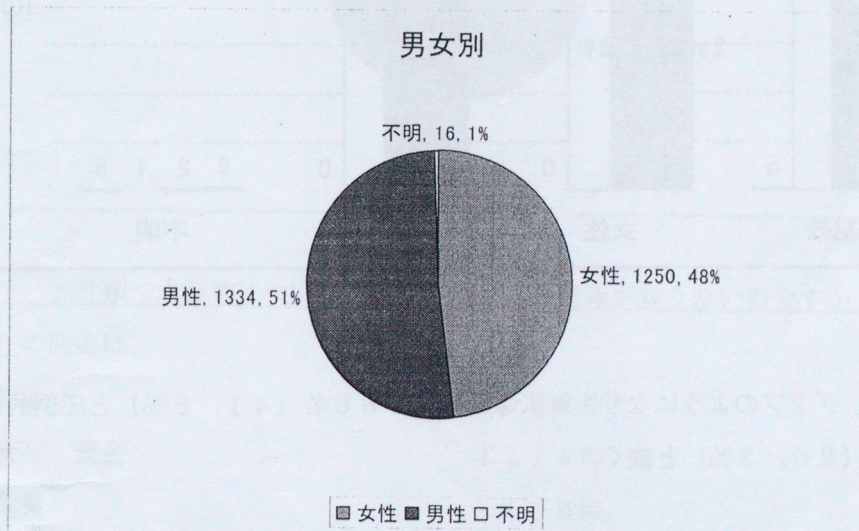
対象者は、「食育おさかな学習会」の参加小学生（4～6年生）。

総数：2600名

女性：1250名（48.1%）

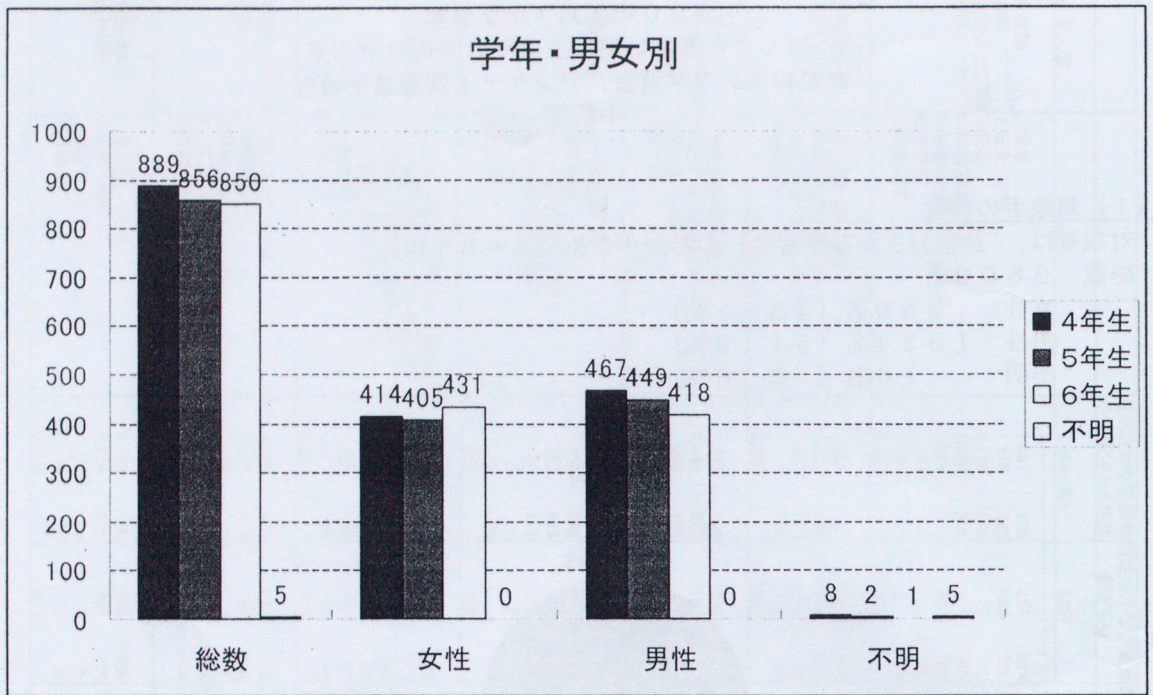
男性：1334名（51.3%）

不明：16名（0.6%）

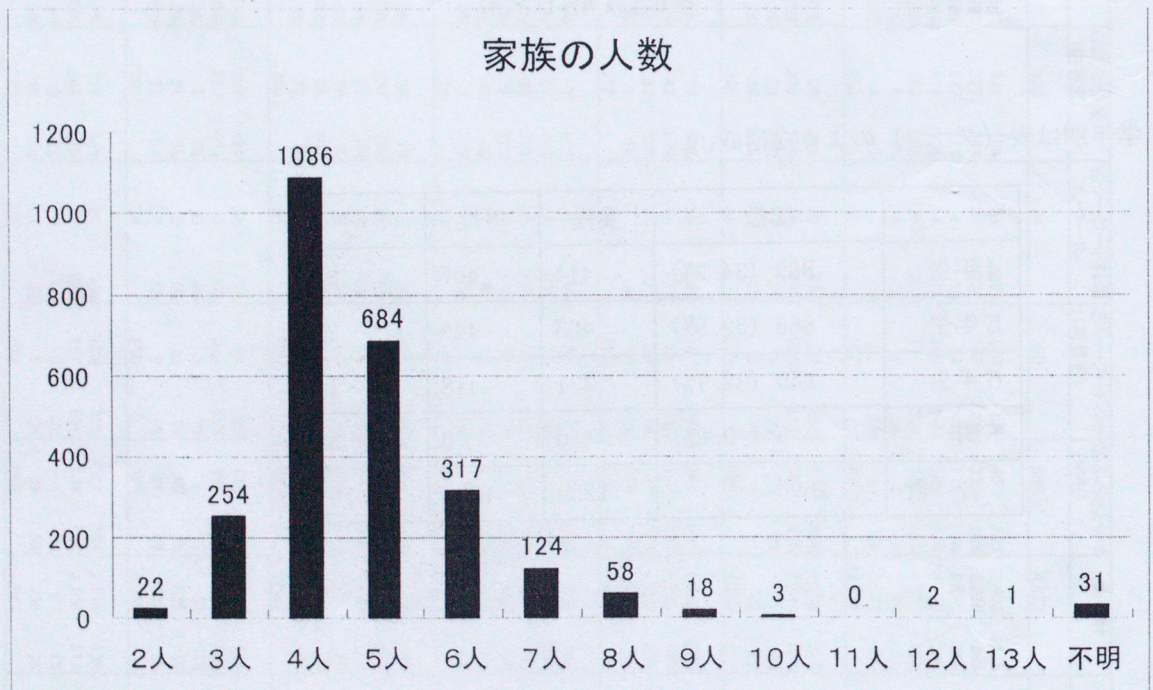


学年別は表（グラフ）のような構成。

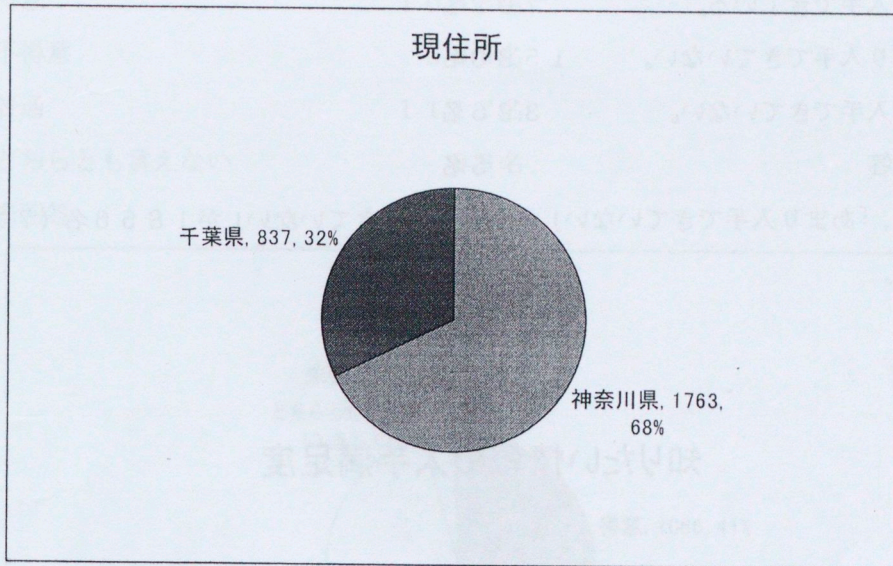
	総数	女性	男性	不明
4年生	889 (34.2%)	414	467	8
5年生	856 (32.9%)	405	449	2
6年生	850 (32.7%)	431	418	1
不明	5 (0.2%)	0	0	5
合計	2600	1250	1334	16



家族の人数は、グラフのようになり、4人家族が1086名（41.8%）と圧倒的に多く、以下、5人家族（26.3%）と続く。

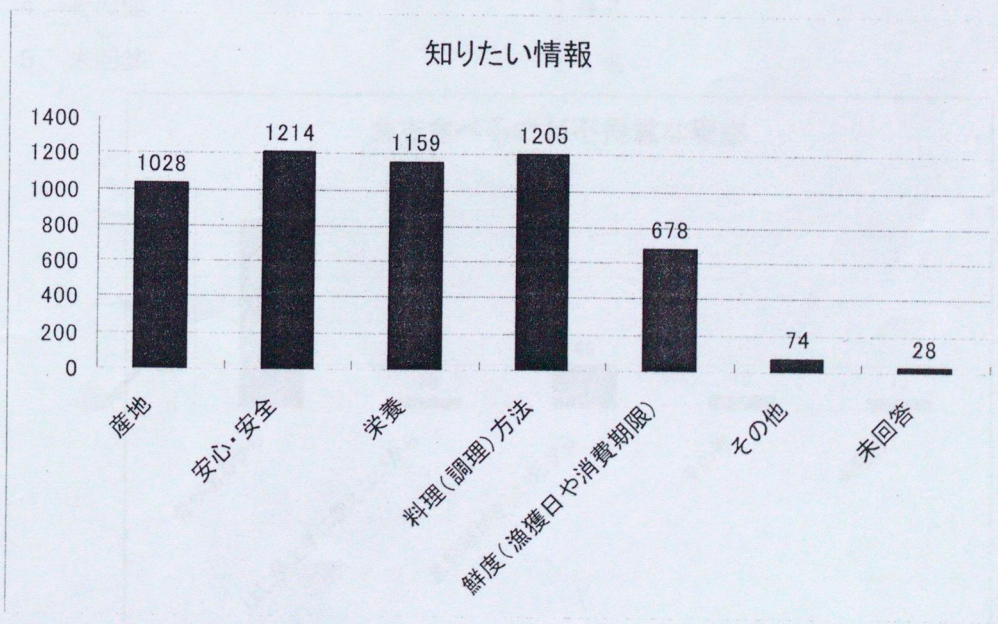


現住所は、神奈川県1763名（67.8%）、千葉県837名（32.2%）。



(2) 問1. 魚介類や水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか（〇はいくつでも）の回答は、

1. 産地	1028件
2. 安心・安全	1214件
3. 栄養	1159件
4. 料理（調理）方法	1205件
5. 鮮度（漁獲日や消費期限）	678件
6. その他	74件
7. 未回答	28件

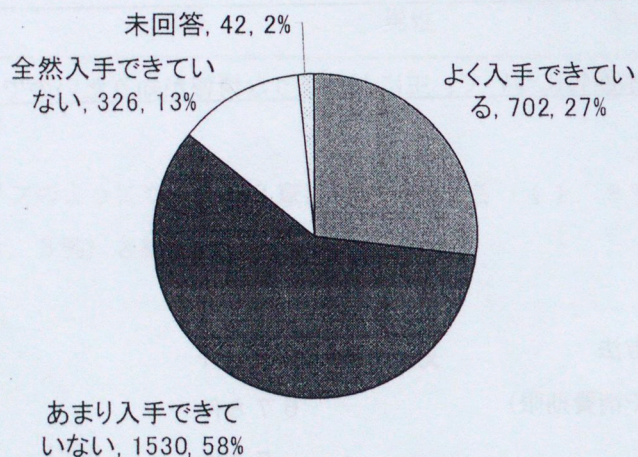


(3) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ)の回答は、

- | | |
|-----------------|-------|
| 1. よく入手できている。 | 702名 |
| 2. あまり入手できていない。 | 1530名 |
| 3. 全然入手できていない。 | 326名 |
| 4. 未回答 | 5名 |

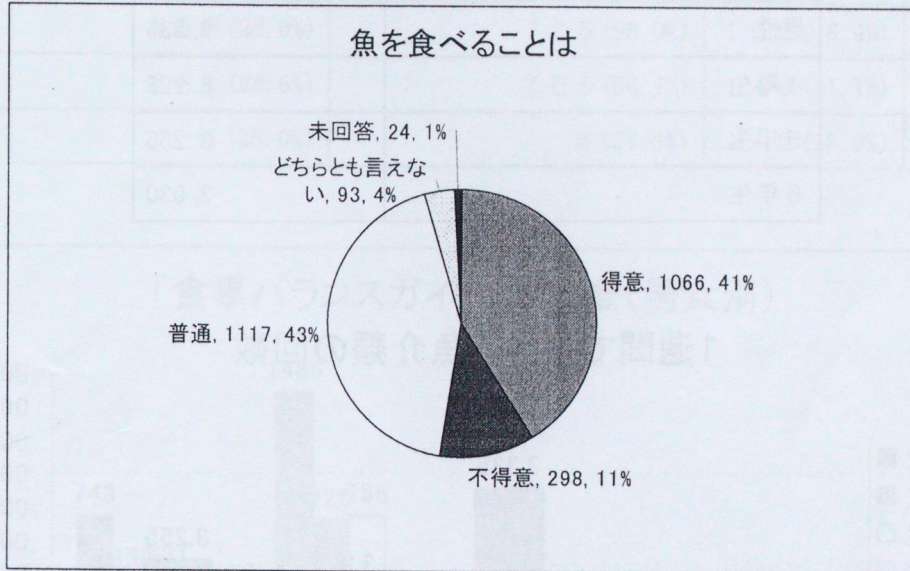
となっており、「あまり入手できていない」、「全然入手できていない」が1856名(71.4%)を占めている。

知りたい情報の入手満足度



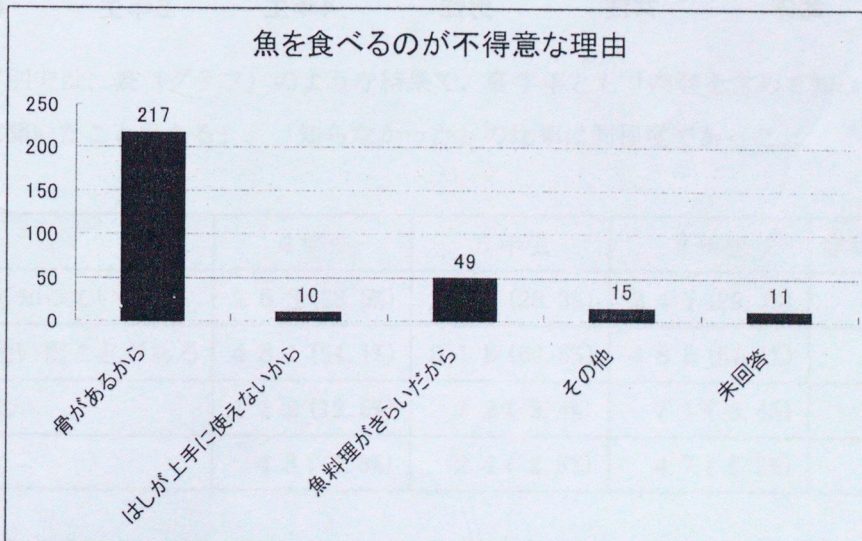
(4) 問3. 魚を食べることは、得意ですか。(○は1つ)の回答は、

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 得意 | 1066名 |
| 2. 不得意 | 298名 |
| 3. 普通 | 1117名 |
| 4. どちらとも言えない | 93名 |
| 5. 未回答 | 24名 |



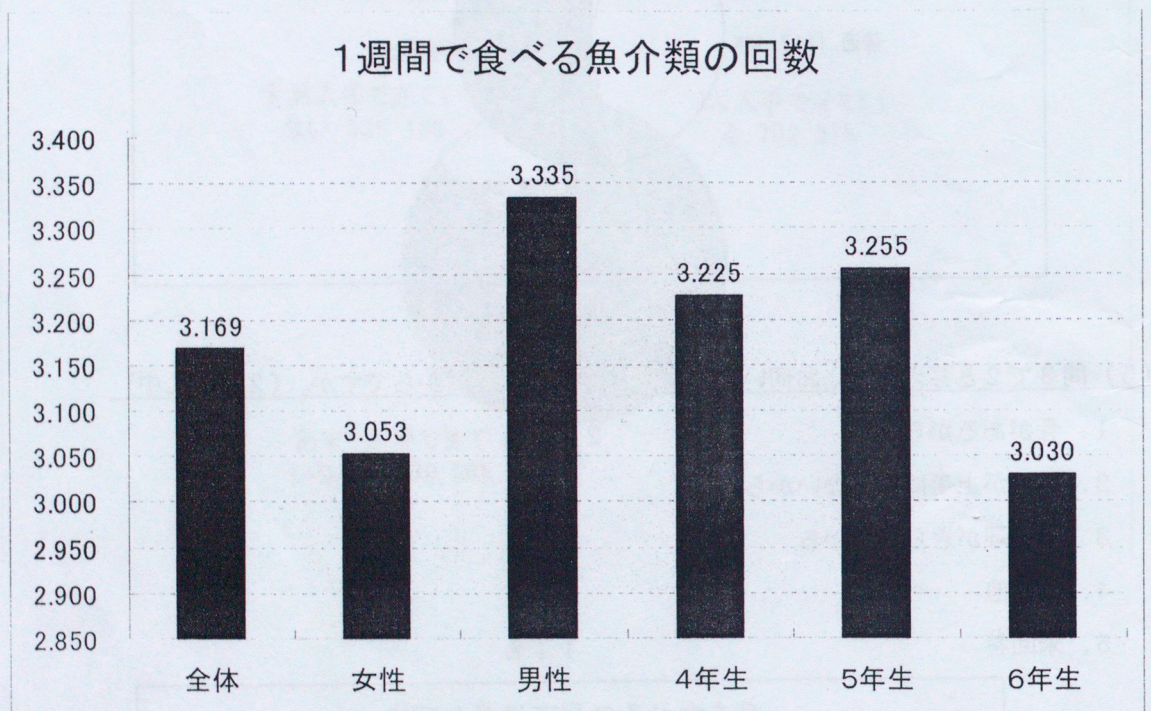
(5) 問3で2と答えた方にお伺いします。どのような理由からですか。(298名中)

- | | |
|-----------------|------|
| 1. 骨があるから | 217名 |
| 2. はしが上手に使えないから | 10名 |
| 3. 魚料理がきらいだから | 49名 |
| 4. その他 | 15名 |
| 5. 未回答 | 11名 |



(6) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)の回答をまとめると、表(グラフ)のようになる。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	3.169
女性	3.053
男性	3.335
4年生	3.225
5年生	3.255
6年生	3.030

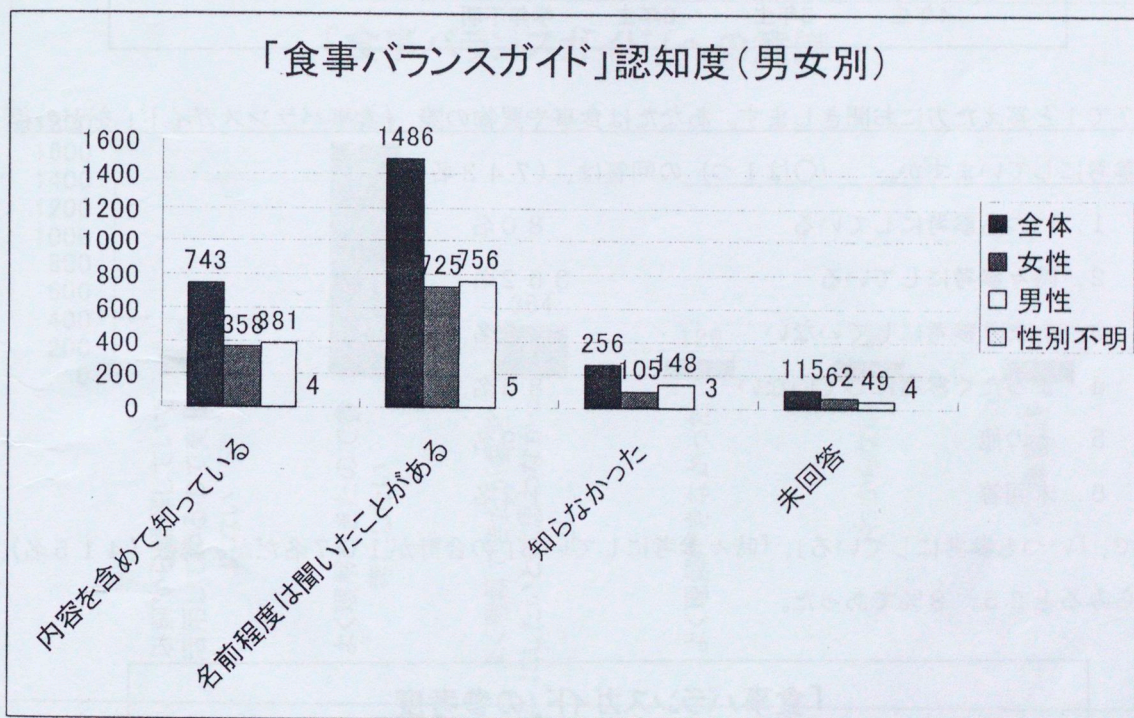


(7) 食事バランスガイドの認知度

全体では743名(28.8%)が、「内容を含めて知っている」と回答したが、1486名(57.2%)と半数強は「名前程度は聞いたことがある」と回答している。

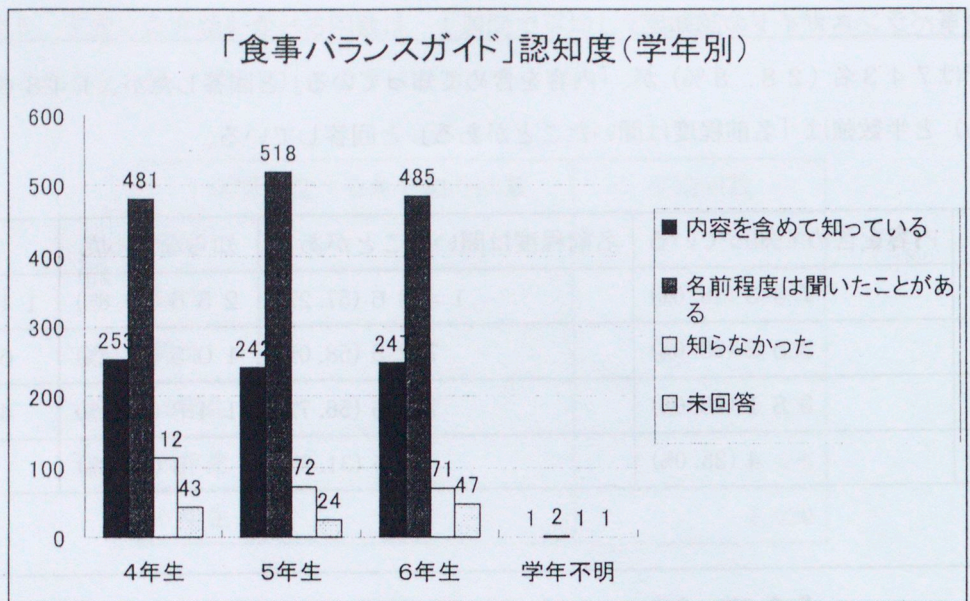
	内容を含めて知っている	名前程度は聞いたことがある	知らなかった	未回答
全体	743 (28.6%)	1486 (57.2%)	256 (9.8%)	115 (4.4%)
女性	358 (28.6%)	725 (58.0%)	105 (8.4%)	62 (5.0%)
男性	381 (28.6%)	756 (56.7%)	148 (11.1%)	49 (3.7%)
性別不明	4 (25.0%)	5 (31.3%)	3 (18.8%)	4 (25.0%)

「食事バランスガイド」認知度(男女別)



また、学年別では、表(グラフ)のような結果で、各学年とも「内容を含めて知っている」、「名前程度は聞いたことがある」、「知らなかった」の比率は同程度であった。

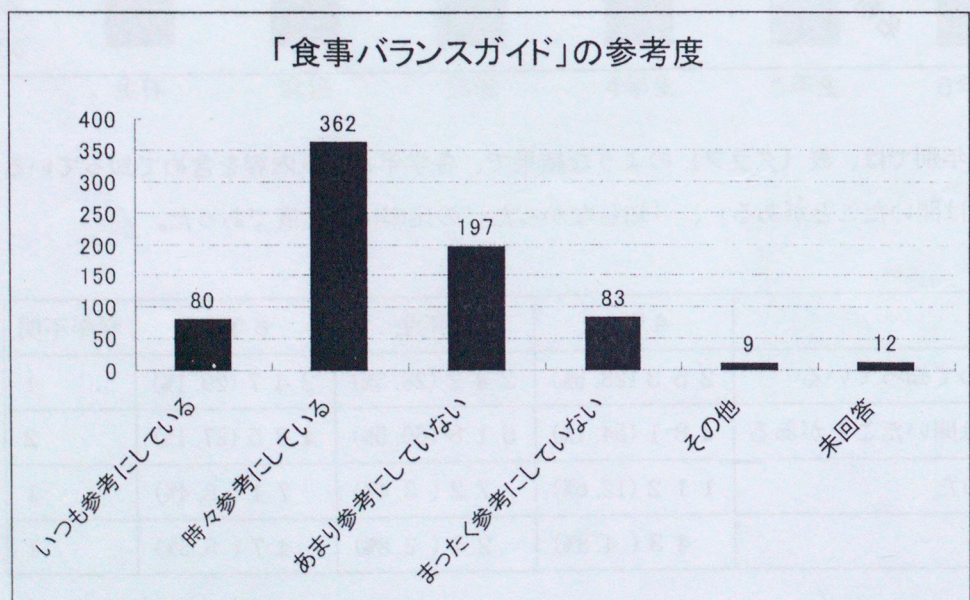
	4年生	5年生	6年生	学年不明
内容を含めて知っている	253 (28.5%)	242 (28.3%)	247 (29.1%)	1
名前程度は聞いたことがある	481 (54.1%)	518 (60.5%)	485 (57.1%)	2
知らなかった	112 (12.6%)	72 (8.4%)	71 (8.4%)	1
未回答	43 (4.8%)	24 (2.8%)	47 (5.5%)	1



問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)の回答は、(743名中)

- | | |
|-----------------|------|
| 1. いつも参考にしている | 80名 |
| 2. 時々参考にしている | 362名 |
| 3. あまり参考にしていない | 197名 |
| 4. まったく参考にしていない | 83名 |
| 5. その他 | 9名 |
| 6. 未回答 | 12名 |

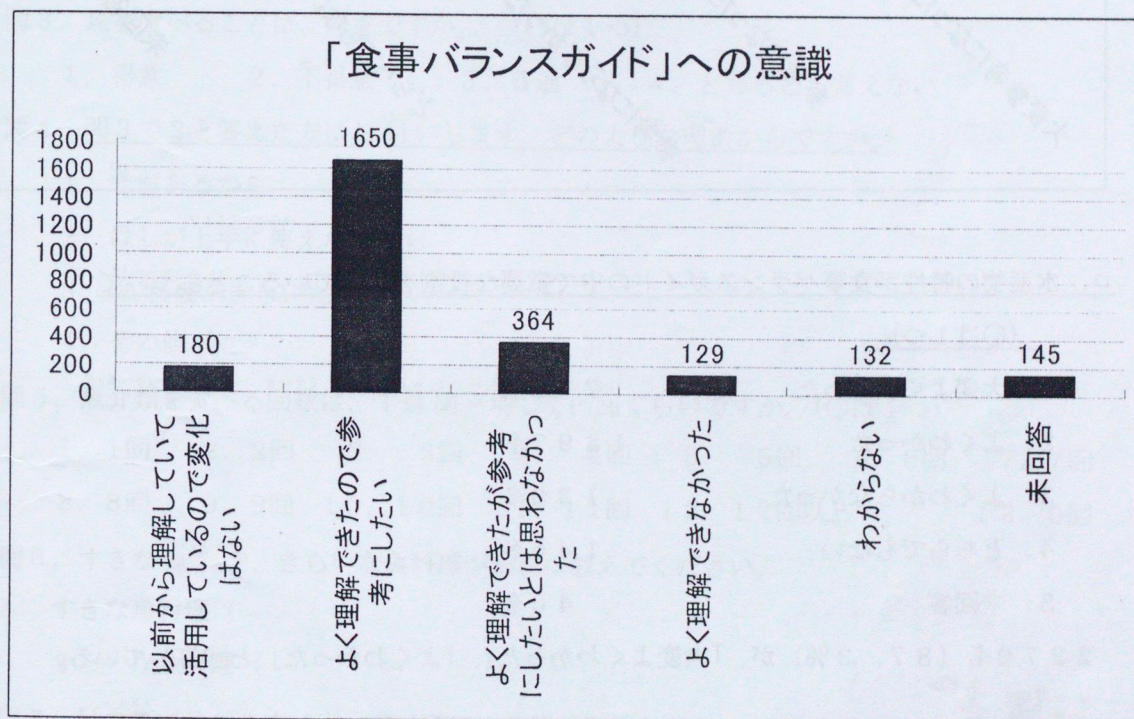
で、「いつも参考にしている」、「時々参考にしている」の合計が107名だが、総数(415名)から見ると25.8%であった。



(8) 問8. 今日の「食育おさかな学習会」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(〇は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない	180名
2. よく理解できたので参考にしたい	1650名
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった	364名
4. よく理解できなかった	129名
5. わからない	132名
6. 未回答	145名

4年生52名(5.8%)、5年生39名(4.6%)、6年生38名(4.5%)が「よく理解できなかった」と回答している。

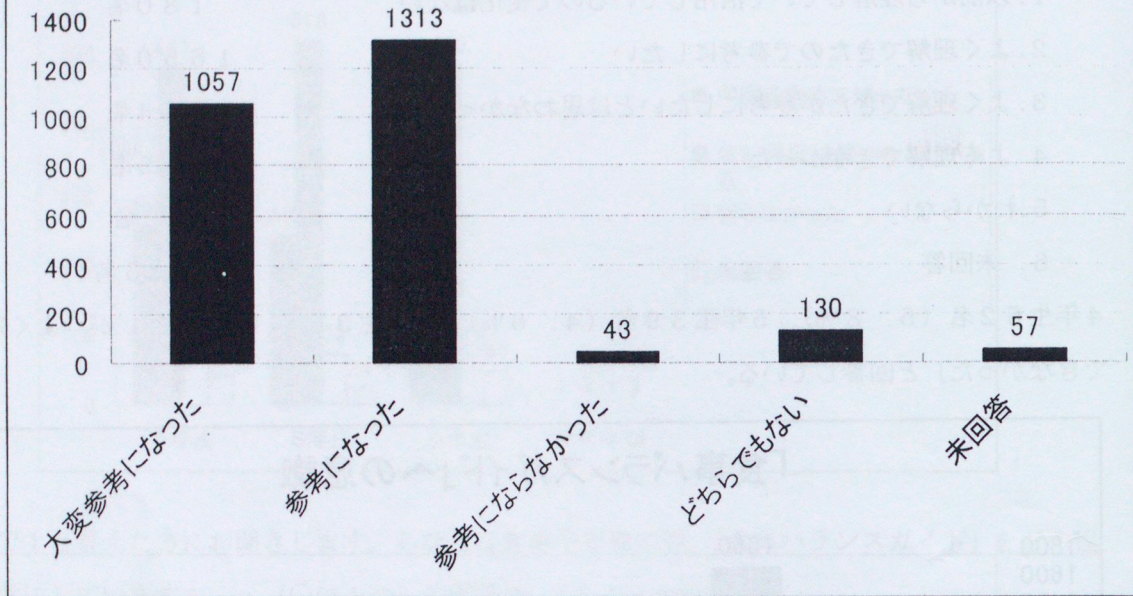


(9) 問9. 今回の「食育おさかな学習会」に参加してのご感想は(〇は1つ)の回答は、

イ. 1. 大変参考になった	1057名
2. 参考になった	1315名
3. 参考にならなかった	43名
4. どちらでもない	130名
5. 未回答	57名

2372名(91.2%)と、参加者の殆どが「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。

参加しての感想



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|-------|
| 1. 大変よくわかった | 773名 |
| 2. よくわかった | 1497名 |
| 3. よくわからなかった | 138名 |
| 4. どちらでもない | 146名 |
| 5. 未回答 | 46名 |

2270名(87.3%)が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

- | | |
|----------|-------|
| 1. 増やす | 1173名 |
| 2. 今まで通り | 1318名 |
| 3. 減らす | 55名 |
| 4. 未回答 | 54名 |

1173名(45.1%)が、「増やす」と回答している。

アンケートのお願い (小学生用)

問1. 魚介類や水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地 2. 安心・安全 3. 栄養 4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や消費期限) 6. その他()

問2. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問3. 魚を食べることは、得意ですか。(〇は1つ)

1. 得意 2. 不得意 3. 普通 4. どちらとも言えない

問4. 問3で2と答えた方にお伺いします。どのような理由からですか。

1. 骨があるから
2. はしが上手に使えないから
3. 魚料理がきらいだから
4. その他()

問5. 魚介類を食べる回数は、1週間平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回 2. 2回 3. 3回 4. 4回 5. 5回 6. 6回 7. 7回
8. 8回 9. 9回 10. 10回 11. 11回 12. 12回以上 13. 0回

問6. すきな魚料理、きれいな魚料理があれば教えてください。

すきな魚料理 ()

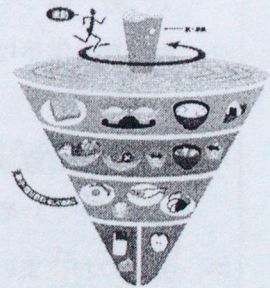
きれいな魚料理 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながら

お答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

1. 内容を含め知っている → 問7-1へ
2. 名前程度は聞いたことがある → 問8へ
3. 知らなかった → 問8へ



問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」

をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている 4. まったく参考にしていない
2. 時々参考にしている 5. その他()
3. あまり参考にしていない

つぎへ ➡

問8. 今日の「食育おさかな学習会」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。

(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「食育おさかな学習会」に参加してのご感想は (○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない
- ロ. 水産物の栄養が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて
(○は1つ)

1. 大変よくわかった 2. よくわかった 3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

1. 増やしてほしい 2. 今まで通りでいい 3. 減らしてほしい

ニ. これからも家庭で、どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は (○は1つ)

1. 男性 2. 女性

ロ. あなたの学年は (○は1つ)

1. 4年 2. 5年 3. 6年

ハ. あなたのご家族の人数は、あなたを含めて何名ですか。

() 名

ニ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「食育おさかな学習会」アンケート調査結果報告
 一般

(1) 対象者の特性

対象者は、「食育おさかな学習会」の参加者。

総数：415名

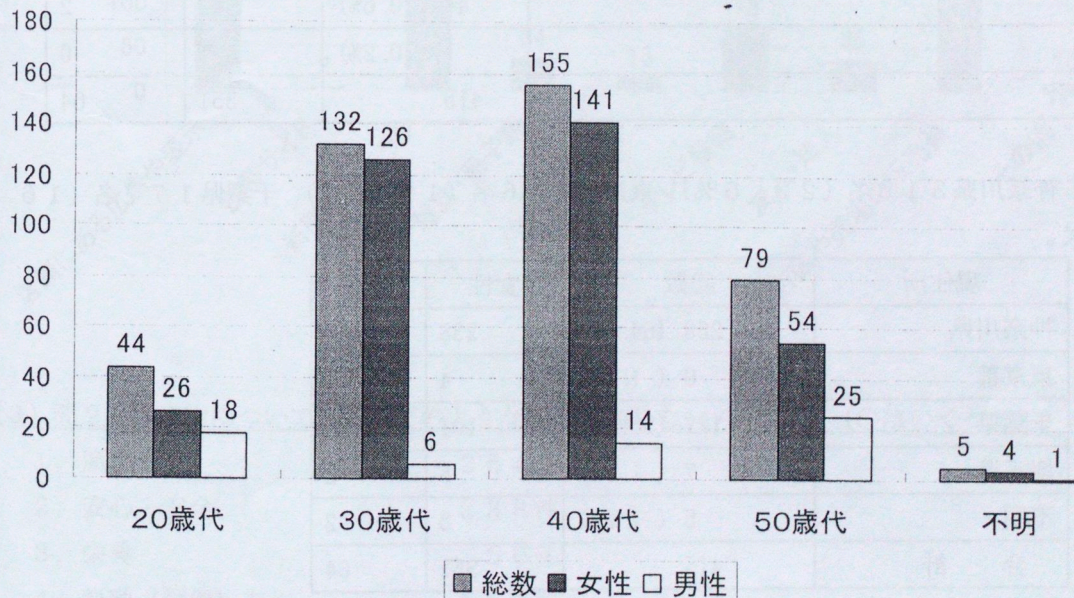
女性：351名(84.6%)

男性：64名(15.4%)

年齢別は表のような構成。

年齢	総数	女性	男性
20歳代	44 (10.6%)	26	18
30歳代	132 (31.8%)	126	6
40歳代	155 (37.3%)	141	14
50歳代	79 (19.0%)	54	25
不明	5 (1.2%)	4	1
合計	415	351	64

年齢別構成



家族構成では、「親と子の二世代」が678名（66.5%）と半数以上を占めている。

家族構成	総数	女性	男性
一人暮らし	35 (8.4%)	24	11
夫婦のみ	23 (5.5%)	18	5
親と子の二世代	276 (66.5%)	241	35
親と子と孫の三世代	70 (16.9%)	59	11
その他	9 (2.2%)	8	1
不明	2 (0.5%)	1	1
合 計	415	351	64

職業は、会社員・公務員・団体職員（その他）203名（48.9%）、専業主婦145名（34.9%）と続く。

職業	総数	女性	男性
自営業（商店経営・自由業）	14 (3.4%)	13	1
農林漁業	2 (0.5%)	2	0
会社員・公務員・団体職員（食品・栄養・医学関係者）	4 (1.0%)	3	1
会社員・公務員・団体職員（その他）	203 (48.9%)	144	59
専業主婦	145 (34.9%)	145	0
学生	2 (0.5%)	1	1
その他	44 (10.6%)	42	2
不明	1 (0.2%)	1	0
合 計	415	351	64

現住所は、神奈川県316名（29.5%）、東京都206名（19.2%）、千葉県177名（16.5%）と続く。

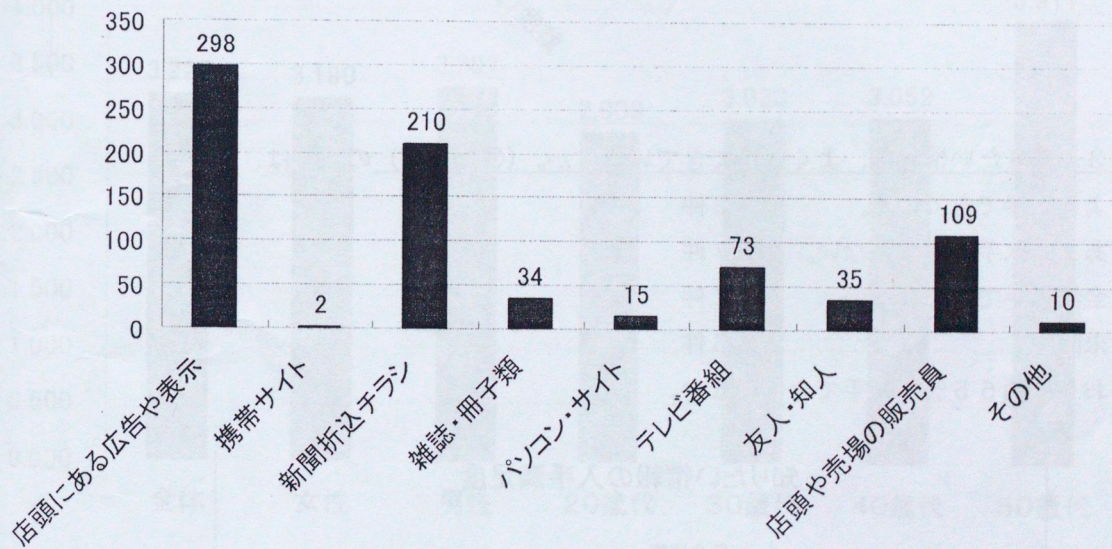
現住所	総数	女性	男性
神奈川県	268 (64.6%)	238	30
東京都	8 (1.9%)	4	4
千葉県	127 (30.6%)	101	26
埼玉県	7 (1.7%)	5	2
不明	5 (1.2%)	3	2
合 計	415	351	64

(2) 問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)の回答は、

1. 店頭にある広告や表示	298件
2. 携帯サイト	2件
3. 新聞折込チラシ	210件
4. 雑誌・冊子類	34件
5. パソコンサイト	15件
6. テレビ番組	73件
7. 友人・知人	35件
8. 店頭や売場の販売員	109件
9. その他	10件

となっており、店頭での情報入手が圧倒的で、新聞折込チラシと続く。

情報の入手先

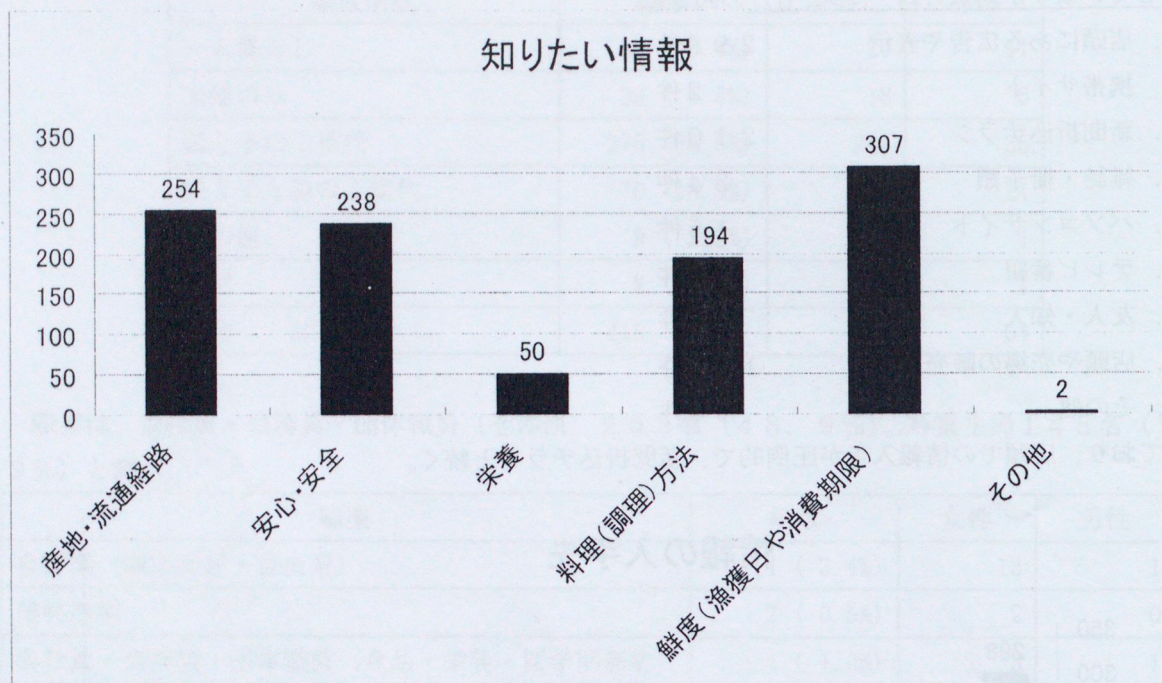


(3) 問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)の回答は、

1. 産地	254件
2. 安心・安全	238件
3. 栄養	50件
4. 料理(調理)方法	194件
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)	307件
6. その他	2件

となっており、鮮度(漁獲日や賞味期限)、安心・安全、産地・流通経路の情報を望んでいることがは

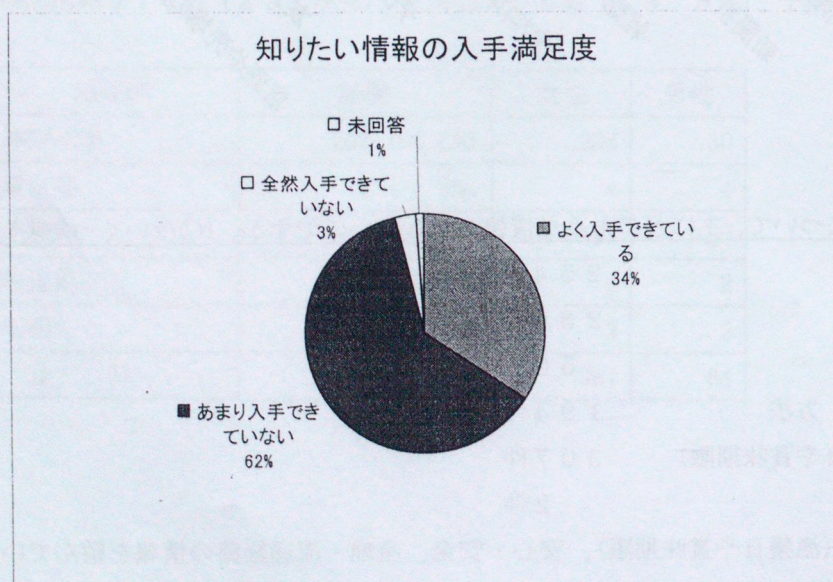
つきりと分かる。



(4) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ)の回答は、

- 1. よく入手できている。 142件
- 2. あまり入手できていない。 257件
- 3. 全然入手できていない。 11件
- 4. 未回答 5件

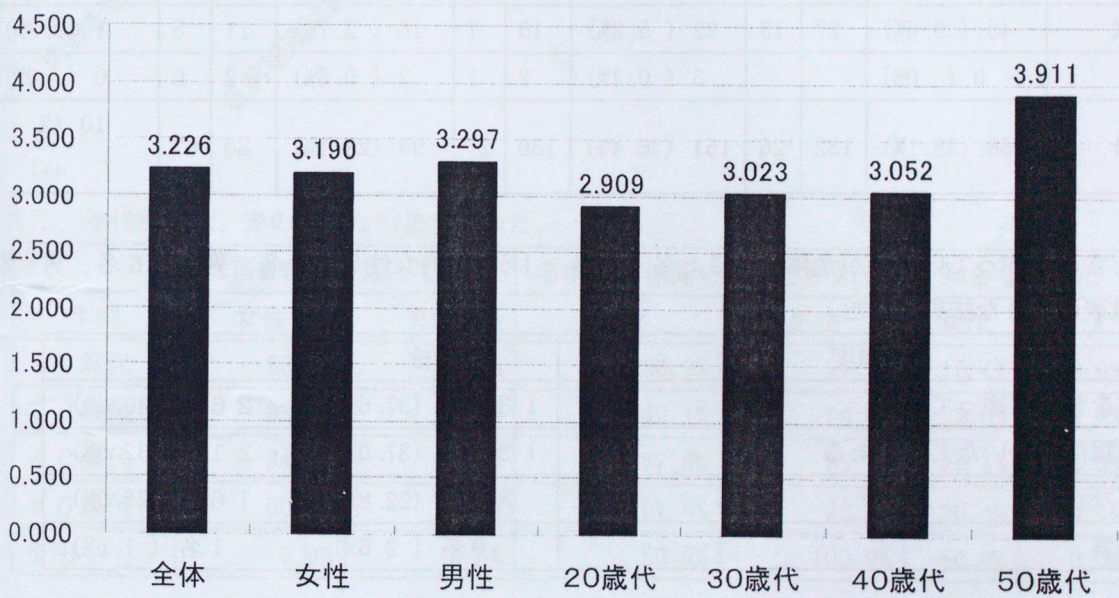
となっており、約65%が入手できていない。



(5) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)の回答をまとめると、60歳代の平均回数が最も多くなっている。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	3.226
女性	3.190
男性	3.297
20歳代	2.909
30歳代	3.023
40歳代	3.052
50歳代	3.911

1週間で食べる魚介類の平均回数



そのうち、0回(女性2名、男性1名)～1回(女性28名、男性8名)と答えた方の少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)の回答は以下の通り。

- | | |
|-------------------|----|
| 1. 価格が高い | 1名 |
| 2. 料理(調理)方法がわからない | 1名 |
| 3. 料理(調理)方法が面倒 | 8名 |
| 4. 食べるのに手間がかかる | 1名 |
| 5. 片づけが面倒 | 2名 |
| 6. 安全・安心が確認できない | 0名 |

7. 私が魚介類を好まない 1名
 8. 家族が魚介類を好まない 0名
 9. その他 0名

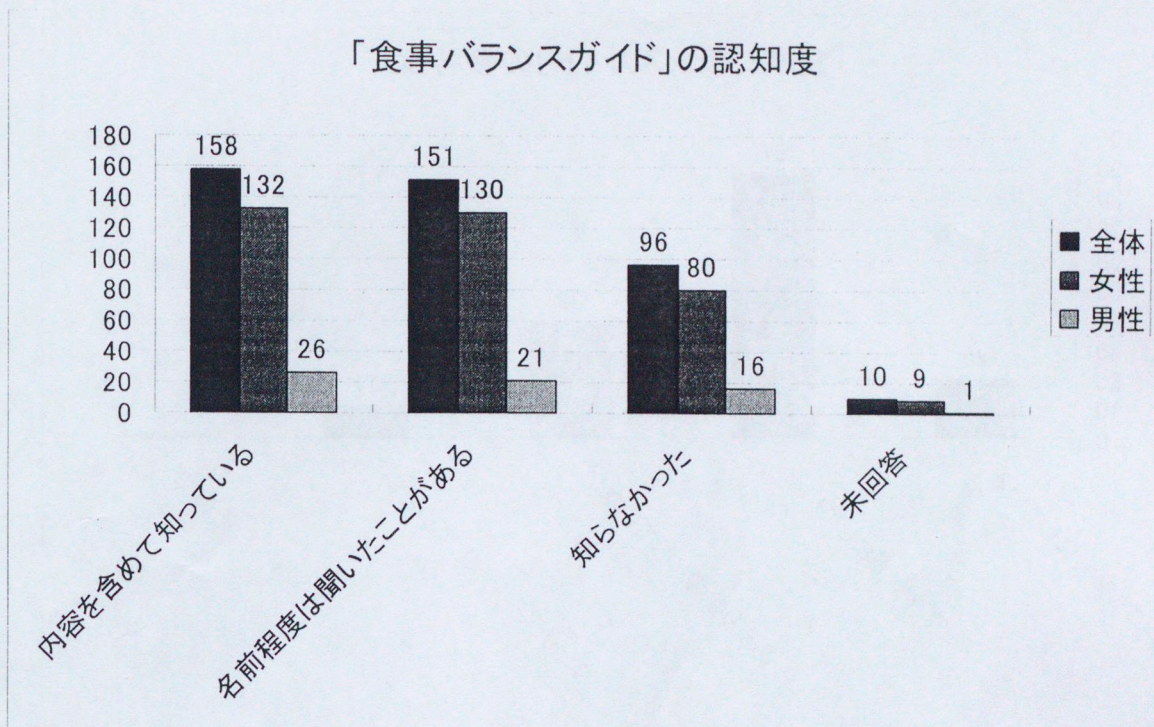
(6) 食事バランスガイドの認知度

認知度	内容を含めて知っている			名前程度は聞いたことがある			知らなかった			未回答		
	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性
20歳代	20 (4.8%)	14	6	12 (2.9%)	7	5	11 (2.7%)	4	7	1 (0.2%)	1	0
30歳代	43 (10.4%)	42	1	56 (13.5%)	53	3	31 (7.5%)	29	2	2 (0.5%)	2	0
40歳代	55 (13.3%)	49	6	58 (14.0%)	53	5	36 (8.7%)	34	2	6 (1.4%)	5	1
50歳代	40 (9.6%)	27	13	22 (5.3%)	15	7	16 (2.7%)	11	5	1 (0.2%)	1	0
不明	0 (0%)			3 (0.7%)	2	1	2 (0.5%)	2	0	0 (0%)		
合計	158 (38.1%)	132	26	151 (36.4%)	130	21	96 (23.1%)	80	67	10 (2.4%)	9	1

「内容を含めて知っている」が全体で158名(38.1%)、内女性132名、男性26名、男女別認知度は表のような結果だった。

認知度	女性	男性
内容を含めて知っている	132名 (37.6%)	26名 (40.6%)
名前程度は聞いたことがある	130名 (37.0%)	21名 (32.8%)
知らなかった	80名 (22.8%)	16名 (25.0%)
未回答	9名 (2.6%)	1名 (1.6%)

「食事バランスガイド」の認知度



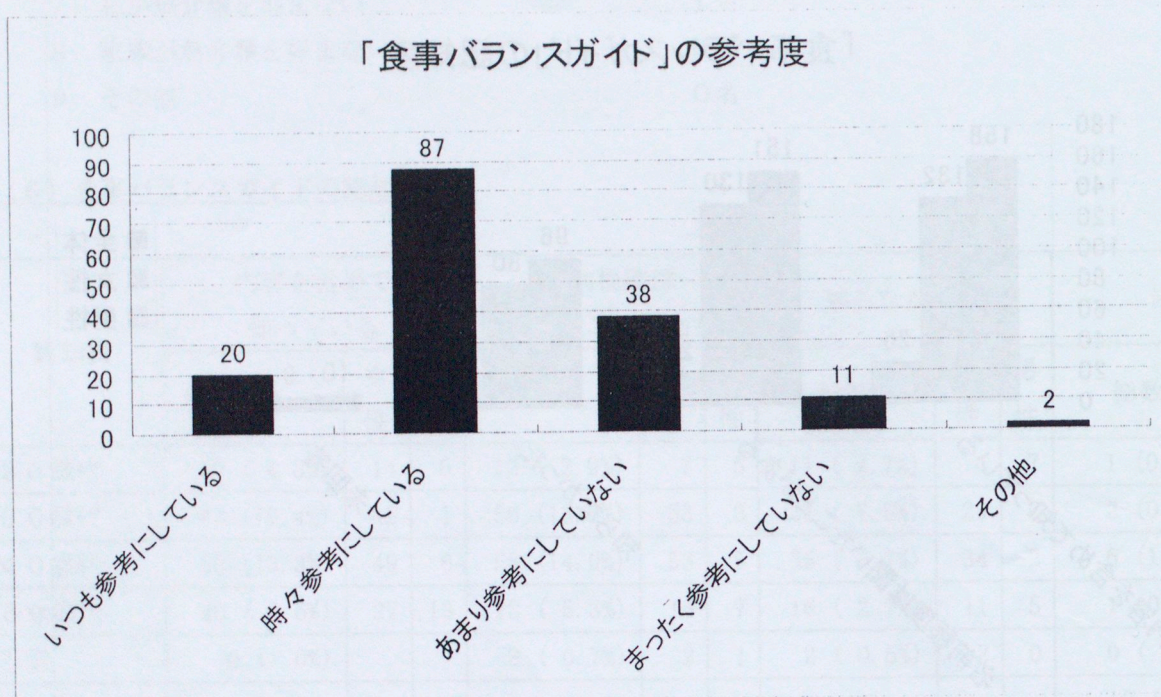
また、年代別では、表のような結果であった。

年齢	内容を含めて知っている		名前程度は聞いたことがある		知らなかった	
	女性	男性	女性	男性	女性	男性
20歳代	53.8%	33.3%	26.9%	27.8%	15.4%	38.9%
30歳代	33.3%	16.7%	42.1%	50.0%	23.0%	33.3%
40歳代	34.8%	42.9%	37.6%	35.7%	24.1%	14.3%
50歳代	50.0%	52.0%	27.8%	28.0%	20.4%	20.0%
不明	0.0%	0.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%

(7) 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(○は1つ)の回答は、(158名中)

- 1. いつも参考にしている 20名
- 2. 時々参考にしている 87名
- 3. あまり参考にしていない 38名
- 4. まったく参考にしていない 11名
- 5. その他 2名

で、「いつも参考にしている」、「時々参考にしている」の合計が107名だが、総数(415名)から見ると25.8%であった。

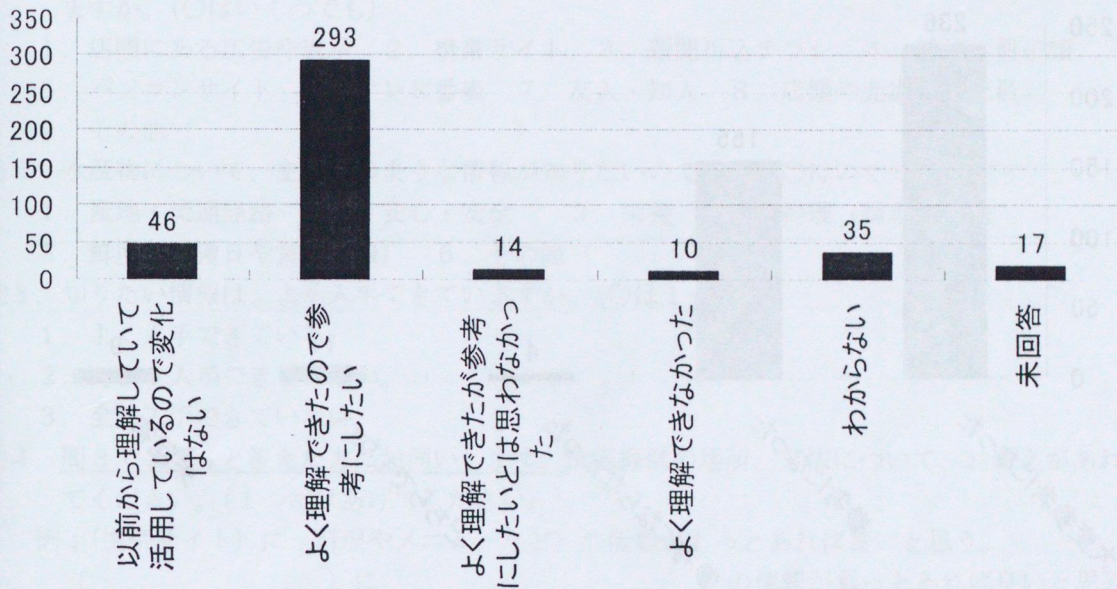


(8) 問8. 今回のイベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(○は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 以前から理解していて活用しているので変化はない | 46名 |
| 2. よく理解できたので参考にしたい | 293名 |
| 3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった | 14名 |
| 4. よく理解できなかった | 10名 |
| 5. わからない | 35名 |
| 6. 未回答 | 17名 |

293名(70.6%)が「よく理解できたので参考にしたい」であった。

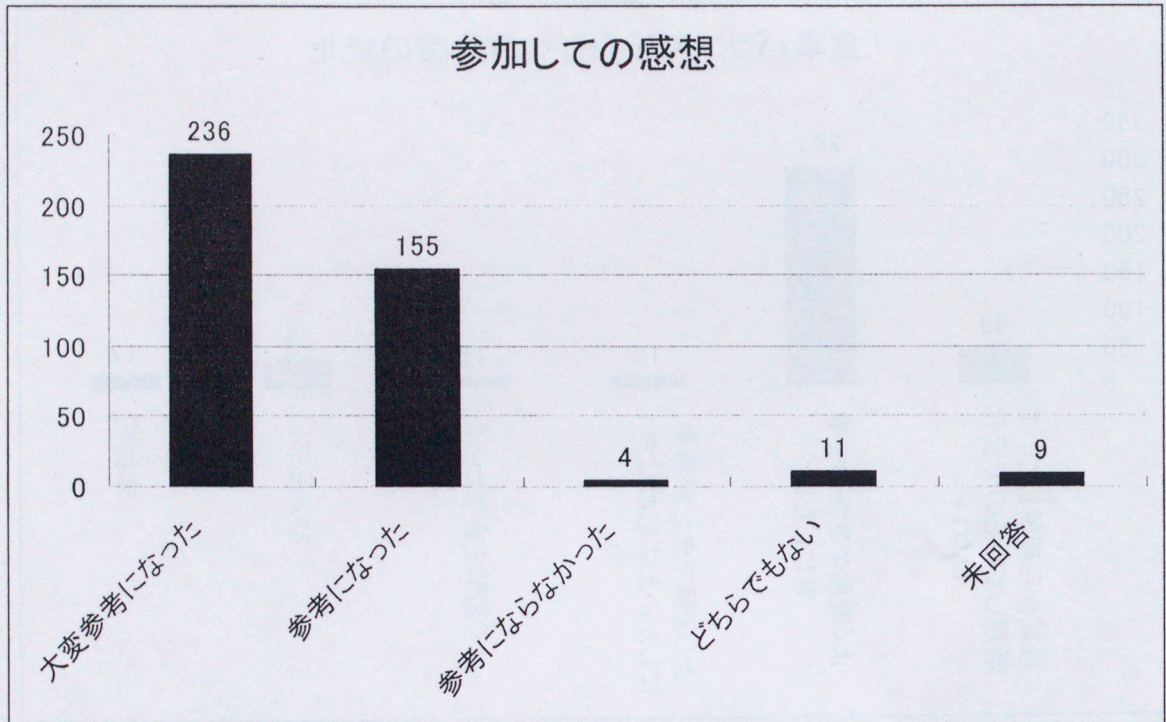
「食事バランスガイド」への意識の変化



(9) 問9. 今回のイベントに参加してのご感想は (○は1つ) の回答は、

- | | |
|----------------|------|
| イ. 1. 大変参考になった | 236名 |
| 2. 参考になった | 155名 |
| 3. 参考にならなかった | 4名 |
| 4. どちらでもない | 11名 |
| 5. 未回答 | 9名 |

391名 (94.2%) と、参加者の殆どが「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|------|
| 1. 大変よくわかった | 117名 |
| 2. よくわかった | 228名 |
| 3. よくわからなかった | 20名 |
| 4. どちらでもない | 32名 |
| 5. 未回答 | 18名 |

345名(83.1%)が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

- | | |
|----------|------|
| 1. 増やす | 245名 |
| 2. 今まで通り | 158名 |
| 3. 減らす | 0名 |
| 4. 未回答 | 12名 |

245名(59.0%)が、「増やす」と回答している。

アンケートのお願い

問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 店頭にある広告や表示
2. 携帯サイト
3. 新聞折込チラシ
4. 雑誌・冊子類
5. パソコンサイト
6. テレビ番組
7. 友人・知人
8. 店頭や売場の販売員
9. その他 ()

問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地・流通経路
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)
6. その他 ()

問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問4. 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)

例;(携帯サイト)に(料理やメニューなど)の情報がもっとあれば良いと思う。

()に()の情報がもっとあれば良いと思う。

問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 0回

問6. 問5で0回~1回と答えた方にお聞きします。少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 価格が高い
2. 料理(調理)方法がわからない
3. 料理(調理)方法が面倒
4. 食べるのに手間がかかる
5. 片づけが面倒
6. 安全・安心が確認できない
7. 私が魚介類を好まない
8. 家族が魚介類を好まない
9. その他 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながらお答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------|
| 1. 内容を含め知っている →問7-1 |
| 2. 名前程度は聞いたことがある →問8 |
| 3. 知らなかった → 問8 |

問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他 ()

問8. 今日の「食育おさかな学習会」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。

(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「食育おさかな学習会」に参加してのご感想は (○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない

ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

1. 大変よくわかった
2. よくわかった
3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

1. 増やす
2. 今まで通り
3. 減らす

ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は (○は1つ)

1. 男性
2. 女性

ロ. あなたの年齢は (○は1つ)

1. 10歳代
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳
6. 60歳代
7. 70歳以上

ハ. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)

1. 一人暮らし
2. 夫婦のみ
3. 親と子の二世帯
4. 親と子と孫の三世帯
5. その他

ニ. あなたの現在の職業は、次のどちらにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業 (商店経営・自由業等)
2. 農林漁業
3. 会社員・公務員・団体職員 (食品・栄養・医学関係者)
4. 会社員・公務員・団体職員 (その他)
5. 専業主婦
6. 学生
7. その他 ()

ホ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
(にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
「食育おさかな普及学術研究会」アンケート調査結果報告
一般

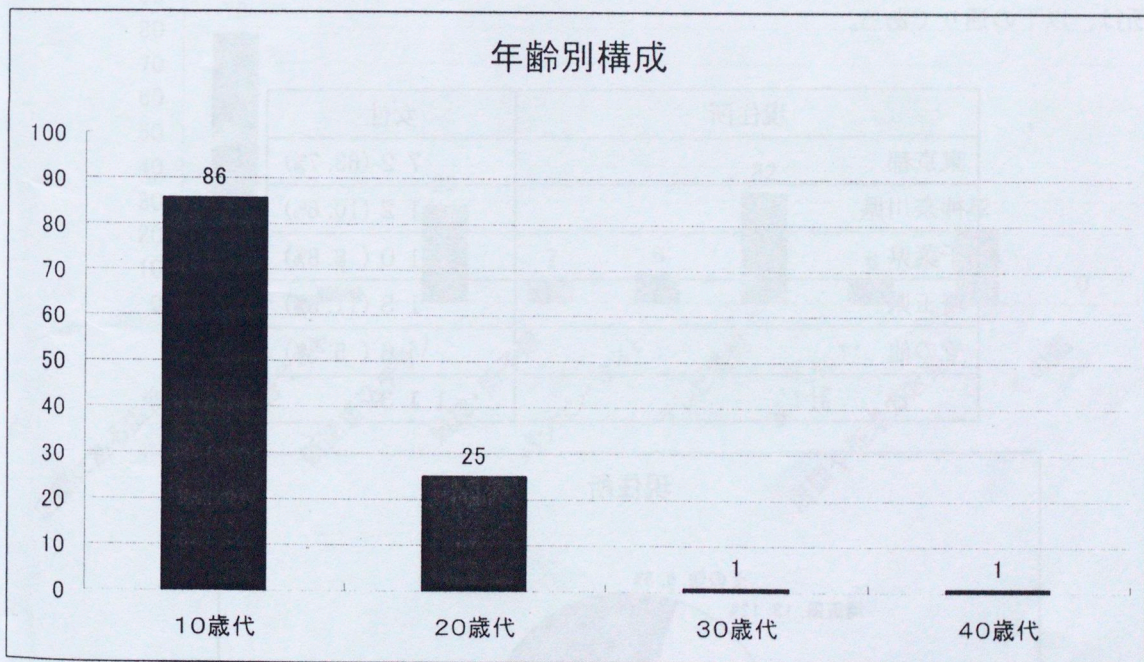
(1) 対象者の特性

対象者は、「食育おさかな普及学術研究会」の参加者。

総数：女性：113名

年齢別は、表(グラフ)のような構成。

年齢	女性
10歳代	86 (76.1%)
20歳代	25 (22.1%)
30歳代	1 (0.9%)
40歳代	1 (0.9%)
合計	113



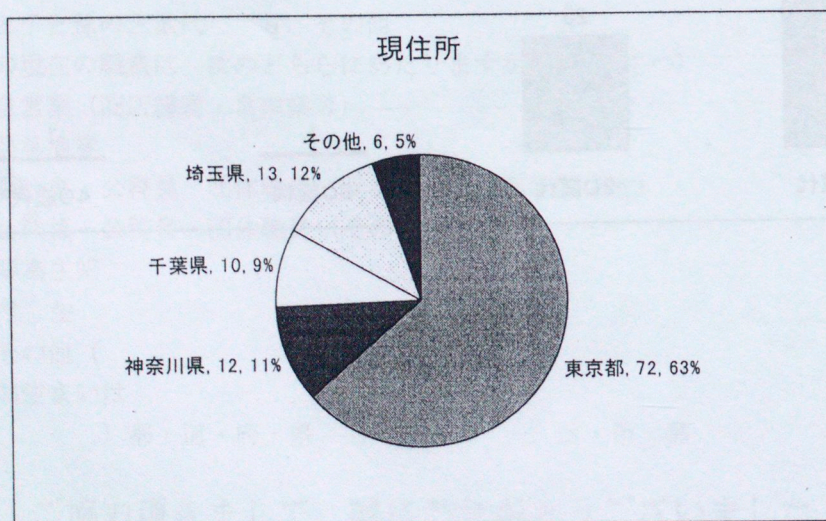
家族構成では、「親と子の二世帯」が58名（51.3%）と半数以上を占め、「一人暮らし」43名（38.1%）となっている。

家族構成	女性
一人暮らし	43 (38.1%)
夫婦のみ	0 (0.0%)
親と子の二世帯	58 (51.3%)
親と子と孫の三世帯	7 (6.2%)
その他	4 (3.5%)
不明	1 (0.9%)
合計	113

職業は、学生が108名（95.6%）だった。

現住所は、以下の通りである。

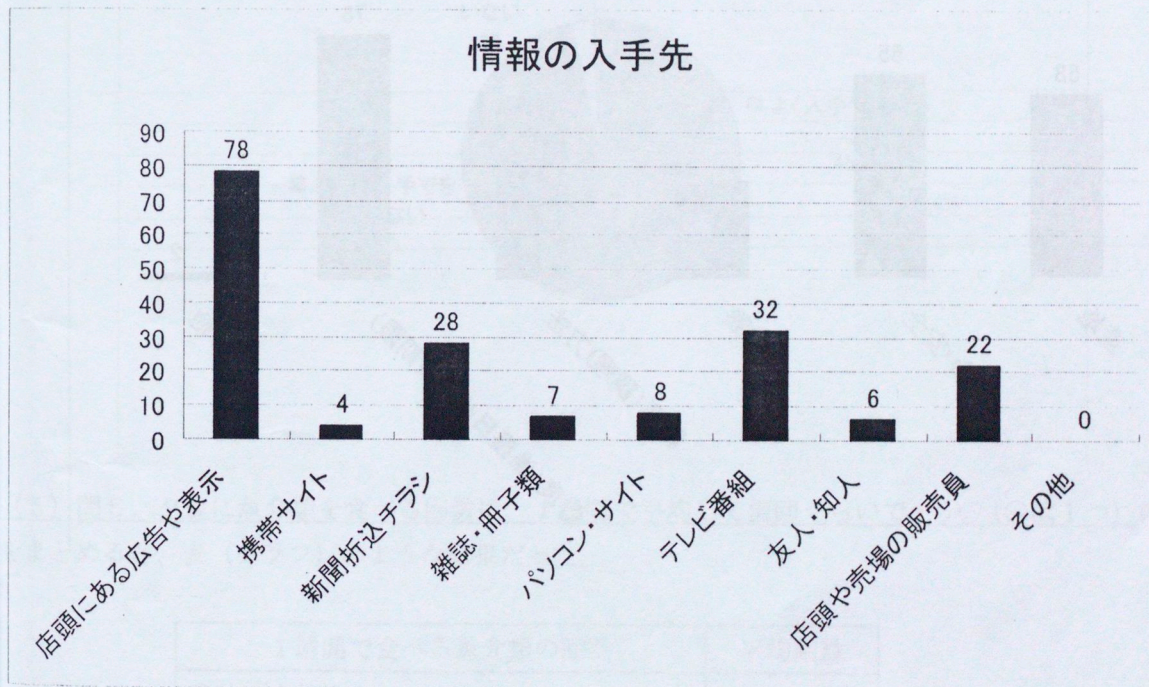
現住所	女性
東京都	72 (63.7%)
神奈川県	12 (10.6%)
千葉県	10 (8.8%)
埼玉県	13 (11.5%)
その他	6 (5.3%)
合計	113



(2) 問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)の回答は、

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 店頭にある広告や表示 | 78件 |
| 2. 携帯サイト | 4件 |
| 3. 新聞折込チラシ | 28件 |
| 4. 雑誌・冊子類 | 7件 |
| 5. パソコンサイト | 8件 |
| 6. テレビ番組 | 32件 |
| 7. 友人・知人 | 6件 |
| 8. 店頭や売場の販売員 | 22件 |

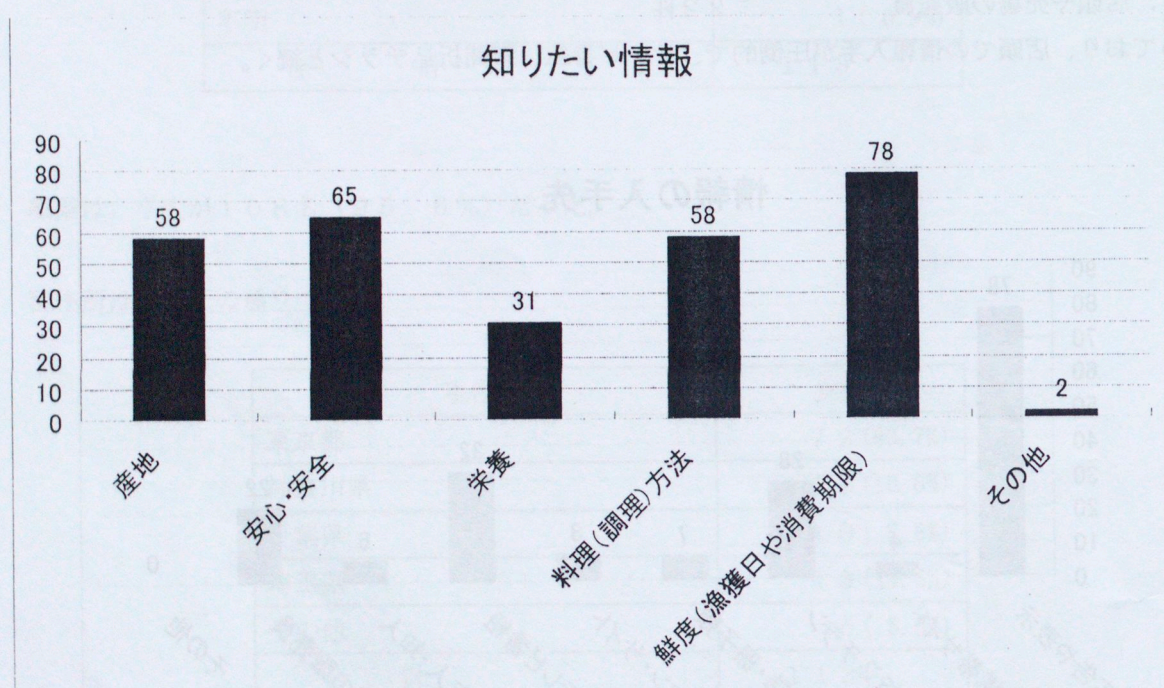
となっており、店頭での情報入手が圧倒的で、テレビ番組、新聞折込チラシと続く。



(3) 問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)の回答は、

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. 産地 | 58件 |
| 2. 安心・安全 | 65件 |
| 3. 栄養 | 31件 |
| 4. 料理(調理)方法 | 58件 |
| 5. 鮮度(漁獲日や賞味期限) | 78件 |
| 6. その他 | 2件 |

となっており、鮮度(漁獲日や賞味期限)、安心・安全、産地、料理方法の情報を望んでいることがはっきりと分かる。

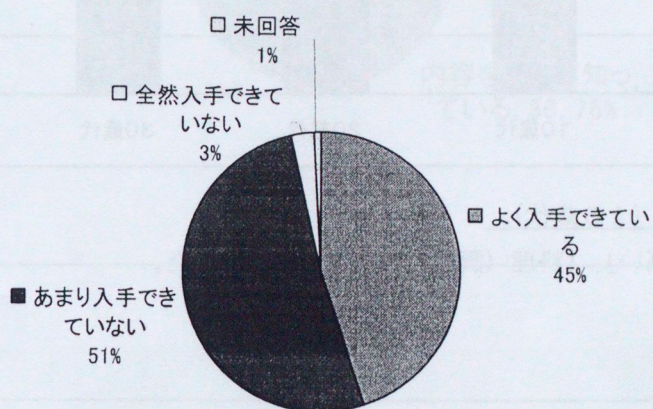


(4) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ)の回答は、

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. よく入手できている。 | 51件 |
| 2. あまり入手できていない。 | 58件 |
| 3. 全然入手できていない。 | 3件 |
| 4. 未回答 | 1件 |

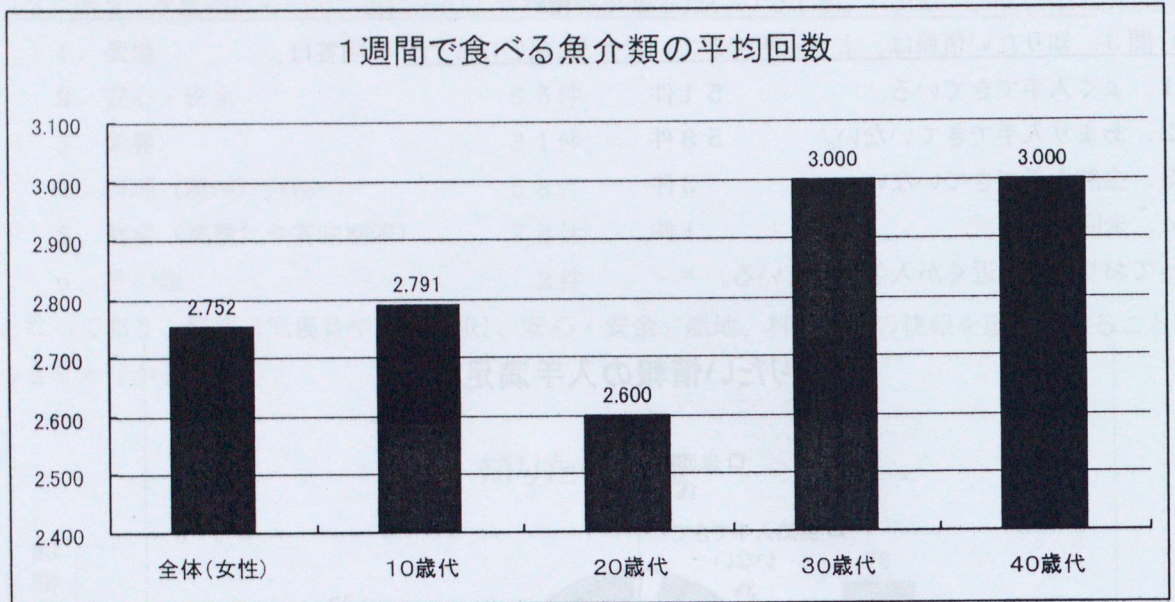
となっており、半数近くが入手できている。

知りたい情報の入手満足度



(5) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(○は1つ)の回答をまとめると、表(グラフ)のような結果だった。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体(女性)	2.752
10歳代	2.791
20歳代	2.600
30歳代	3.000
40歳代	3.000



※ 0回と回答した1名(10歳代)。

その理由は、「価格が高い」、「料理(調理)方法が面倒」だった。

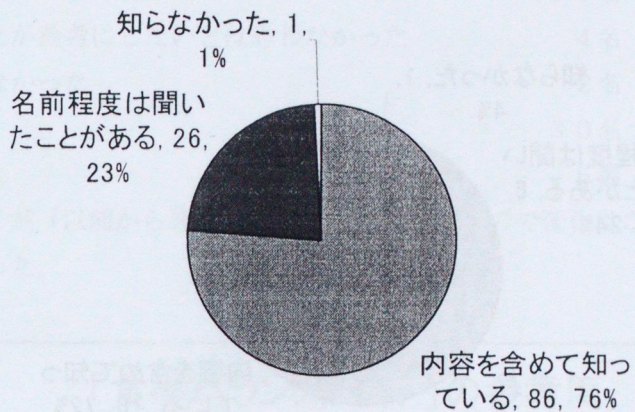
(6) 食事バランスガイドの認知度

「内容を含めて知っている」が全体で86名(76.1%)だった。10歳代は68名(79.1%)、20歳代は18名(72.0%)だった。

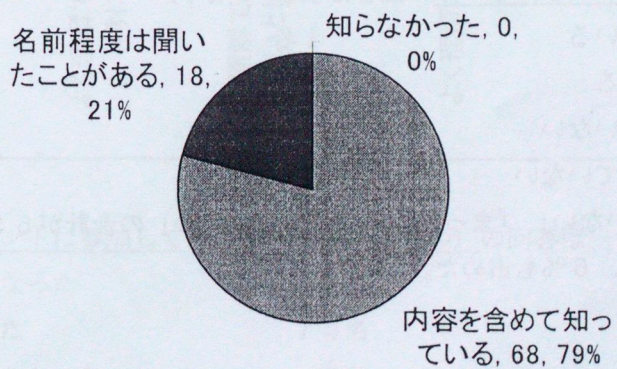
年齢	内容を含めて知っている	名前程度は聞いたことがある	知らなかった
	女性	女性	女性
全体	86 (76.1%)	26 (23.0%)	1 (0.9%)
10歳代	68 (79.1%)	18 (20.9%)	0 (0.0%)
20歳代	18 (72.0%)	6 (24.0%)	1 (4.0%)
30歳代		1 (100.0%)	
40歳代		1 (100.0%)	

全体、年代別の認知度はグラフのとおり。

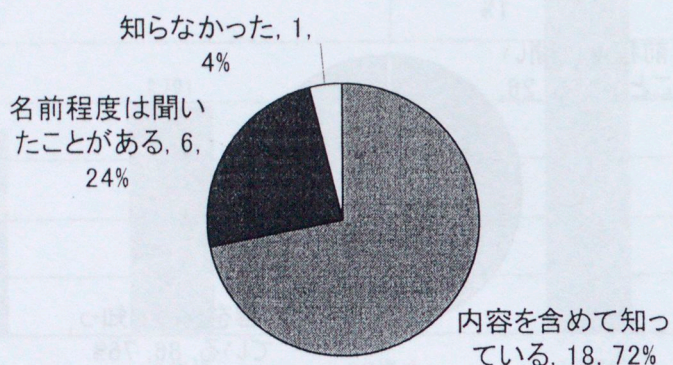
「食事バランスガイドの認知度」(全体)



「食事バランスガイドの認知度」10歳代



「食事バランスガイドの認知度」20歳代



(7) 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)の回答は、(86名中)

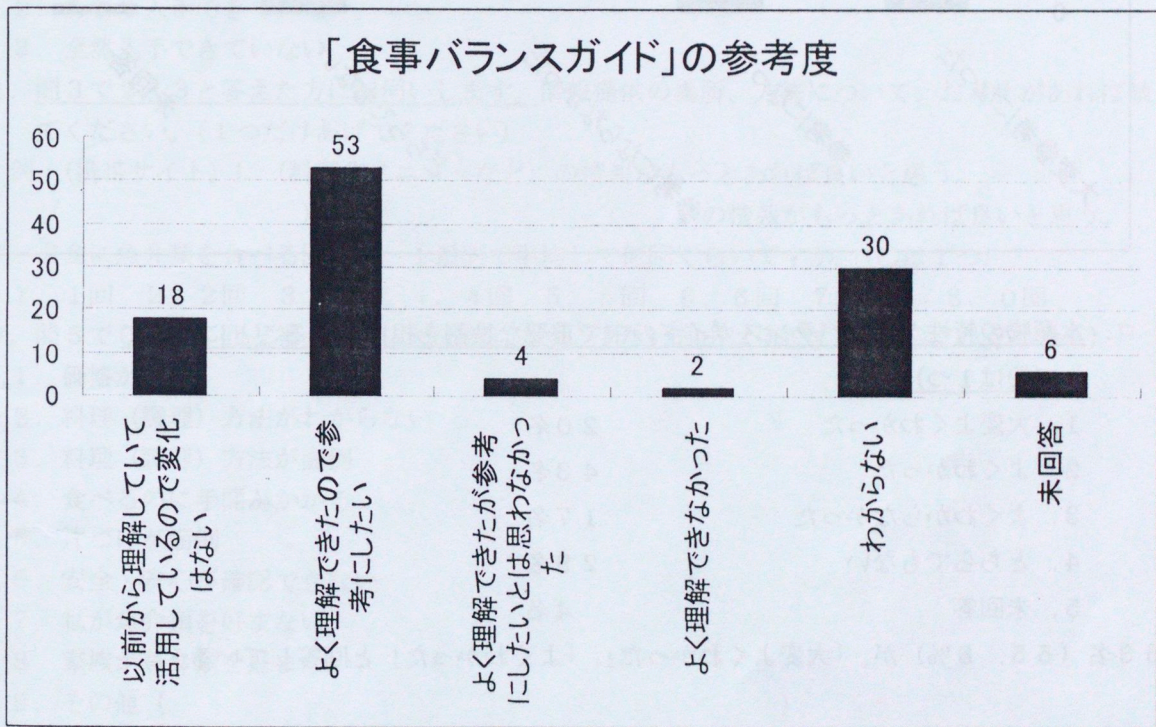
- | | |
|-----------------|-----|
| 1. いつも参考にしている | 1名 |
| 2. 時々参考にしている | 32名 |
| 3. あまり参考にしていない | 41名 |
| 4. まったく参考にしていない | 12名 |

で、「あまり参考にしていない」、「まったく参考にしていない」の合計が53名で、内容まで知っていると答えた86名の61.6%も占めた。

(8) 問8. 今回のイベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 以前から理解していて活用しているので変化はない | 18名 |
| 2. よく理解できたので参考にしたい | 53名 |
| 3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった | 4名 |
| 4. よく理解できなかった | 2名 |
| 5. わからない | 30名 |
| 6. 未回答 | 6名 |

71名(62.8%)が「以前から理解していて活用しているので変化はない」、「よく理解できたので参考にしたい」であった。

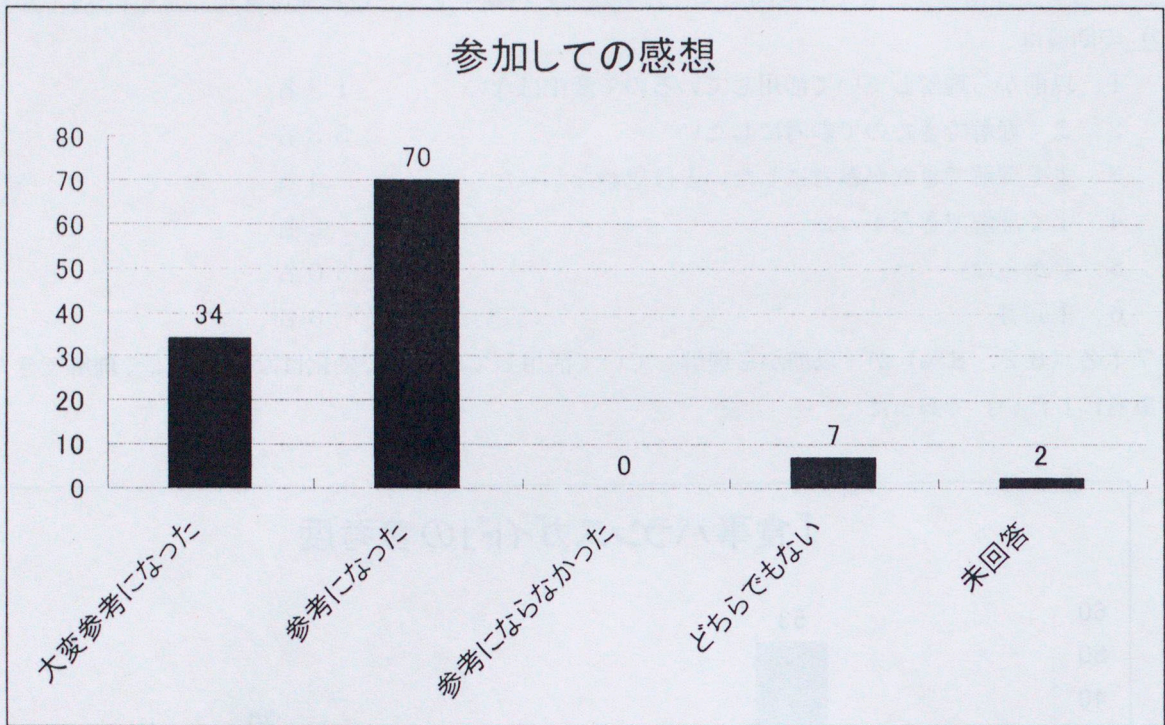


(9) 問9. 今回のイベントに参加してのご感想は(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------|-----|
| イ. 1. 大変参考になった | 34名 |
| 2. 参考になった | 70名 |
| 3. 参考にならなかった | 0名 |
| 4. どちらでもない | 7名 |
| 5. 未回答 | 2名 |

104名(92.0%)と参加者の殆どが、「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。

参加しての感想



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 大変よくわかった | 20名 |
| 2. よくわかった | 43名 |
| 3. よくわからなかった | 17名 |
| 4. どちらでもない | 29名 |
| 5. 未回答 | 4名 |

63名 (55.8%) が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 増やす | 42名 |
| 2. 今まで通り | 68名 |
| 3. 減らす | 0名 |
| 4. 未回答 | 3名 |

68名 (60.2%) が、「今まで通り」と回答している。

アンケートのお願い

問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 店頭にある広告や表示
2. 携帯サイト
3. 新聞折込チラシ
4. 雑誌・冊子類
5. パソコンサイト
6. テレビ番組
7. 友人・知人
8. 店頭や売場の販売員
9. その他 ()

問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地・流通経路
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)
6. その他 ()

問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問4. 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)

例; (携帯サイト) に (料理やメニューなど) の情報がもっとあれば良いと思う。

() に () の情報がもっとあれば良いと思う。

問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 0回

問6. 問5で0回~1回と答えた方にお聞きします。少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 価格が高い
2. 料理(調理)方法がわからない
3. 料理(調理)方法が面倒
4. 食べるのに手間がかかる
5. 片づけが面倒
6. 安全・安心が確認できない
7. 私が魚介類を好まない
8. 家族が魚介類を好まない
9. その他 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながらお答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

- | |
|---------------------|
| 1. 内容を含め知っている →問7-1 |
| 2. 名前程度は聞いたことがある→問8 |
| 3. 知らなかった → 問8 |

問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていきますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他 ()

問8. 今日の「食育おさかな普及学術研究会」イベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「食育おさかな普及学術研究会に参加してのご感想は(○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない

ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

1. 大変よくわかった 2. よくわかった 3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

1. 増やす 2. 今まで通り 3. 減らす

ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

ロ. あなたの年齢は(○は1つ)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代
7. 70歳以上

ハ. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子の二世帯
4. 親と子と孫の三世帯 5. その他

ニ. あなたの現在の職業は、次のどちらにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業(商店経営・自由業等)
2. 農林漁業
3. 会社員・公務員・団体職員(食品・栄養・医学関係者)
4. 会社員・公務員・団体職員(その他)
5. 専業主婦
6. 学生
7. その他()

ホ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「おさかな調理教室」アンケート調査結果報告
 一般

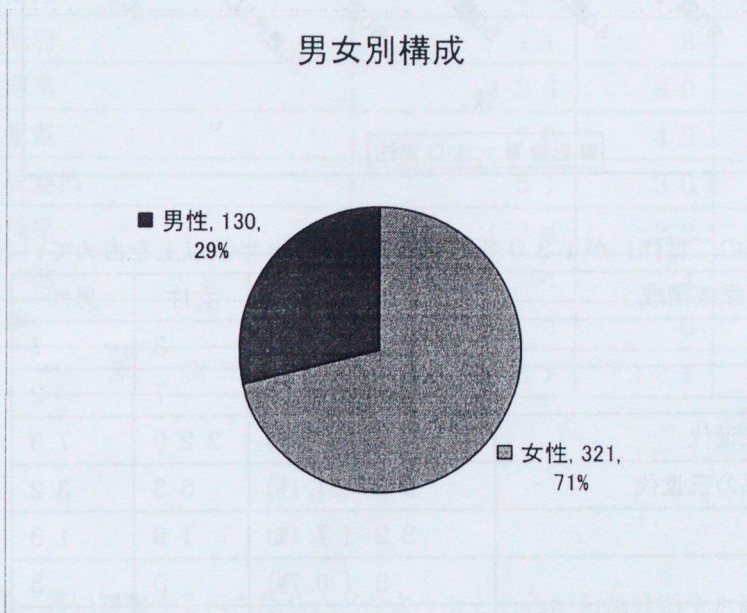
(1) 対象者の特性

対象者は、「おさかな調理教室」の参加者。

総数：451名

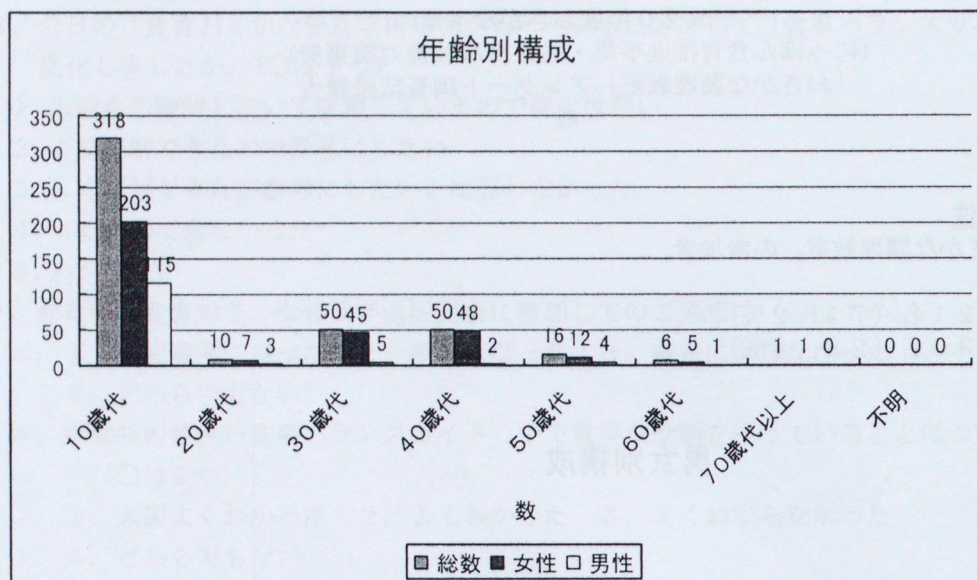
女性：321名(71.2%)

男性：130名(28.8%)



年齢別は表(グラフ)のような構成。

年齢	総数	女性	男性
10歳代	318 (70.5%)	203	115
20歳代	10 (2.2%)	7	3
30歳代	50 (11.1%)	45	5
40歳代	50 (11.1%)	48	2
50歳代	16 (3.5%)	12	4
60歳代	6 (1.3%)	5	1
70歳代以上	1 (0.2%)	1	0
合計	451	321	130



家族構成では、「親と子の二世帯」が130名（52.2%）と半数以上を占めている。

家族構成	総数	女性	男性
一人暮らし	10 (2.2%)	3	7
夫婦のみ	9 (2.0%)	7	2
親と子の二世帯	302 (67.0%)	229	73
親と子と孫の三世帯	95 (21.1%)	63	32
その他	32 (7.1%)	19	13
不明	3 (0.7%)	0	3
合計	451	321	130

職業は、学生が314名（女性201名、男性113名）と約70%を占めている。

職業	総数	女性	男性
自営業（商店経営・自由業）	13 (2.9%)	12	1
農林漁業	6 (1.3%)	5	1
会社員・公務員・団体職員（食品・栄養・医学関係者）	21 (4.7%)	18	3
会社員・公務員・団体職員（その他）	32 (7.1%)	25	7
専業主婦	49 (10.9%)	49	0
学生	314 (69.6%)	201	113
その他	13 (2.9%)	11	2
不明	3 (0.7%)	0	3
合計	451	321	130

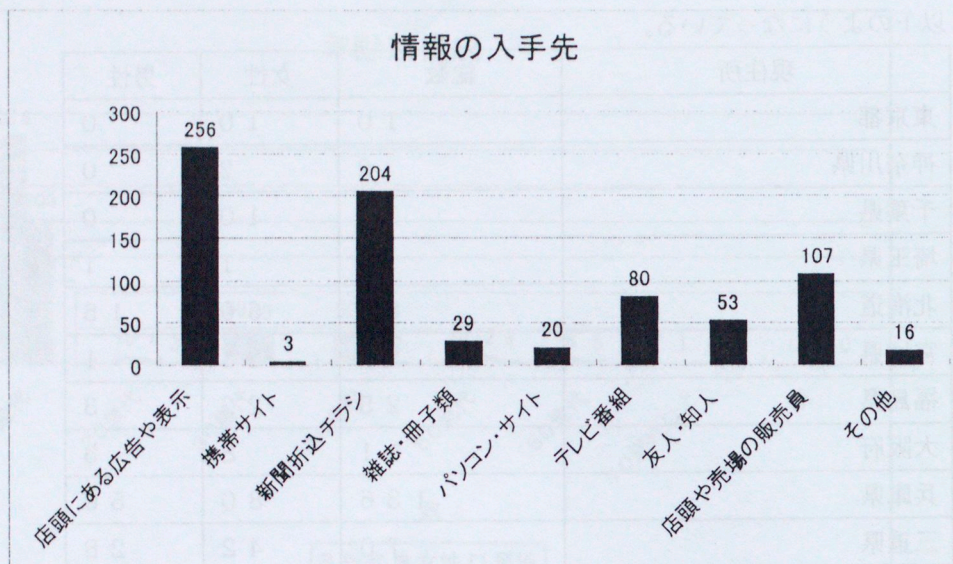
現住所は、以下のようになっている。

現住所	総数	女性	男性
東京都	10	10	0
神奈川県	2	2	0
千葉県	10	10	0
埼玉県	2	1	1
北海道	84	69	15
宮城県	22	21	1
福島県	25	22	3
大阪府	11	8	3
兵庫県	136	80	56
三重県	70	42	28
鹿児島県	51	30	21
沖縄県	24	22	2
その他	4	4	0
不明	0	0	0
合計	451	321	130

(2) 問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも) の回答は、

- | | |
|---------------|------|
| 1. 店頭にある広告や表示 | 256件 |
| 2. 携帯サイト | 3件 |
| 3. 新聞折込チラシ | 204件 |
| 4. 雑誌・冊子類 | 29件 |
| 5. パソコンサイト | 20件 |
| 6. テレビ番組 | 80件 |
| 7. 友人・知人 | 53件 |
| 8. 店頭や売場の販売員 | 107件 |
| 9. その他 | 16件 |

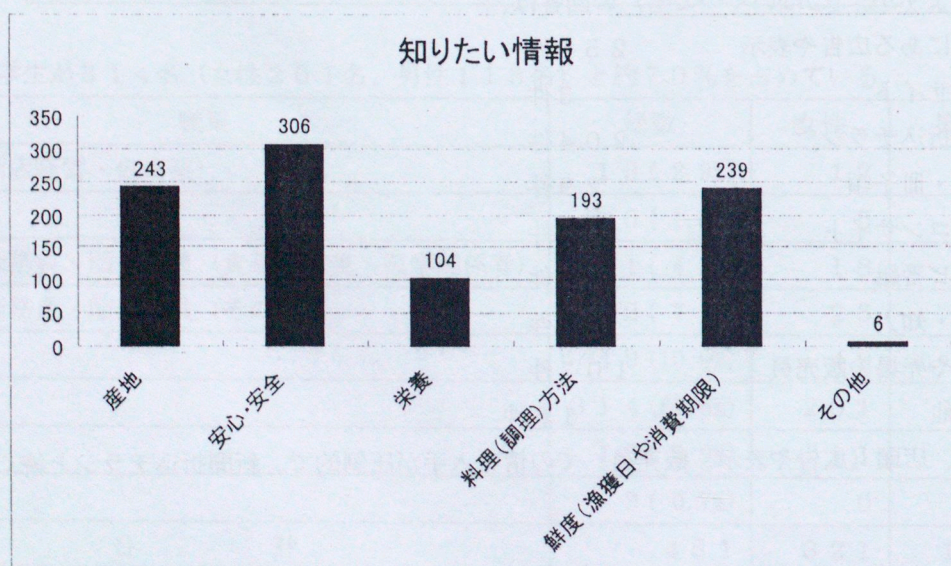
となっており、店頭（広告や表示、販売員）での情報入手が圧倒的で、新聞折込チラシと続く。



(3) 問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)の回答は、

- | | |
|-----------------|------|
| 1. 産地 | 243件 |
| 2. 安心・安全 | 306件 |
| 3. 栄養 | 104件 |
| 4. 料理(調理)方法 | 193件 |
| 5. 鮮度(漁獲日や賞味期限) | 239件 |
| 6. その他 | 6件 |

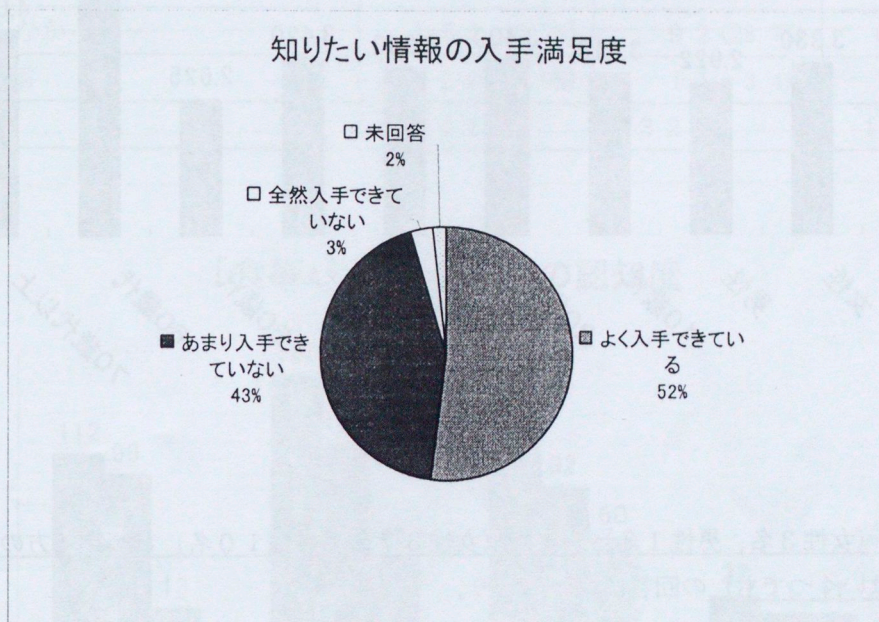
となっており、安心・安全、産地、鮮度(漁獲日や賞味期限)、の情報を望んでいることがはっきりと分かる。



(4) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ) の回答は、

- 1. よく入手できている。 234件
- 2. あまり入手できていない。 196件
- 3. 全然入手できていない。 13件
- 4. 未回答 8件

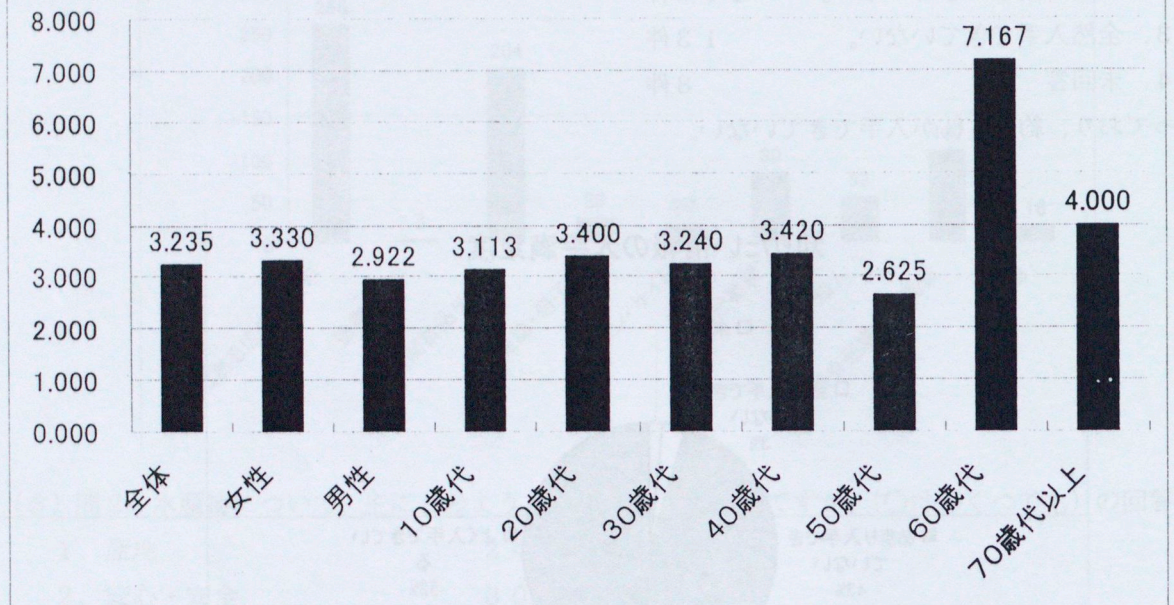
となっており、約64%が入手できていない。



(5) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(○は1つ) の回答をまとめると、60歳代(サンプル数6)の平均回数が最も多くなっている。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	3.235
女性	3.330
男性	2.922
10歳代	3.113
20歳代	3.400
30歳代	3.240
40歳代	3.420
50歳代	2.625
60歳代	7.167
70歳代以上	4.000

1週間で食べる魚介類の平均回数



そのうち、0回（女性3名、男性1名）～1回（女性37名、男性10名）と答えた方の少ない理由は何ですか。（〇はいくつでも）の回答は以下の通り。

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 価格が高い | 8名 |
| 2. 料理（調理）方法がわからない | 6名 |
| 3. 料理（調理）方法が面倒 | 10名 |
| 4. 食べるのに手間がかかる | 8名 |
| 5. 片づけが面倒 | 2名 |
| 6. 安全・安心が確認できない | 1名 |
| 7. 私が魚介類を好まない | 23名 |
| 8. 家族が魚介類を好まない | 5名 |
| 9. その他 | 7名 |

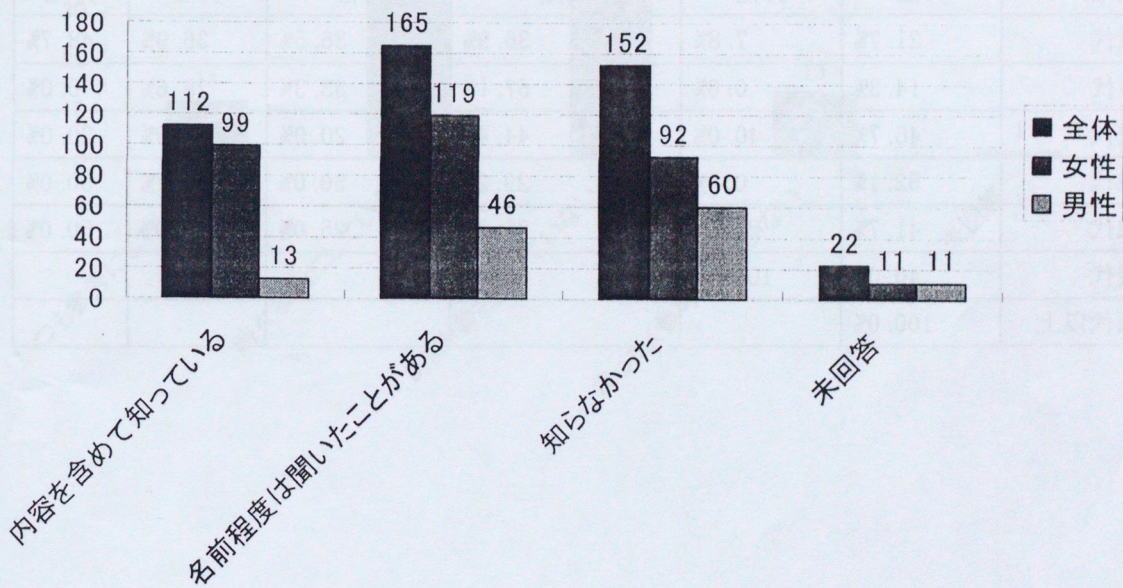
「私が魚介類を好まない」と回答するものが多かった。

(6) 食事バランスガイドの認知度

「内容を含めて知っている」が全体で112名(24.7%)、内女性99名、男性13名と低く、男女別で比べると、認知度は表のような結果で、女性では30.3%、男性では10.0%と低かった。

認知度	全体	女性	男性
内容を含めて知っている	112 (24.8%)	99 (30.8%)	13 (10.0%)
名前程度は聞いたことがある	165 (36.6%)	119 (37.1%)	46 (35.4%)
知らなかった	152 (33.7%)	92 (28.7%)	60 (46.2%)
未回答	22 (4.9%)	11 (3.4%)	11 (8.5%)
合計	451	321	130

「食事バランスガイド」の認知度



また、年代別を総数からみると、表のような結果であった。

年齢	内容を含めて知っている	名前程度は聞いたことがある	知らなかった
10歳代	11.8%	25.9%	29.0%
20歳代	0.2%	1.1%	0.4%
30歳代	5.1%	4.7%	1.1%
40歳代	5.5%	3.3%	2.0%
50歳代	1.3%	0.9%	1.1%
60歳代	0.7%	0.7%	0.0%
70歳代以上	0.2%	0.0%	0.0%

※未回答、22名。

また、年代別での男女別からみると、表のような結果であった。

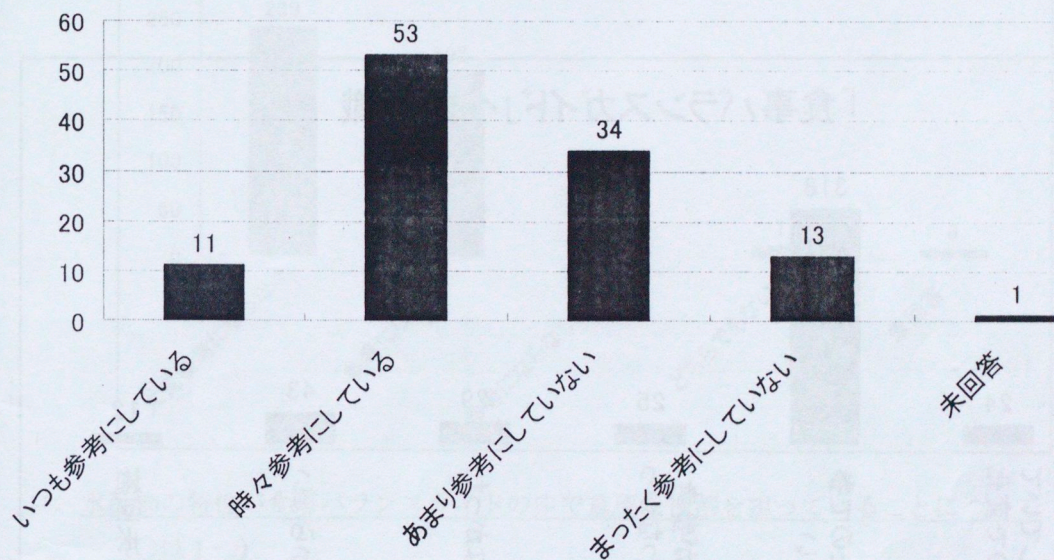
年齢	内容を含めて知っている		名前程度は聞いたことがある		知らなかった	
	女性	男性	女性	男性	女性	男性
10歳代	21.7%	7.8%	36.9%	36.5%	36.9%	48.7%
20歳代	14.3%	0.0%	57.1%	33.3%	28.6%	0.0%
30歳代	46.7%	40.0%	44.4%	20.0%	8.9%	20.0%
40歳代	52.1%	0.0%	29.2%	50.0%	16.7%	50.0%
50歳代	41.7%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	50.0%
60歳代	40.0%	100.0%	60.0%			
70歳代以上	100.0%					

(7) 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)の回答は、(112名中)

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. いつも参考にしている | 11名 |
| 2. 時々参考にしている | 53名 |
| 3. あまり参考にしていない | 34名 |
| 4. まったく参考にしていない | 13名 |
| 5. 未回答 | 1名 |

で、「いつも参考にしている」、「時々参考にしている」の合計が64名だが、総数(451名)からみると14.2%であった。

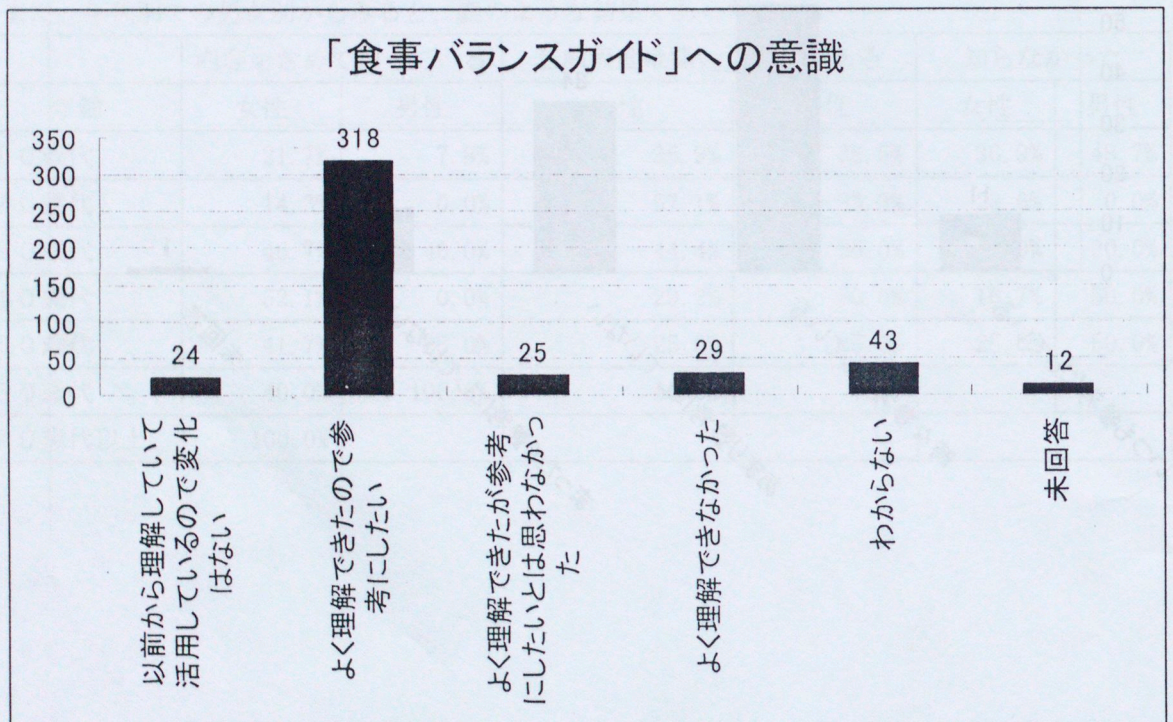
「食事バランスガイド」の参考度



(8) 問8. 今回のイベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(○は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 以前から理解していて活用しているので変化はない | 24名 |
| 2. よく理解できたので参考にしたい | 318名 |
| 3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった | 25名 |
| 4. よく理解できなかった | 29名 |
| 5. わからない | 43名 |
| 6. 未回答 | 12名 |

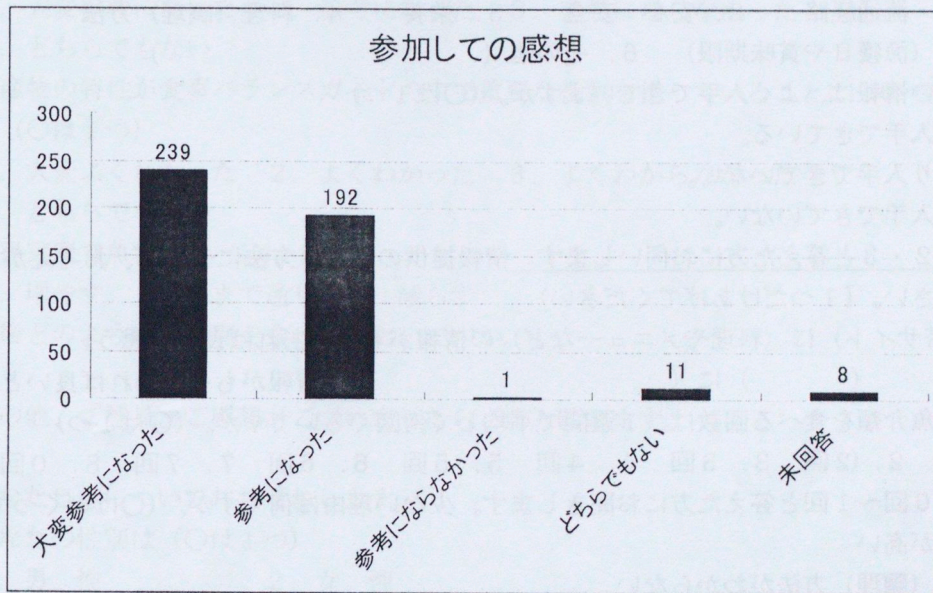
318名(70.5%)が「よく理解できたので参考にしたい」であった。



(9) 問9. 今回のイベントに参加してのご感想は (○は1つ) の回答は、

- イ. 1. 大変参考になった 239名
- 2. 参考になった 192名
- 3. 参考にならなかった 1名
- 4. どちらでもない 11名
- 5. 未回答 8名

431名 (95.6%) と参加者の殆どが、「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- 1. 大変よくわかった 139名
- 2. よくわかった 248名
- 3. よくわからなかった 28名
- 4. どちらでもない 22名
- 5. 未回答 14名

387名 (85.8%) が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

- 1. 増やす 232名
- 2. 今まで通り 202名
- 3. 減らす 3名
- 4. 未回答 14名

232名 (51.4%) と半数強が、「増やす」と回答している。

アンケートのお願い

問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 店頭にある広告や表示
2. 携帯サイト
3. 新聞折込チラシ
4. 雑誌・冊子類
5. パソコンサイト
6. テレビ番組
7. 友人・知人
8. 店頭や売場の販売員
9. その他 ()

問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地・流通経路
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)
6. その他 ()

問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問4. 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)

例; (携帯サイト) に (料理やメニューなど) の情報がもっとあれば良いと思う。
() に () の情報がもっとあれば良いと思う。

問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 0回

問6. 問5で0回~1回と答えた方にお聞きします。少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 価格が高い
2. 料理(調理)方法がわからない
3. 料理(調理)方法が面倒
4. 食べるのに手間がかかる
5. 片づけが面倒
6. 安全・安心が確認できない
7. 私が魚介類を好まない
8. 家族が魚介類を好まない
9. その他 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながらお答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

1. 内容を含め知っている →問7-1
2. 名前程度は聞いたことがある →問8
3. 知らなかった → 問8

問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他 ()

問8. 今日の「おさかな調理教室」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。

(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「おさかな調理教室」に参加してのご感想は(○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない

ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

1. 大変よくわかった 2. よくわかった 3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

1. 増やす 2. 今まで通り 3. 減らす

ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

ロ. あなたの年齢は(○は1つ)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳 6. 60歳代
7. 70歳以上

ハ. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ 3. 親と子の二世帯
4. 親と子と孫の三世帯 5. その他

ニ. あなたの現在の職業は、次のどちらにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業(商店経営・自由業等)
2. 農林漁業
3. 会社員・公務員・団体職員(食品・栄養・医学関係者)
4. 会社員・公務員・団体職員(その他)
5. 専業主婦
6. 学生
7. その他()

ホ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「おさかな調理教室」アンケート調査結果報告
 小学生

(1) 対象者の特性

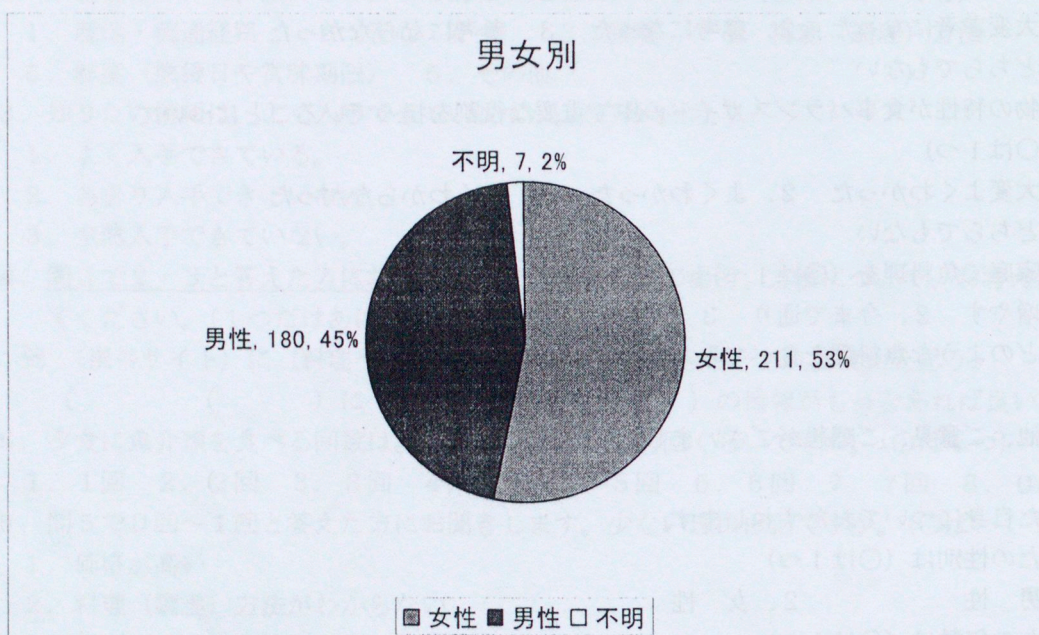
対象者は、「おさかな調理教室」の参加小学生。

総数：398名

女性：211名(53.0%)

男性：180名(45.2%)

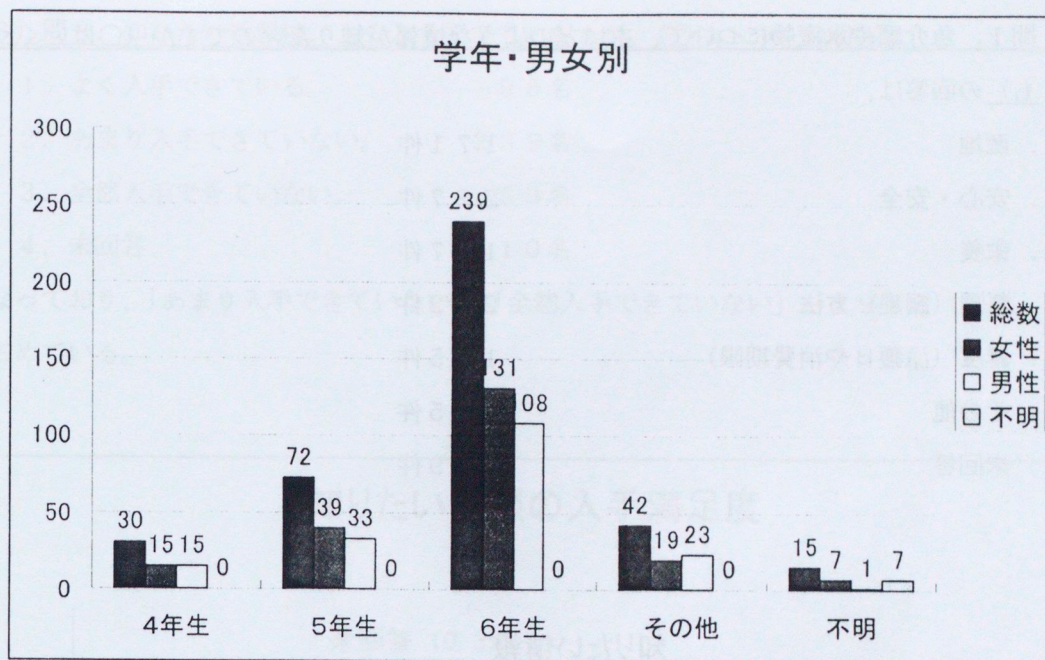
不明：7名(1.8%)



学年別は表(グラフ)のような構成。

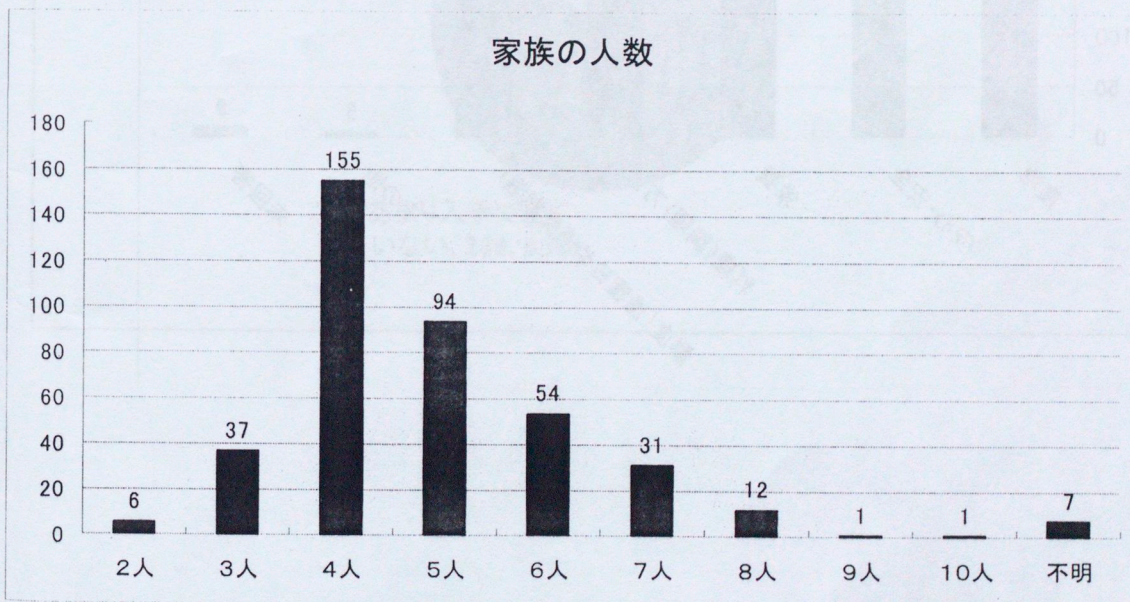
	総数	女性	男性	不明
4年生	30(7.5%)	15	15	0
5年生	72(18.1%)	39	33	0
6年生	239(60.1%)	131	108	0
その他	42(10.6%)	19	23	0
不明	15(3.8%)	7	1	7
合計	398	211	180	7

学年・男女別



家族の人数は、グラフのようになり、4人家族が1086名（41.8%）と圧倒的に多く、以下、5人家族（26.3%）と続く。

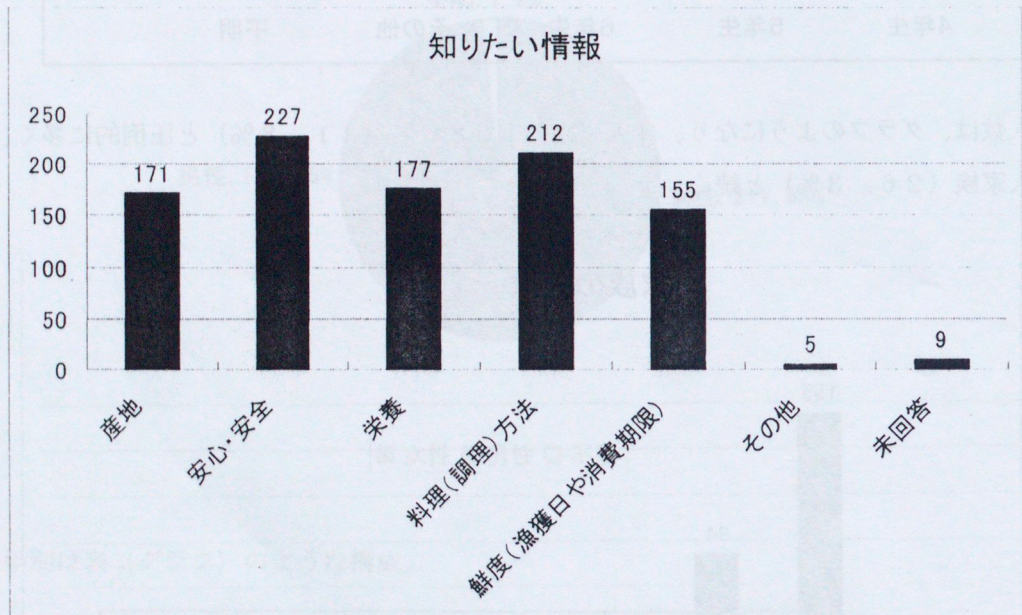
家族の人数



現住所は、兵庫県129名（32.4%）、福島県116名（29.1%）で61.5%を占める。

(2) 問1. 魚介類や水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか (〇はいくつでも) の回答は、

- | | |
|-----------------|------|
| 1. 産地 | 171件 |
| 2. 安心・安全 | 227件 |
| 3. 栄養 | 177件 |
| 4. 料理(調理)方法 | 212件 |
| 5. 鮮度(漁獲日や消費期限) | 155件 |
| 6. その他 | 5件 |
| 7. 未回答 | 9件 |

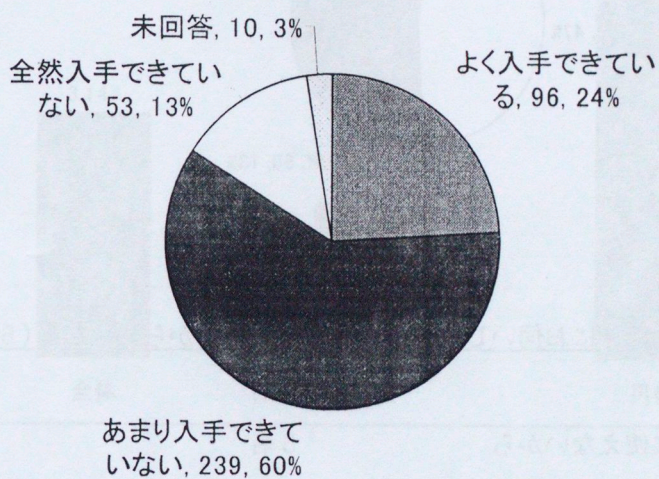


(3) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ) の回答は、

- 1. よく入手できている。 96名
- 2. あまり入手できていない。 239名
- 3. 全然入手できていない。 53名
- 4. 未回答 10名

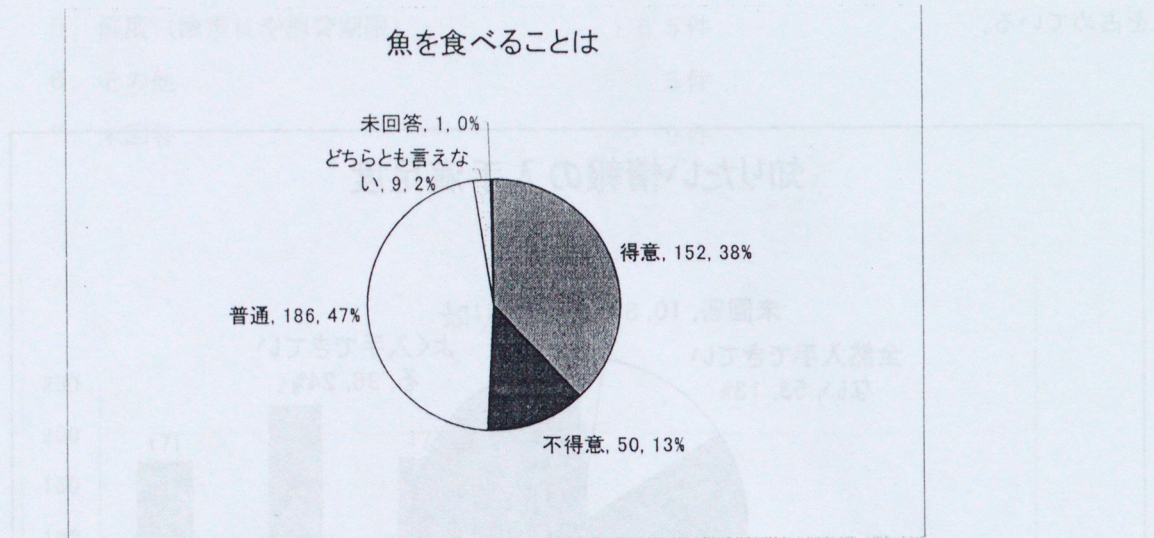
となっており、「あまり入手できていない」、「全然入手できていない」が292名(73.4%)を占めている。

知りたい情報の入手満足度



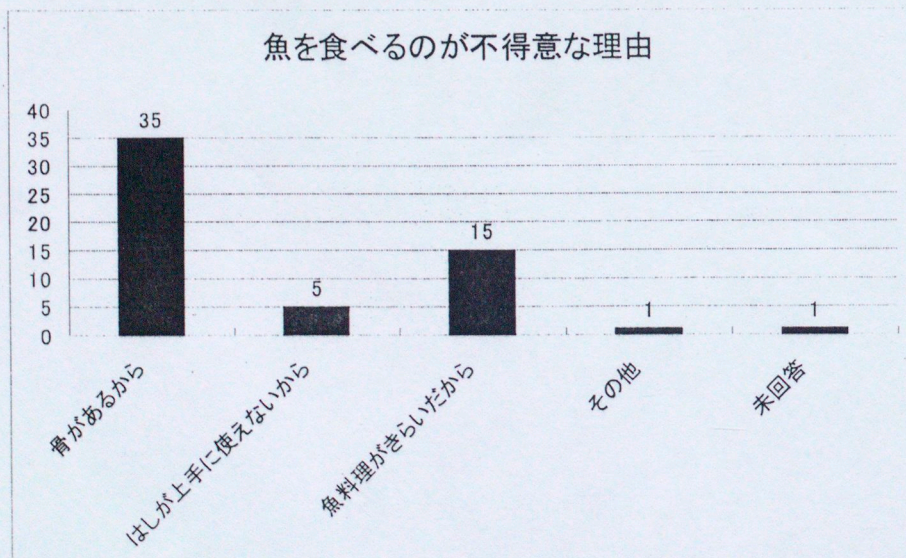
(4) 問3. 魚を食べることは、得意ですか。(○は1つ)の回答は、

- | | |
|--------------|------|
| 1. 得意 | 152名 |
| 2. 不得意 | 50名 |
| 3. 普通 | 186名 |
| 4. どちらとも言えない | 9名 |
| 5. 未回答 | 1名 |



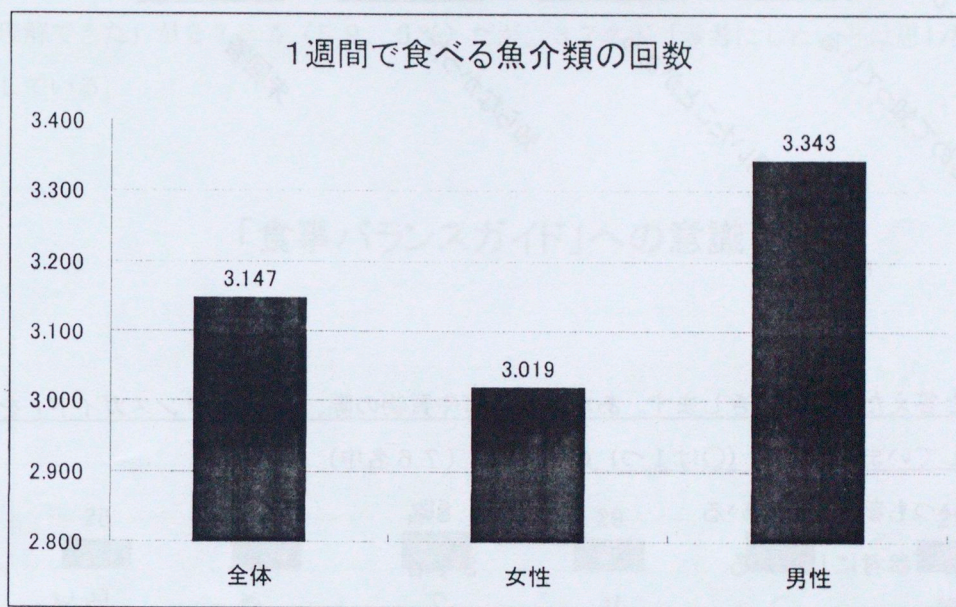
(5) 問3で2と答えた方にお伺いします。どのような理由からですか。(50名中)

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. 骨があるから | 35名 |
| 2. はしが上手に使えないから | 5名 |
| 3. 魚料理がきれいだから | 15名 |
| 4. その他 | 1名 |
| 5. 未回答 | 1名 |



(6) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)の回答をまとめると、表(グラフ)のようになる。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	3.147
女性	3.019
男性	3.343

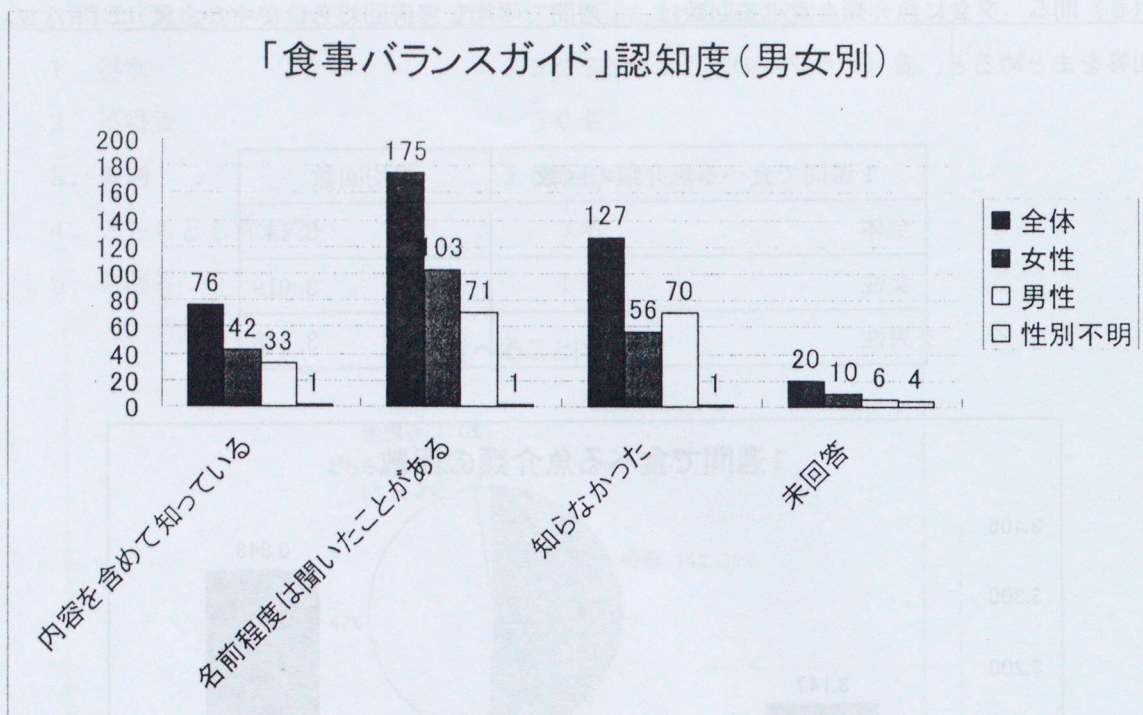


(6) 食事バランスガイドの認知度

全体では76名(19.1%)が、「内容を含めて知っている」と回答したが、127名(31.3%)が「知らなかった」と回答している。

	内容を含めて知っている	名前程度は聞いたことがある	知らなかった	未回答
全体	76 (19.1%)	175 (44.0%)	127 (31.9%)	20 (5.0%)
女性	42 (19.9%)	103 (48.8%)	56 (26.5%)	10 (4.7%)
男性	33 (14.1%)	71 (30.3%)	70 (29.9%)	6 (3.3%)
性別不明	1 (14.3%)	1 (14.3%)	1 (14.3%)	4 (57.1%)

「食事バランスガイド」認知度(男女別)

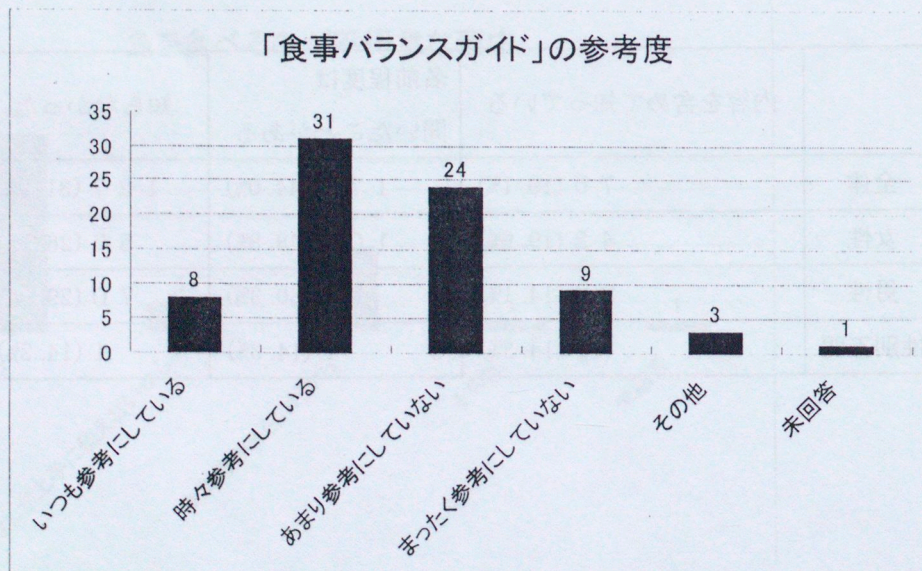


問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(○は1つ)の回答は、(76名中)

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. いつも参考にしている | 8名 |
| 2. 時々参考にしている | 31名 |
| 3. あまり参考にしていない | 24名 |
| 4. まったく参考にしていない | 9名 |
| 5. その他 | 3名 |
| 6. 未回答 | 1名 |

で、「いつも参考にしている」、「時々参考にしている」の合計が39名だが、総数(398名)からみると9.8%であった。

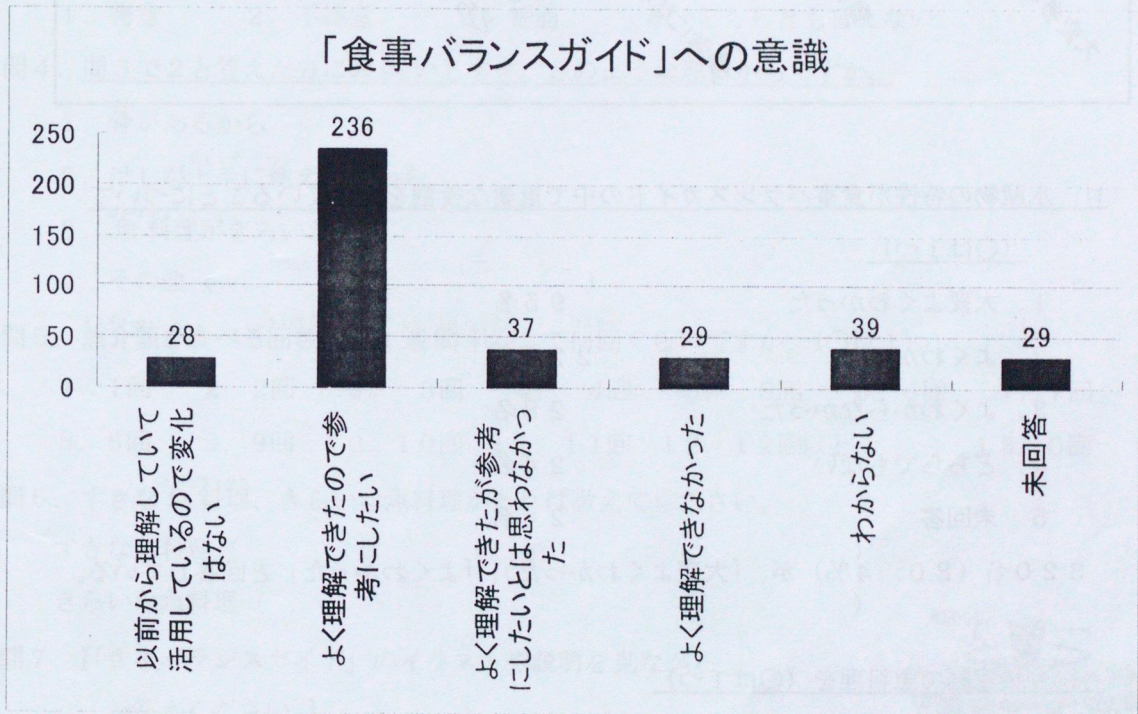
「食事バランスガイド」の参考度



(7) 問8. 今日の「おさかな調理教室」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(〇は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない	28名
2. よく理解できたので参考にしたい	236名
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった	37名
4. よく理解できなかった	29名
5. わからない	39名
6. 未回答	29名

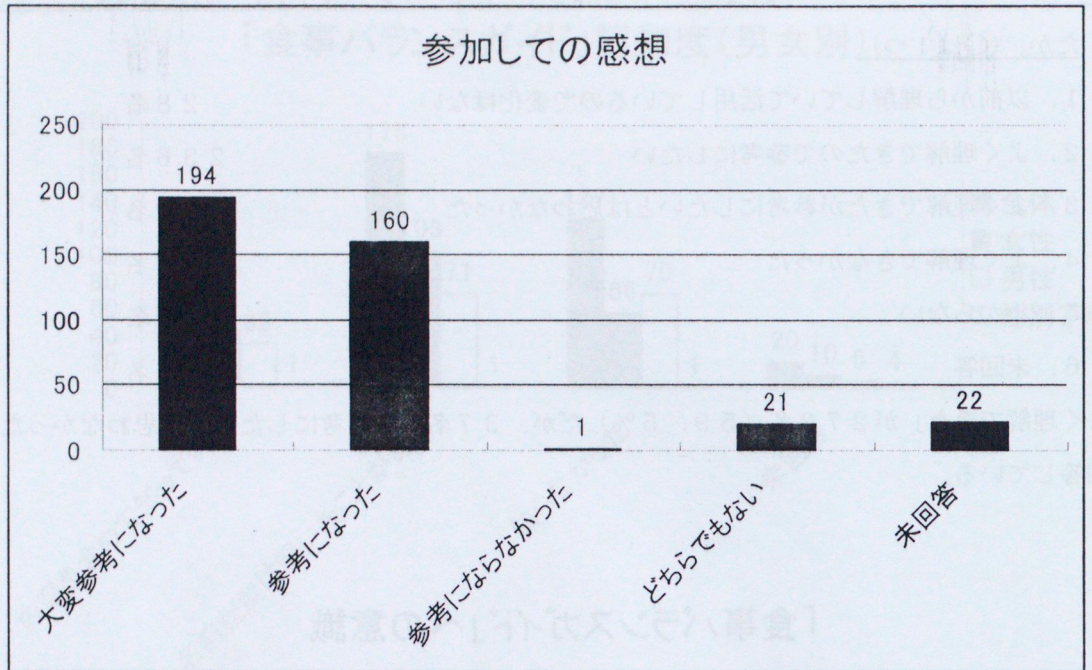
「よく理解できた」が273名(59.5%)だが、37名が「参考にしたいとは思わなかった」と回答している。



(8) 問9. 今日の「おさかな調理教室」に参加してのご感想は(〇は1つ)の回答は、

イ. 1. 大変参考になった	194名
2. 参考になった	160名
3. 参考にならなかった	1名
4. どちらでもない	21名
5. 未回答	22名

354名(88.9%)と、参加者の殆どが「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|------|
| 1. 大変よくわかった | 95名 |
| 2. よくわかった | 225名 |
| 3. よくわからなかった | 28名 |
| 4. どちらでもない | 24名 |
| 5. 未回答 | 26名 |

320名(80.4%)が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

- | | |
|----------|------|
| 1. 増やす | 126名 |
| 2. 今まで通り | 246名 |
| 3. 減らす | 8名 |
| 4. 未回答 | 18名 |

126名(31.7%)が、「増やす」と回答している。

アンケートのお願い (小学生用)

問1. 魚介類や水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や消費期限)
6. その他()

問2. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問3. 魚を食べることは、得意ですか。(〇は1つ)

1. 得意
2. 不得意
3. 普通
4. どちらとも言えない

問4. 問3で2と答えた方にお伺いします。どのような理由からですか。

1. 骨があるから
2. はしが上手に使えないから
3. 魚料理がきれいだから
4. その他()

問5. 魚介類を食べる回数は、1週間平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 8回
9. 9回
10. 10回
11. 11回
12. 12回以上
13. 0回

問6. すきな魚料理、きれいな魚料理があれば教えてください。

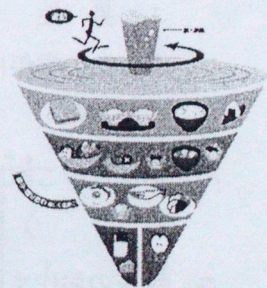
すきな魚料理()

きれいな魚料理()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながら
お答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

1. 内容を含め知っている → 問7-1へ
2. 名前程度は聞いたことがある → 問8へ
3. 知らなかった → 問8へ



問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他()

つぎへ ➡

問8. 今日の「おさかな調理教室」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。

(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「おさかな調理教室」に参加してのご感想は (○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない
- ロ. 水産物の栄養が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて
(○は1つ)

1. 大変よくわかった
2. よくわかった
3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

1. 増やしてほしい
2. 今まで通りでいい
3. 減らしてほしい

ニ. これからも家庭で、どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は (○は1つ)

1. 男性
2. 女性

ロ. あなたの学年は (○は1つ)

1. 4年
2. 5年
3. 6年

ハ. あなたのご家族の人数は、あなたを含めて何名ですか。

() 名

ニ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「おさかな料理コンクール」アンケート調査結果報告
 一般

(1) 対象者の特性

対象者は、「おさかな料理コンクール」の参加者。

総数：34名

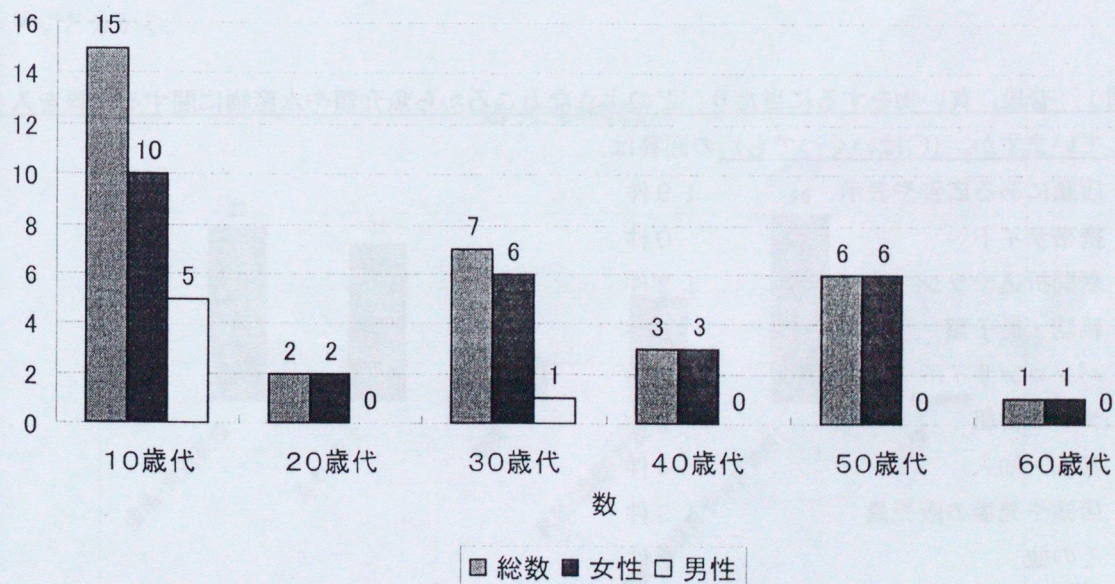
女性：28名(82.4%)

男性：6名(17.6%)

年齢別は表のような構成。

年齢	総数	女性	男性
10歳代	15 (44.1%)	10	5
20歳代	2 (5.9%)	2	0
30歳代	7 (20.6%)	6	1
40歳代	3 (8.8%)	3	0
50歳代	6 (17.6%)	6	0
60歳代	1 (2.9%)	1	0
合計	34	28	6

年齢別構成



家族構成では、「親と子の二世帯」が18名（52.9%）と半数以上を占めている。

家族構成	総数	女性	男性
一人暮らし	5 (14.7%)	5	0
夫婦のみ	2 (5.9%)	2	0
親と子の二世帯	18 (52.9%)	13	5
親と子と孫の三世帯	8 (23.5%)	7	1
その他	1 (2.9%)	1	0
合計	34	28	6

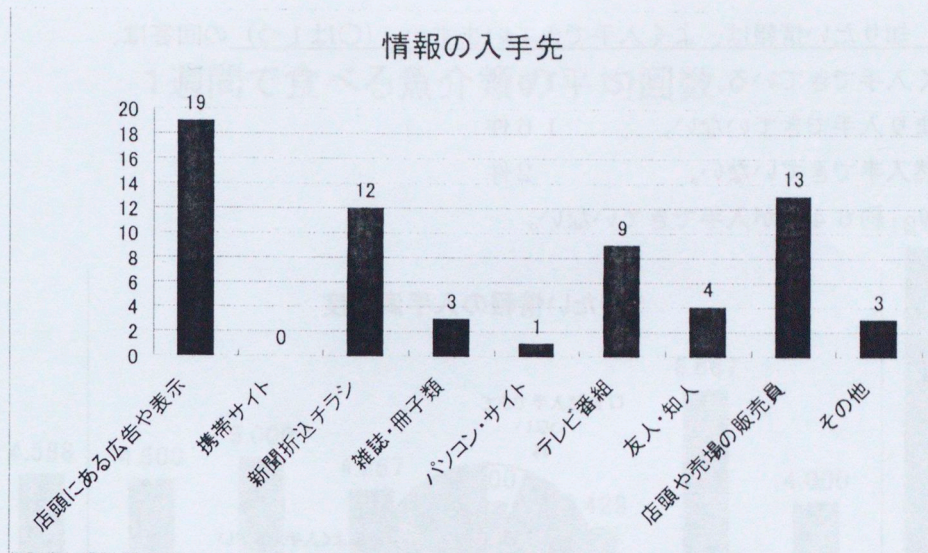
職業は、学生が18名（52.9%）と多かった。

職業	総数	女性	男性
自営業（商店経営・自由業）	1 (2.9%)	1	0
農林漁業	3 (8.8%)	3	0
会社員・公務員・団体職員（食品・栄養・医学関係者）	6 (17.6%)	5	1
会社員・公務員・団体職員（その他）	5 (14.7%)	5	0
専業主婦	1 (2.9%)	1	0
学生	18 (52.9%)	13	5
合計	34	28	6

(2) 問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも) の回答は、

- | | |
|---------------|-----|
| 1. 店頭にある広告や表示 | 19件 |
| 2. 携帯サイト | 0件 |
| 3. 新聞折込チラシ | 12件 |
| 4. 雑誌・冊子類 | 3件 |
| 5. パソコンサイト | 1件 |
| 6. テレビ番組 | 9件 |
| 7. 友人・知人 | 4件 |
| 8. 店頭や売場の販売員 | 13件 |
| 9. その他 | 3件 |

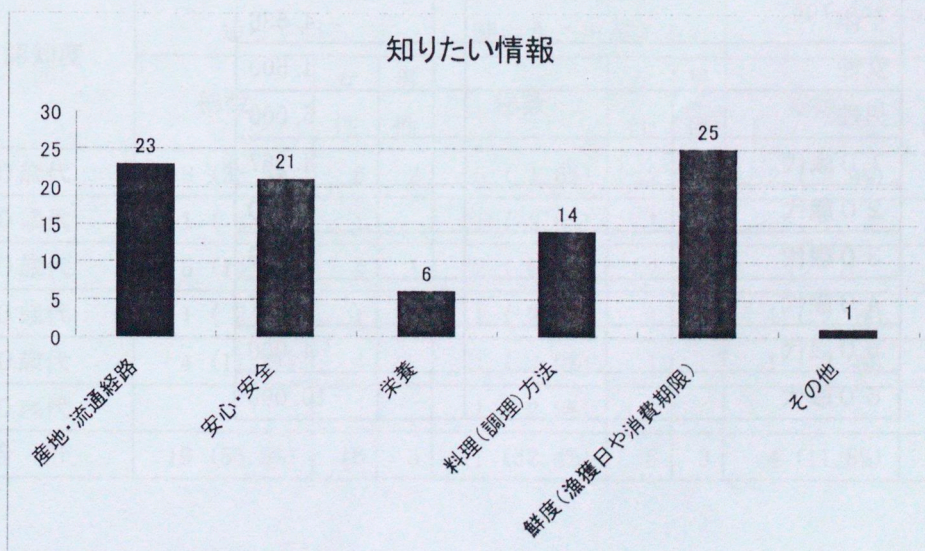
となっており、店頭での情報入手が圧倒的で、新聞折込チラシと続く。



(3) 問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも) の回答は、

- | | |
|-----------------|-----|
| 1. 産地 | 23件 |
| 2. 安心・安全 | 21件 |
| 3. 栄養 | 6件 |
| 4. 料理(調理)方法 | 14件 |
| 5. 鮮度(漁獲日や賞味期限) | 25件 |
| 6. その他 | 1件 |

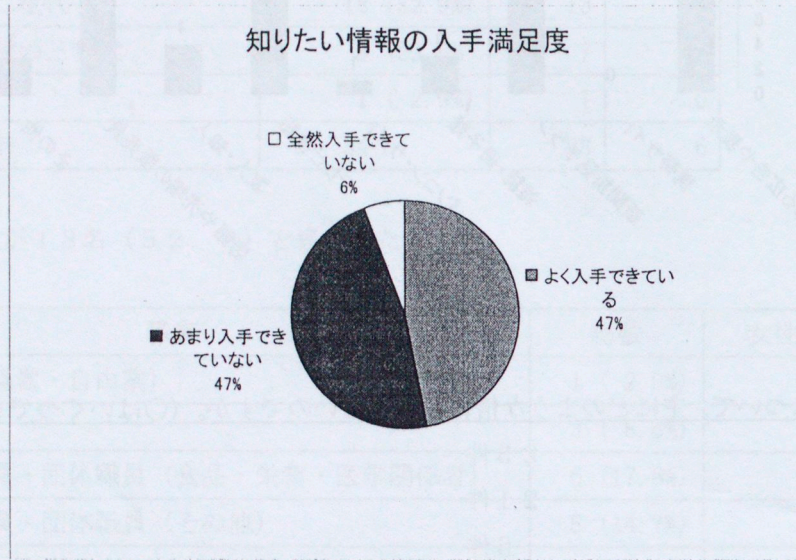
となっており、鮮度(漁獲日や賞味期限)、安心・安全、産地・流通経路の情報を望んでいることがはっきりと分かる。



(4) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ)の回答は、

- 1. よく入手できている。 16件
- 2. あまり入手できていない。 16件
- 3. 全然入手できていない。 2件

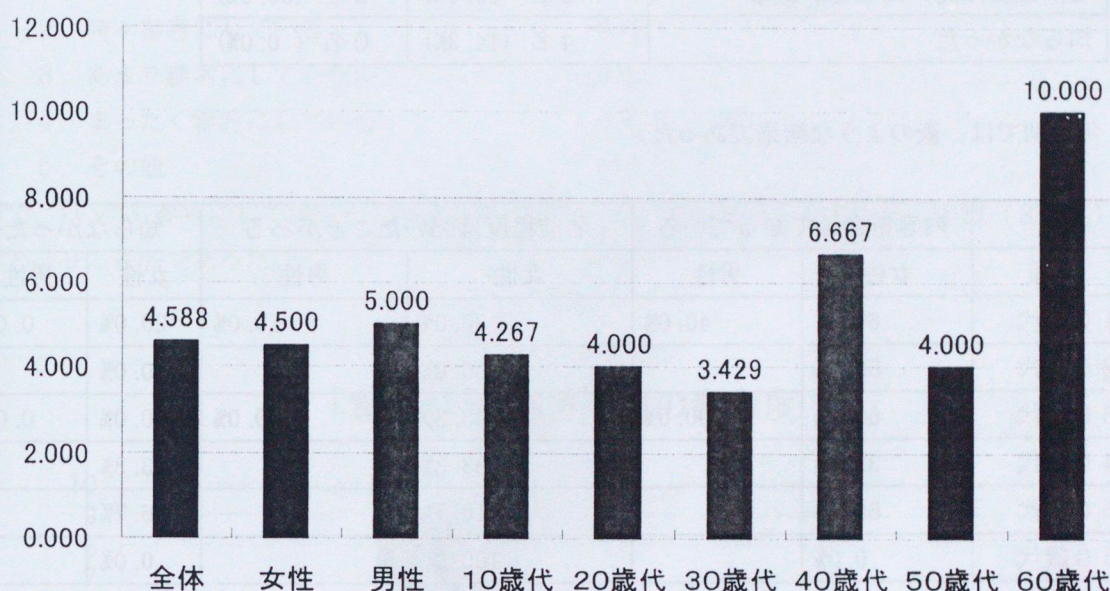
となっており、約64%が入手できていない。



(5) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(○は1つ)の回答をまとめると、表(グラフ)のような結果だった。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	4.588
女性	4.500
男性	5.000
10歳代	4.267
20歳代	4.000
30歳代	3.429
40歳代	6.667
50歳代	4.000
60歳代	10.000

1週間で食べる魚介類の平均回数



※ 0回～1回と回答した方はいなかった。

(6) 食事バランスガイドの認知度

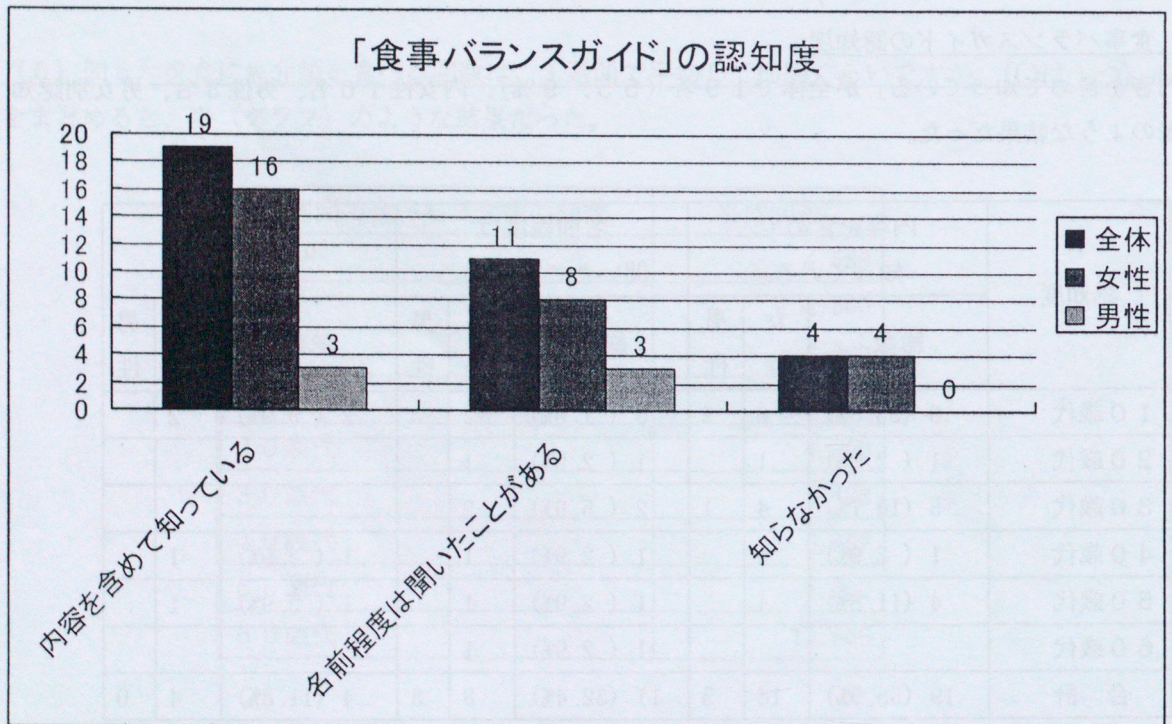
「内容を含めて知っている」が全体で19名（55.9%）、内女性16名、男性3名、男女別認知度は表のような結果だった。

認知度	内容を含めて知っている			名前程度は聞いたことがある			知らなかった		
	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性
10歳代	8 (23.5%)	6	2	5 (1.6%)	2	3	2 (5.9%)	2	
20歳代	1 (2.9%)	1		1 (2.9%)	1				
30歳代	5 (14.7%)	4	1	2 (5.9%)	2				
40歳代	1 (2.9%)	1		1 (2.9%)	1		1 (2.9%)	1	
50歳代	4 (11.8%)	4		1 (2.9%)	1		1 (2.9%)	1	
60歳代				1 (2.9%)	1				
合計	19 (55.9%)	16	3	11 (32.4%)	8	3	4 (11.8%)	4	0

認知度	女性	男性
内容を含めて知っている	16名 (57.1%)	3名 (50.0%)
名前程度は聞いたことがある	8名 (28.6%)	3名 (50.0%)
知らなかった	4名 (14.3%)	0名 (0.0%)

また、年代別では、表のような結果であった。

年齢	内容を含めて知っている		名前程度は聞いたことがある		知らなかった	
	女性	男性	女性	男性	女性	男性
10歳代	60.0%	40.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
20歳代	50.0%		50.0%		0.0%	
30歳代	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
40歳代	33.3%		33.3%		33.3%	
50歳代	66.7%		16.7%		16.7%	
60歳代	0.0%		100.0%		0.0%	

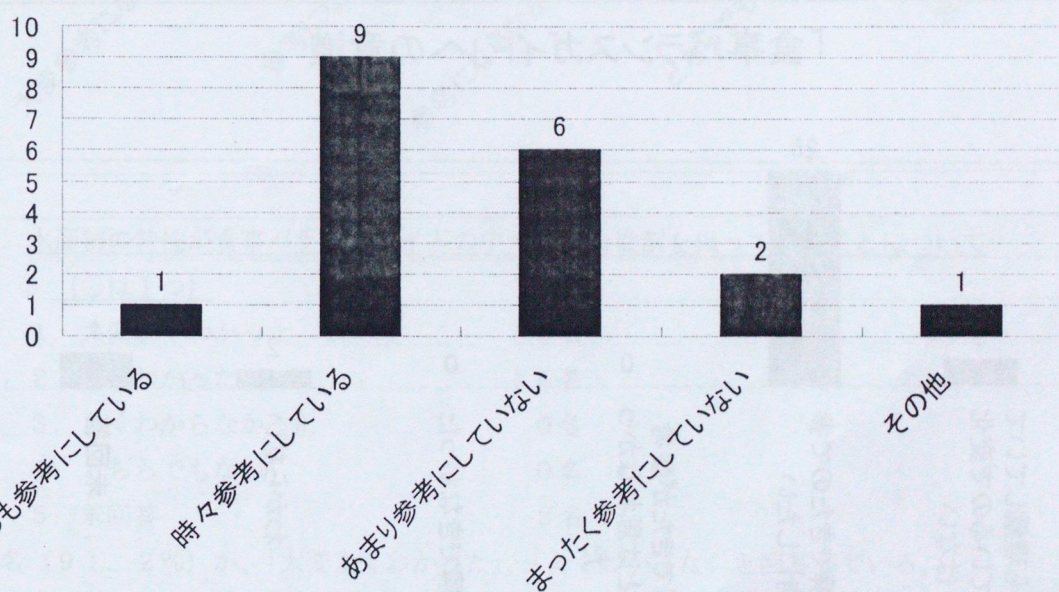


(7) 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)の回答は、(19名中)

- | | |
|-----------------|----|
| 1. いつも参考にしている | 1名 |
| 2. 時々参考にしている | 9名 |
| 3. あまり参考にしていない | 6名 |
| 4. まったく参考にしていない | 2名 |
| 5. その他 | 1名 |

で、「いつも参考にしている」、「時々参考にしている」の合計が10名だが、総数(34名)から見ると29.4%であった。

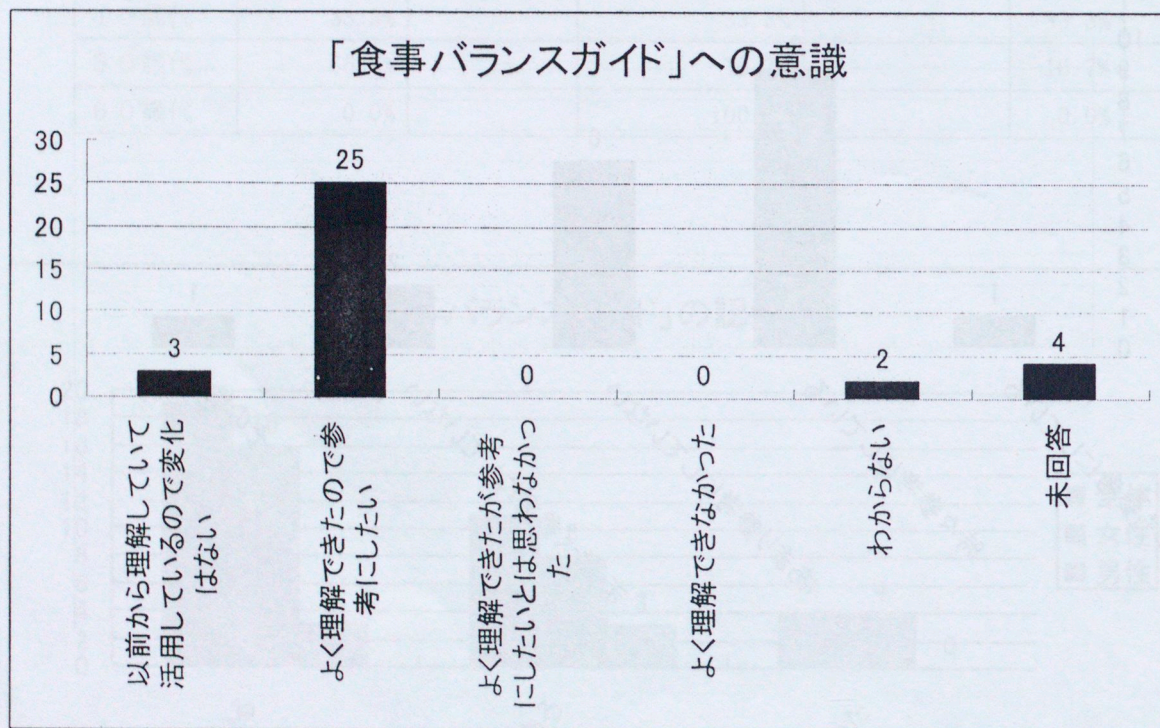
「食事バランスガイド」の参考度



(8) 問8. 今回のイベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------------------|-----|
| 1. 以前から理解していて活用しているので変化はない | 3名 |
| 2. よく理解できたので参考にしたい | 25名 |
| 3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった | 0名 |
| 4. よく理解できなかった | 0名 |
| 5. わからない | 2名 |
| 6. 未回答 | 4名 |

28名(82.4%)が「以前から理解していて活用しているので変化はない」、「よく理解できたので参考にしたい」であった。

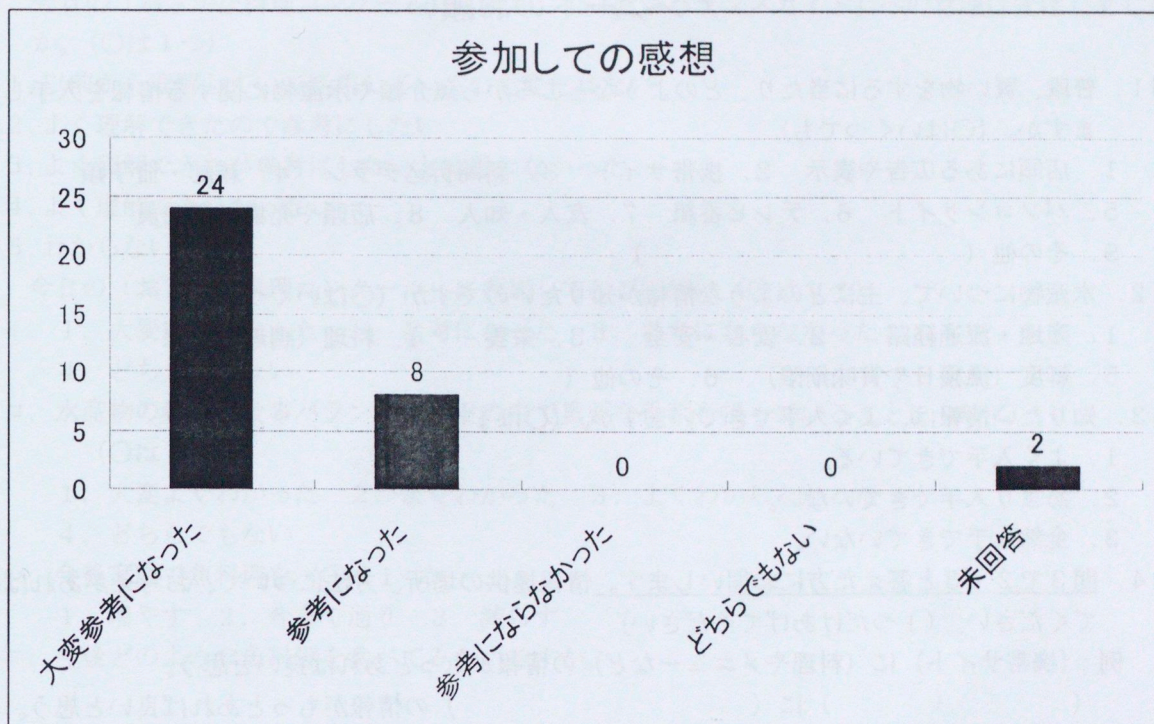


(9) 問9. 今回のイベントに参加してのご感想は(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------|-----|
| イ. 1. 大変参考になった | 24名 |
| 2. 参考になった | 8名 |
| 3. 参考にならなかった | 0名 |
| 4. どちらでもない | 0名 |
| 5. 未回答 | 2名 |

32名(94.1%)と参加者の殆どが、「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。

参加しての感想



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|-----|
| 1. 大変よくわかった | 16名 |
| 2. よくわかった | 15名 |
| 3. よくわからなかった | 0名 |
| 4. どちらでもない | 0名 |
| 5. 未回答 | 3名 |

31名 (91.2%) が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

- | | |
|----------|-----|
| 1. 増やす | 20名 |
| 2. 今まで通り | 11名 |
| 3. 減らす | 0名 |
| 4. 未回答 | 3名 |

20名 (58.8%) が、「増やす」と回答している。

アンケートのお願い

問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 店頭にある広告や表示
2. 携帯サイト
3. 新聞折込チラシ
4. 雑誌・冊子類
5. パソコンサイト
6. テレビ番組
7. 友人・知人
8. 店頭や売場の販売員
9. その他 ()

問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地・流通経路
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)
6. その他 ()

問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問4. 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)

例; (携帯サイト) に (料理やメニューなど) の情報がもっとあれば良いと思う。

() に () の情報がもっとあれば良いと思う。

問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 0回

問6. 問5で0回~1回と答えた方にお聞きします。少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 価格が高い
2. 料理(調理)方法がわからない
3. 料理(調理)方法が面倒
4. 食べるのに手間がかかる
5. 片づけが面倒
6. 安全・安心が確認できない
7. 私が魚介類を好まない
8. 家族が魚介類を好まない
9. その他 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながらお答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------|
| 1. 内容を含め知っている →問7-1 |
| 2. 名前程度は聞いたことがある →問8 |
| 3. 知らなかった → 問8 |

問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他 ()

問8. 今日の「おさかな料理コンクール」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「おさかな料理コンクール」に参加してのご感想は(○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない

ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて
(○は1つ)

1. 大変よくわかった
2. よくわかった
3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

1. 増やす
2. 今まで通り
3. 減らす

ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は(○は1つ)

1. 男性
2. 女性

ロ. あなたの年齢は(○は1つ)

1. 10歳代
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳
6. 60歳代
7. 70歳以上

ハ. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)

1. 一人暮らし
2. 夫婦のみ
3. 親と子の二世帯
4. 親と子と孫の三世帯
5. その他

ニ. あなたの現在の職業は、次のどちらにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業(商店経営・自由業等)
2. 農林漁業
3. 会社員・公務員・団体職員(食品・栄養・医学関係者)
4. 会社員・公務員・団体職員(その他)
5. 専業主婦
6. 学生
7. その他()

ホ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「シーフードショー消費者イベント」アンケート調査結果報告
 一般

(1) 対象者の特性

対象者は、「シーフードショー消費者イベント」の参加者。

総数：250名

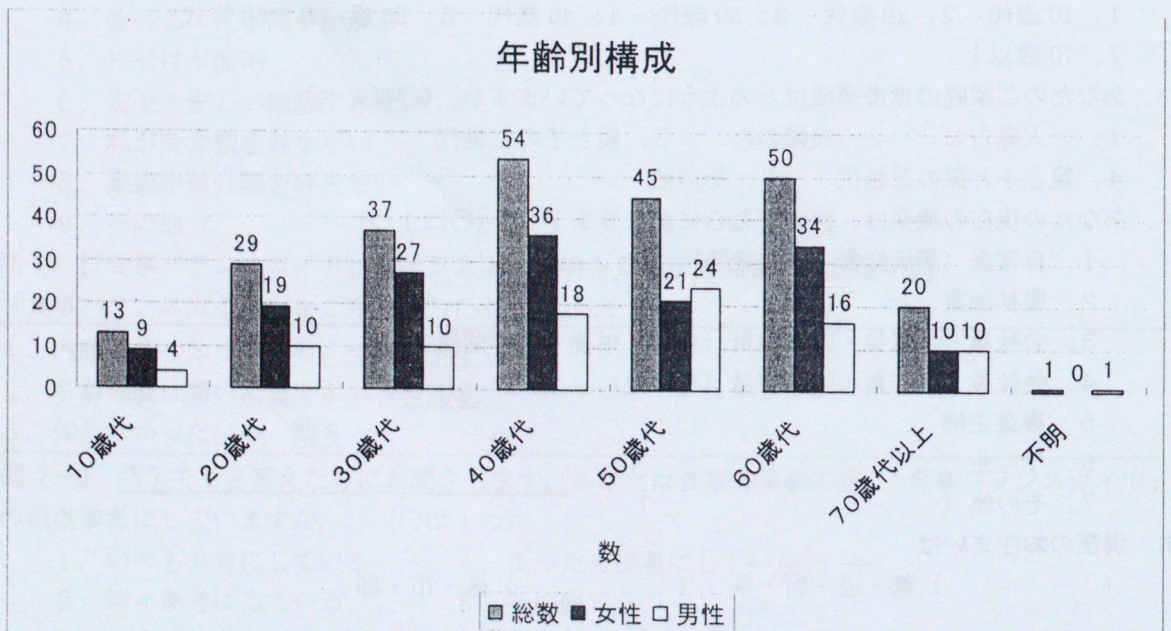
女性：156名(62.4%)

男性：93名(37.2%)

不明：1名(0.4%)

年齢別は表のような構成。

年齢	総数	女性	男性
10歳代	13 (5.2%)	9	4
20歳代	29 (11.6%)	19	10
30歳代	37 (14.9%)	27	10
40歳代	54 (21.7%)	36	18
50歳代	45 (18.1%)	21	24
60歳代	50 (20.1%)	34	16
70歳以上	20 (8.0%)	10	10
不明	2 (1.2%)	0	1
合計	249	156	93



家族構成では、「親と子の二世帯」が130名（52.2%）と半数以上を占めている。

家族構成	総数	女性	男性
一人暮らし	33 (13.3%)	19	14
夫婦のみ	70 (28.1%)	42	28
親と子の二世帯	130 (52.2%)	83	47
親と子と孫の三世帯	5 (2.0%)	4	1
その他	9 (3.6%)	7	2
不明	3 (0.8%)	2	1
合計	250	157	93

職業は、「シーフードショー」の内容から、会社員・公務員・団体職員（食品・栄養・医学関係者）66名（26.5%）と多く、専業主婦50名（20.1%）、会社員・公務員・団体職員（その他）41名（16.5%）と続く。

職業	総数	女性	男性
自営業（商店経営・自由業）	28 (11.2%)	14	14
農林漁業	1 (0.4%)	0	1
会社員・公務員・団体職員（食品・栄養・医学関係者）	66 (26.5%)	36	30
会社員・公務員・団体職員（その他）	41 (16.5%)	19	22
専業主婦	50 (20.1%)	50	0
学生	23 (9.2%)	14	9
その他	40 (16.1%)	26	17
合計	249	156	93

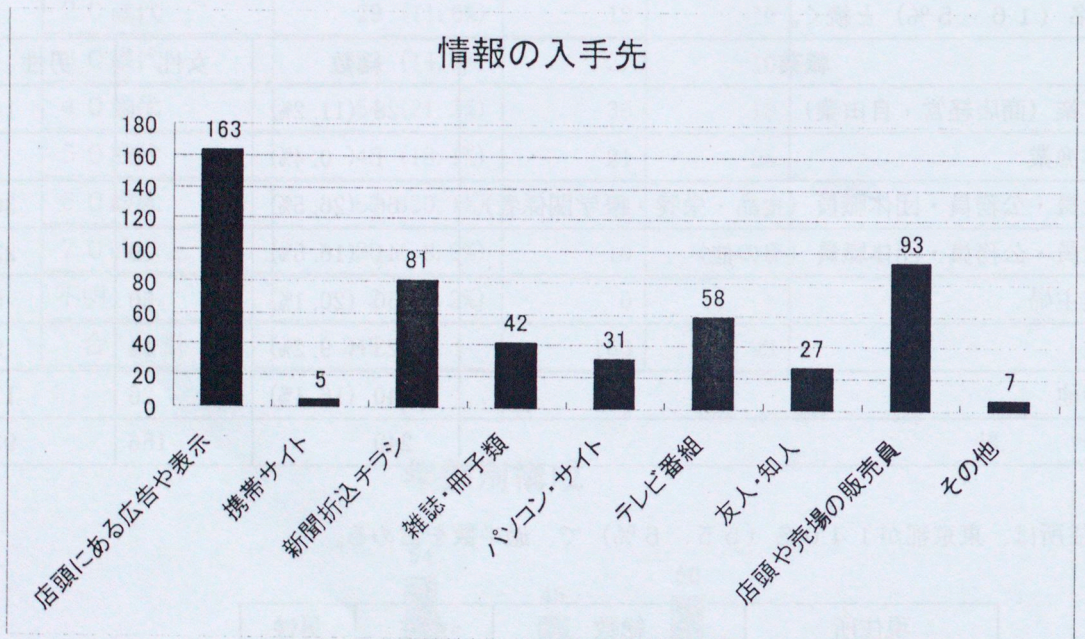
現住所は、東京都が140名（55.6%）で、過半数を占める。

現住所	総数	女性	男性
東京都	140 (55.6%)	97	42
神奈川県	35 (14.0%)	16	9
千葉県	32 (12.8%)	19	13
埼玉県	17 (6.8%)	13	4
その他	20 (8.0%)	8	12
不明	6 (2.8%)	3	3
合計	250	157	93

(2) 問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)の回答は、

1. 店頭にある広告や表示	163件
2. 携帯サイト	5件
3. 新聞折込チラシ	81件
4. 雑誌・冊子類	42件
5. パソコンサイト	31件
6. テレビ番組	58件
7. 友人・知人	27件
8. 店頭や売場の販売員	93件
9. その他	7件

となっており、店頭での情報入手が圧倒的で、新聞折込チラシと続く。

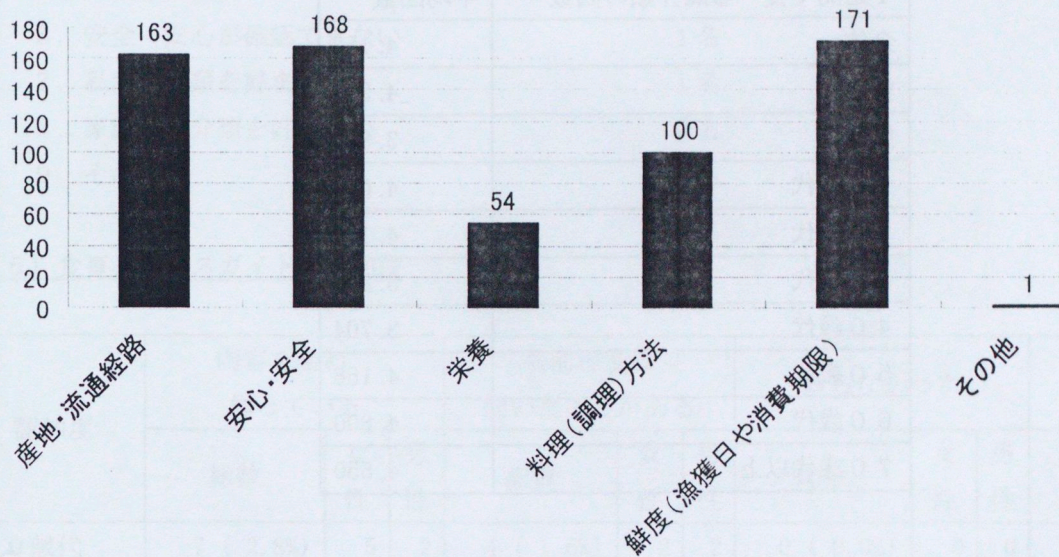


(3) 問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)の回答は、

1. 産地	163件
2. 安心・安全	168件
3. 栄養	54件
4. 料理(調理)方法	100件
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)	171件
6. その他	1件

となっており、鮮度(漁獲日や賞味期限)、安心・安全、産地の情報を望んでいることがはっきりと分かる。

知りたい情報

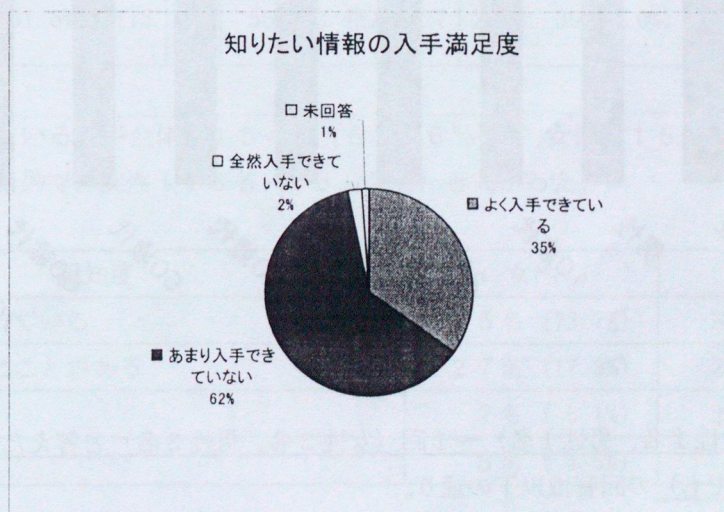


(4) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ)の回答は、

- 1. よく入手できている。 87件
- 2. あまり入手できていない。 155件
- 3. 全然入手できていない。 5件
- 4. 未回答 3件

となっており、約64%が入手できていない。

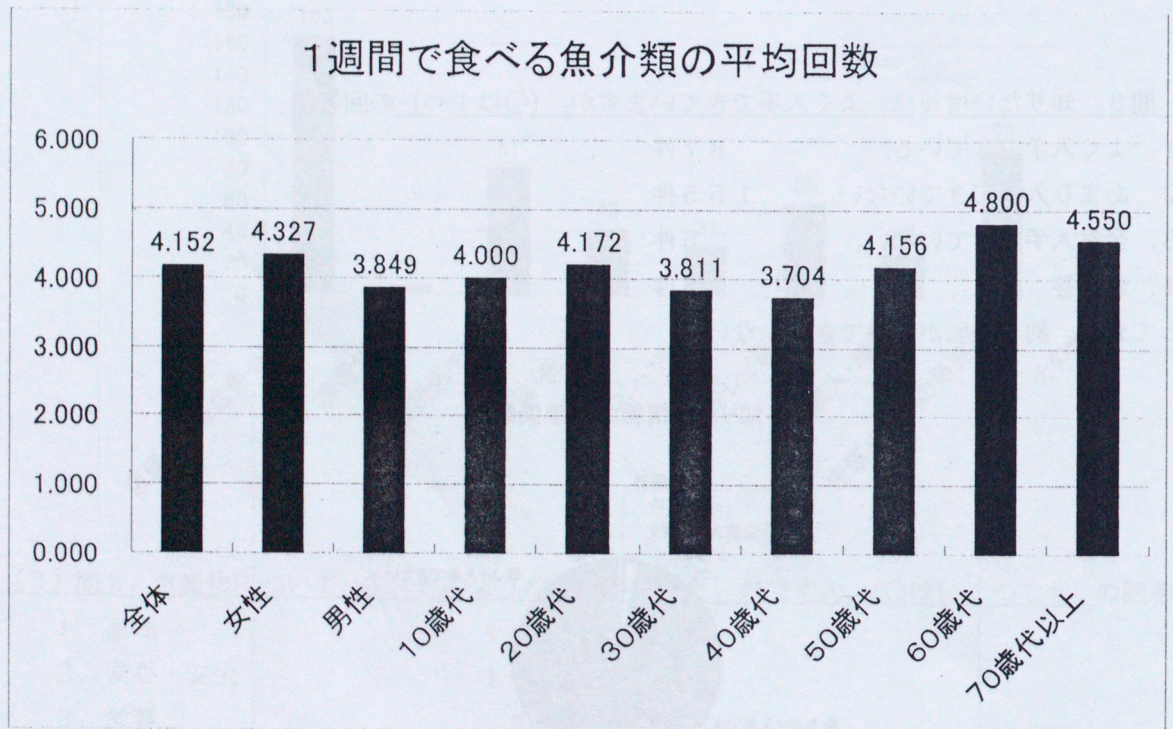
知りたい情報の入手満足度



(5) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(○は1つ)の回答

をまとめると、60歳代の平均回数が最も多くなっている。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	4.152
女性	4.327
男性	3.849
10歳代	4.000
20歳代	4.172
30歳代	3.811
40歳代	3.704
50歳代	4.156
60歳代	4.800
70歳代以上	4.550



そのうち、0回（女性1名、男性1名）～1回（女性3名、男性3名）と答えた方の少ない理由は何ですか。（〇はいくつでも）の回答は以下の通り。

1. 価格が高い 5名
2. 料理（調理）方法がわからない 1名

3. 料理（調理）方法が面倒	5名
4. 食べるのに手間がかかる	3名
5. 片づけが面倒	4名
6. 安全・安心が確認できない	1名
7. 私が魚介類を好まない	1名
8. 家族が魚介類を好まない	0名
9. その他	1名

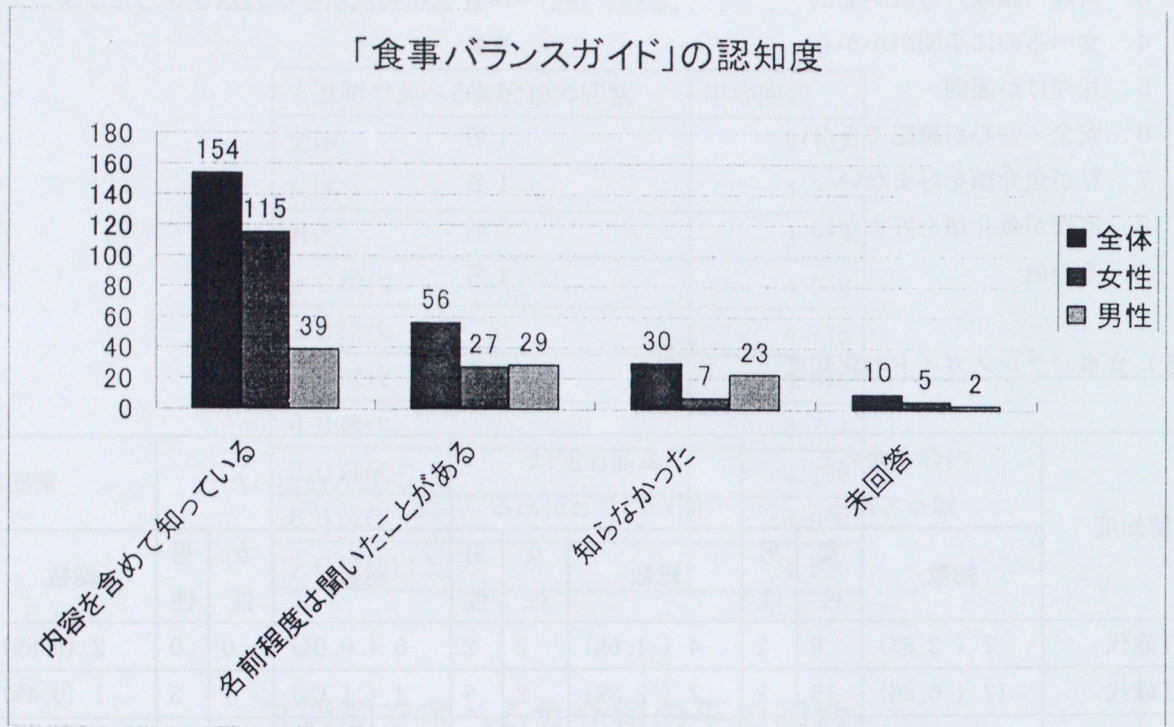
(6) 食事バランスガイドの認知度

認知度	内容を含めて知っている			名前程度は聞いたことがある			知らなかった			未回答		
	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性
10歳代	7 (2.8%)	5	2	4 (1.6%)	2	2	0 (0.0%)	0	0	2 (0.8%)	2	0
20歳代	17 (6.8%)	15	2	7 (2.8%)	2	5	4 (1.6%)	1	3	1 (0.4%)	1	0
30歳代	24 (9.6%)	20	4	10 (4.0%)	6	4	3 (1.2%)	1	2	0 (0.0%)	0	0
40歳代	38 (15.2%)	29	9	10 (4.0%)	5	5	4 (1.6%)	1	3	2 (0.8%)	1	1
50歳代	27 (10.8%)	17	10	9 (3.6%)	3	6	8 (3.2%)	1	7	1 (0.4%)	0	1
60歳代	31 (12.4%)	21	10	12 (4.8%)	9	3	5 (2.0%)	3	2	2 (0.8%)	1	1
70歳代以上	10 (4.0%)	8	2	3 (1.2%)	0	3	5 (2.0%)	0	5	2 (0.8%)	2	0
不明	0 (0%)	0		1 (0.4%)	0	1	1 (0.4%)	0	0	0 (0.0%)		
合計	154 (61.6%)	115	39	56 (22.4%)	27	29	30 (12.0%)	7	22	10 (4.0%)	7	3

「内容を含めて知っている」が全体で154名（61.6%）、内女性115名、男性39名、男女別認知度は表のような結果で、女性115名（73.7%）と高かった。

認知度	女性	男性
内容を含めて知っている	115名 (73.7%)	39名 (41.9%)
名前程度は聞いたことがある	27名 (17.3%)	29名 (31.2%)
知らなかった	7名 (5.1%)	23名 (23.7%)
未回答	5名 (4.5%)	2名 (3.2%)

「食事バランスガイド」の認知度



また、年代別では、表のような結果であった。

年齢	内容を含めて知っている		名前程度は聞いたことがある		知らなかった	
	女性	男性	女性	男性	女性	男性
10歳代	55.6%	50.0%	22.2%	50.0%	0.0%	0.0%
20歳代	78.9%	20.0%	10.5%	50.0%	5.3%	30.0%
30歳代	74.1%	40.0%	22.2%	40.0%	3.7%	20.0%
40歳代	80.6%	50.0%	13.9%	27.8%	2.8%	16.7%
50歳代	81.0%	41.7%	14.3%	25.0%	4.8%	29.2%
60歳代	61.8%	62.5%	26.5%	18.8%	8.8%	12.5%
70歳代以上	80.0%	20.0%	0.0%	3.2%	0.0%	50.0%

(7) 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(○は1つ)の回答は、(154名中)

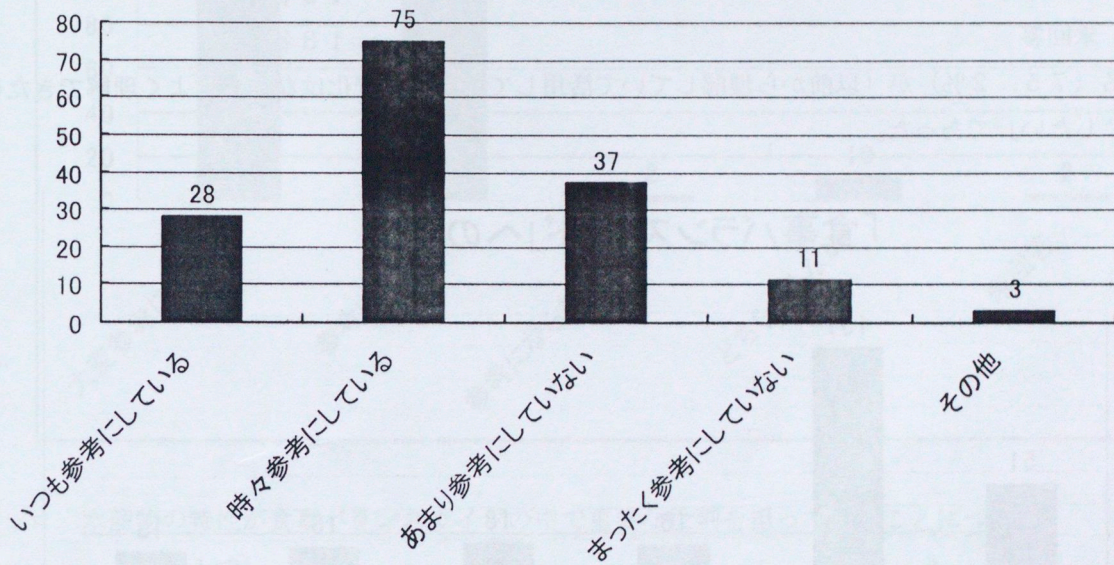
- 1. いつも参考になっている 28名
- 2. 時々参考になっている 75名
- 3. あまり参考にしていない 37名

4. まったく参考にしていない 11名

5. その他 3名

で、「いつも参考をしている」、「時々参考をしている」の合計が103名だが、総数（250名）からみると41.2%であった。

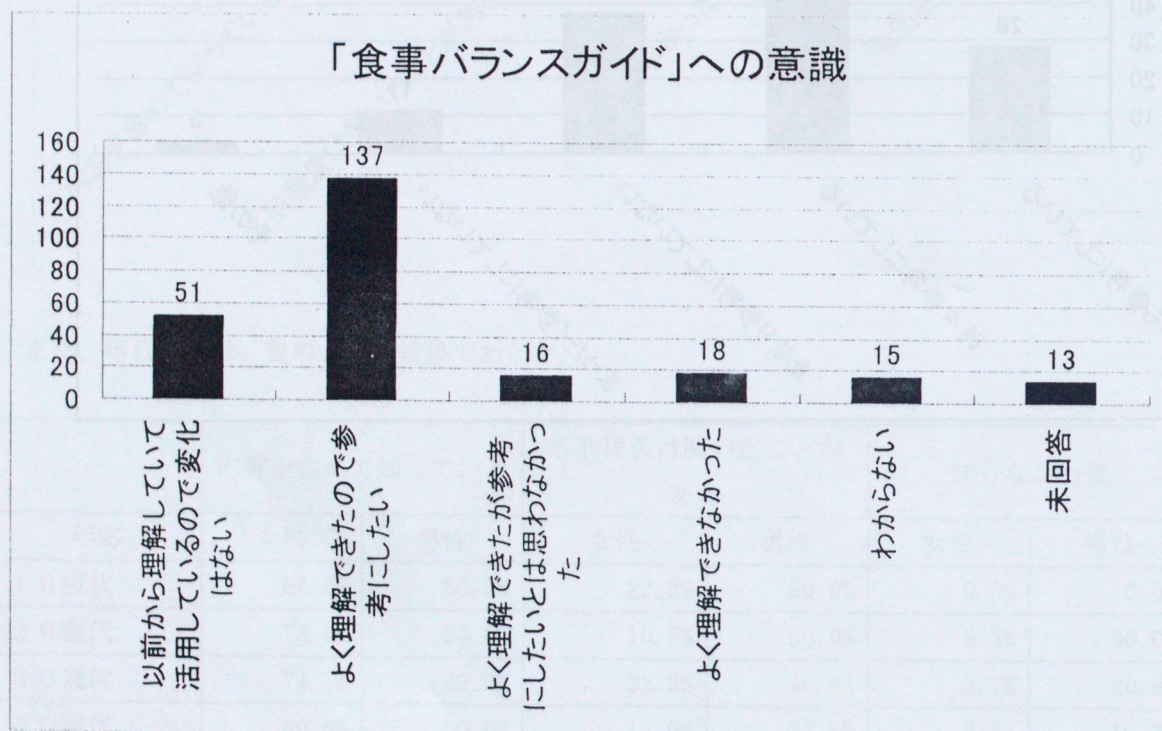
「食事バランスガイド」の参考度



(8) 問8. 今回のイベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 以前から理解していて活用しているので変化はない | 51名 |
| 2. よく理解できたので参考にしたい | 137名 |
| 3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった | 16名 |
| 4. よく理解できなかった | 18名 |
| 5. わからない | 15名 |
| 6. 未回答 | 13名 |

188名(75.2%)が「以前から理解していて活用しているので変化はない」、「よく理解できたので参考にしたい」であった。

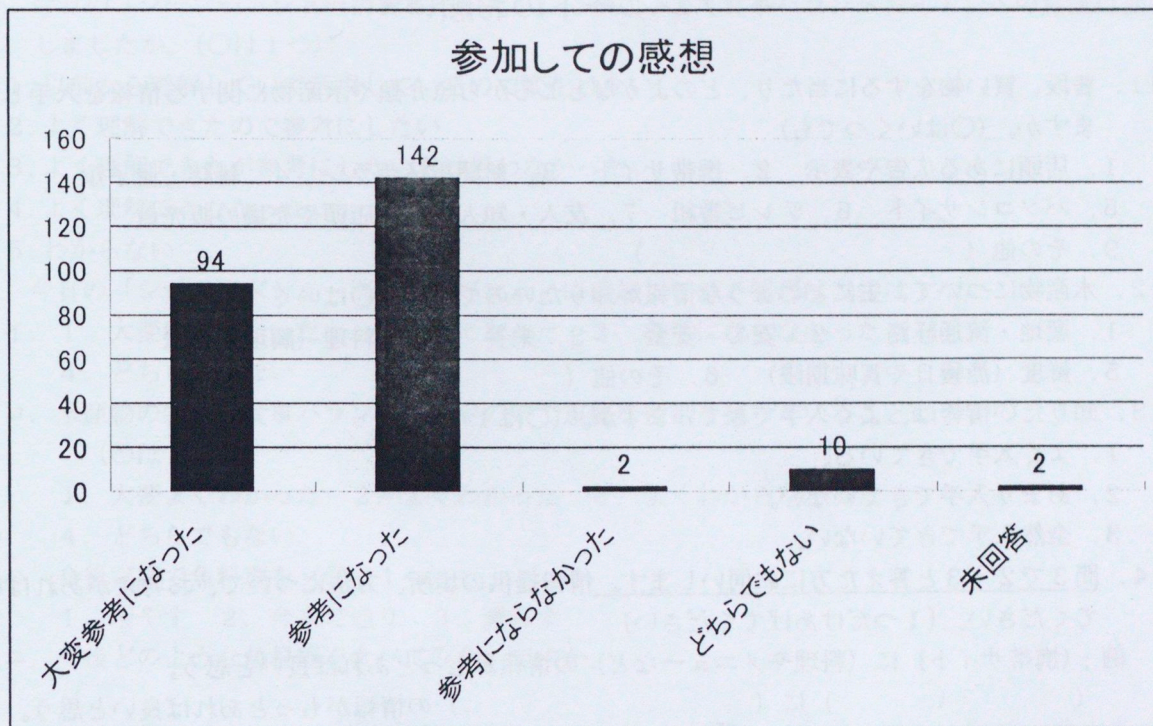


(9) 問9. 今回のイベントに参加してのご感想は(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|--------------|------|
| 1. 大変参考になった | 94名 |
| 2. 参考になった | 142名 |
| 3. 参考にならなかった | 2名 |
| 4. どちらでもない | 10名 |
| 5. 未回答 | 2名 |

236名(94.4%)と参加者の殆どが、「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。

参加しての感想



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|------|
| 1. 大変よくわかった | 70名 |
| 2. よくわかった | 130名 |
| 3. よくわからなかった | 20名 |
| 4. どちらでもない | 19名 |
| 5. 未回答 | 11名 |

200名(80%)が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を (○は1つ)

- | | |
|----------|------|
| 1. 増やす | 114名 |
| 2. 今まで通り | 131名 |
| 3. 減らす | 0名 |
| 4. 未回答 | 5名 |

114名(45.6%)が、「増やす」と回答している。

アンケートのお願い

問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 店頭にある広告や表示
2. 携帯サイト
3. 新聞折込チラシ
4. 雑誌・冊子類
5. パソコンサイト
6. テレビ番組
7. 友人・知人
8. 店頭や売場の販売員
9. その他 ()

問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地・流通経路
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)
6. その他 ()

問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問4. 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)

例; (携帯サイト) に (料理やメニューなど) の情報がもっとあれば良いと思う。

() に () の情報がもっとあれば良いと思う。

問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 0回

問6. 問5で0回~1回と答えた方にお聞きします。少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 価格が高い
2. 料理(調理)方法がわからない
3. 料理(調理)方法が面倒
4. 食べるのに手間がかかる
5. 片づけが面倒
6. 安全・安心が確認できない
7. 私が魚介類を好まない
8. 家族が魚介類を好まない
9. その他 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながらお答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

1. 内容を含め知っている →問7-1
2. 名前程度は聞いたことがある →問8
3. 知らなかった → 問8

問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他 ()

問8. 今日の「シーフードショー消費者イベント」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「シーフードショー消費者イベント」に参加してのご感想は(○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない
- ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて
(○は1つ)
1. 大変よくわかった
 2. よくわかった
 3. よくわからなかった
 4. どちらでもない
- ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)
1. 増やす
 2. 今まで通り
 3. 減らす
- ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。
()
- ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。
()

問10. あなた自身についておたずねします。

- イ. あなたの性別は(○は1つ)
1. 男性
 2. 女性
- ロ. あなたの年齢は(○は1つ)
1. 10歳代
 2. 20歳代
 3. 30歳代
 4. 40歳代
 5. 50歳代
 6. 60歳代
 7. 70歳以上
- ハ. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)
1. 一人暮らし
 2. 夫婦のみ
 3. 親と子の二世帯
 4. 親と子と孫の三世帯
 5. その他
- ニ. あなたの現在の職業は、次のどちらにあたりますか。(○は1つ)
1. 自営業(商店経営・自由業等)
 2. 農林漁業
 3. 会社員・公務員・団体職員(食品・栄養・医学関係者)
 4. 会社員・公務員・団体職員(その他)
 5. 専業主婦
 6. 学生
 7. その他()
- ホ. 現在のお住まいは
() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (につぼん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 「ふるさとの食につぼんの食全国大会」アンケート調査結果報告
 一般

(1) 対象者の特性

対象者は、「ふるさとの食につぼんの食全国大会」の参加者。

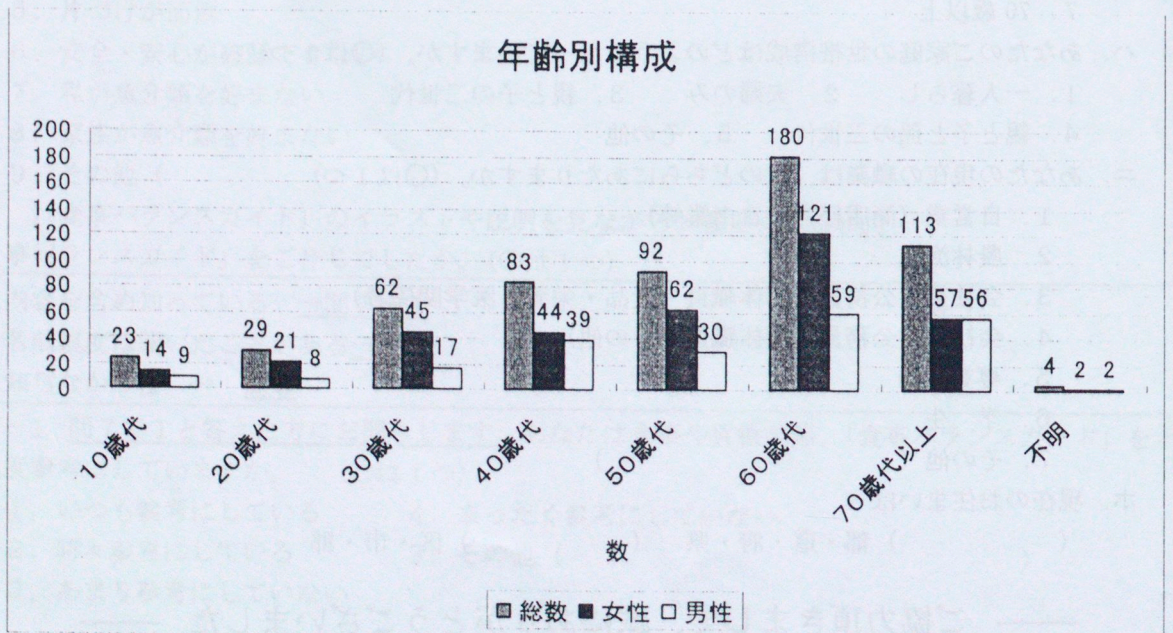
総数：586名

女性：366名(62.4%)

男性：220名(37.2%)

年齢別は表のような構成。

年 齢	総 数	女 性	男 性
10歳代	23 (3.9%)	14	9
20歳代	29 (4.9%)	21	8
30歳代	62 (10.6%)	45	17
40歳代	83 (14.2%)	44	39
50歳代	92 (15.7%)	62	30
60歳代	180 (30.7%)	121	59
70歳代以上	113 (19.3%)	57	56
不明	4 (0.7%)	2	2
合 計	586	366	220



家族構成では、「親と子の二世代」が255名（43.5）と半数近くを占め、「夫婦のみ」208名（35.5%）が多かったのが特徴的だった。

家族構成	総数	女性	男性
一人暮らし	68 (11.6%)	46	22
夫婦のみ	208 (35.5%)	122	86
親と子の二世代	255 (43.5%)	166	89
親と子と孫の三世代	23 (3.9%)	15	8
その他	27 (4.6%)	14	13
不明	5 (0.9%)	3	2
合計	586	366	220

職業は、専業主婦197名（33.6%）と約1/3を占めた。

職業	総数	女性	男性
自営業（商店経営・自由業）	63 (10.8%)	28	35
農林漁業	6 (1.0%)	5	1
会社員・公務員・団体職員（食品・栄養・医学関係者）	71 (12.1%)	30	41
会社員・公務員・団体職員（その他）	93 (15.9%)	32	61
専業主婦	197 (33.6%)	197	0
学生	31 (5.3%)	21	10
その他	109 (18.6%)	45	64
不明	16 (2.7%)	8	8
合計	586	366	220

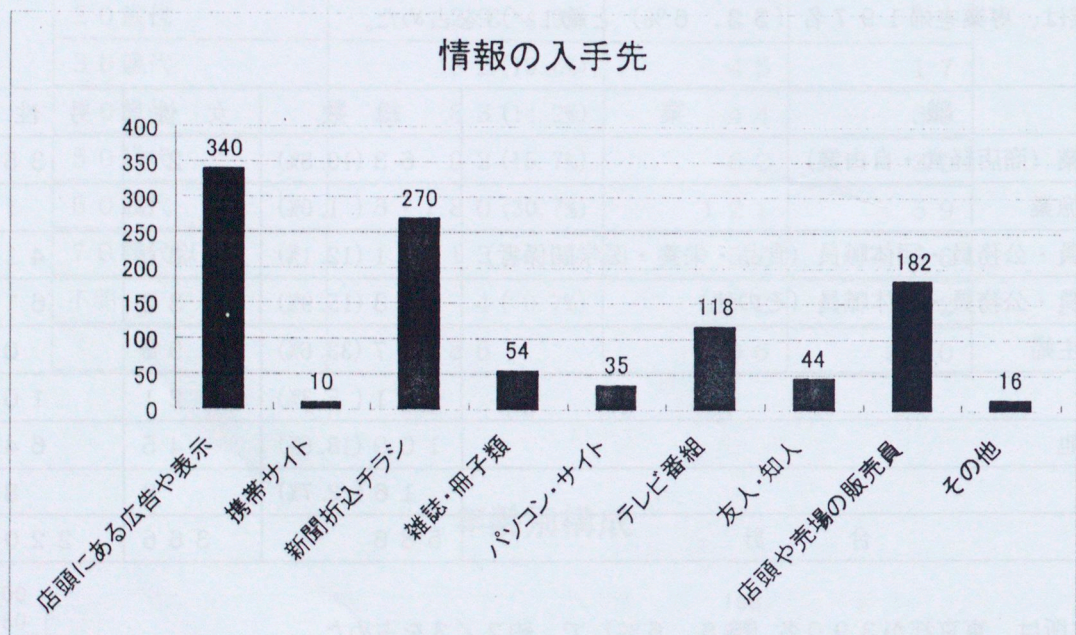
現住所は、東京都が390名（66.6%）で、約2/3を占めた。

現住所	総数	女性	男性
東京都	390 (66.6%)	248	142
神奈川県	84 (14.3%)	45	39
千葉県	28 (4.8%)	16	12
埼玉県	49 (8.4%)	35	14
その他	20 (3.4%)	16	4
不明	15 (2.6%)	6	9
合計	586	366	220

(2) 問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)の回答は、

1. 店頭にある広告や表示	340件
2. 携帯サイト	10件
3. 新聞折込チラシ	270件
4. 雑誌・冊子類	54件
5. パソコンサイト	35件
6. テレビ番組	118件
7. 友人・知人	44件
8. 店頭や売場の販売員	182件
9. その他	16件

となっており、店頭での情報入手が圧倒的で、新聞折込チラシ、テレビ番組と続く。

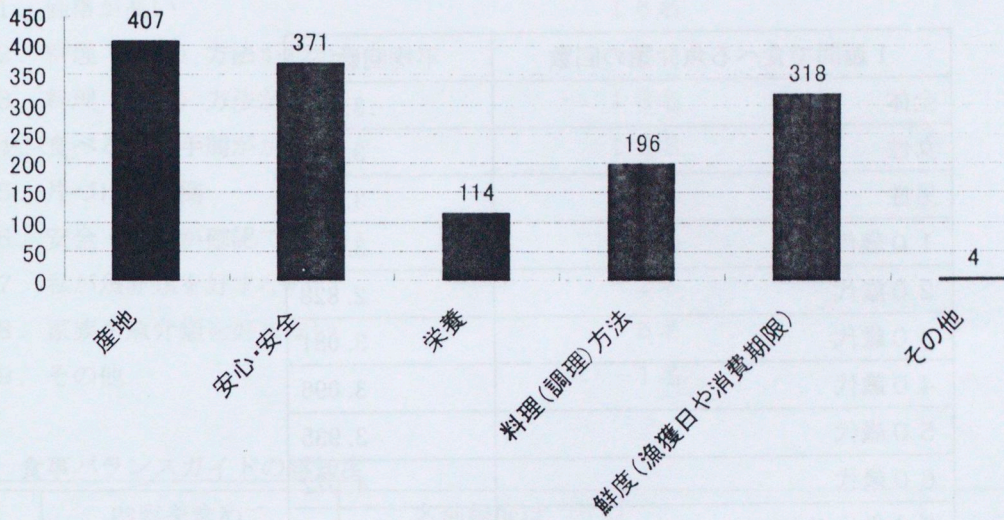


(3) 問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)の回答は、

1. 産地	407件
2. 安心・安全	371件
3. 栄養	114件
4. 料理(調理)方法	196件
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)	318件
6. その他	4件

となっており、産地、安心・安全、鮮度(漁獲日や賞味期限)の情報を望んでいることがはっきりと分かる。

知りたい情報

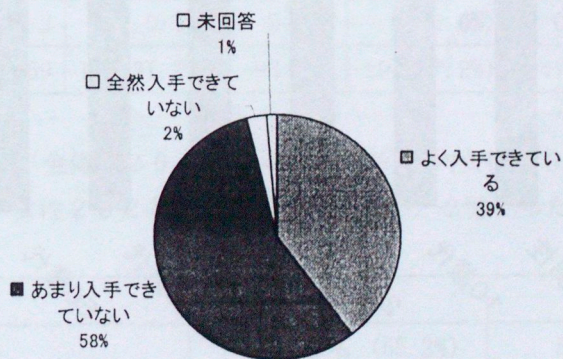


(4) 問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(○は1つ) の回答は、

- | | |
|-----------------|------|
| 1. よく入手できている。 | 231件 |
| 2. あまり入手できていない。 | 333件 |
| 3. 全然入手できていない。 | 14件 |
| 4. 未回答 | 8件 |

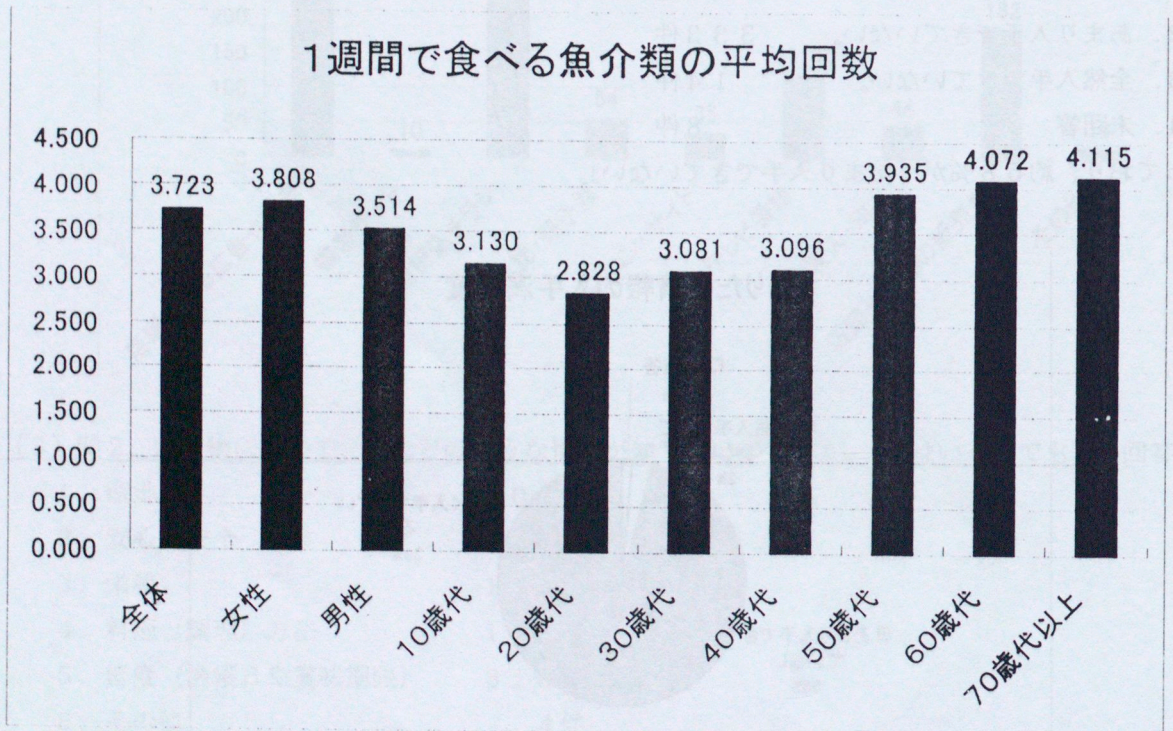
となっており、約58%が「あまり入手できていない」。

知りたい情報の入手満足度



(5) 問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(○は1つ) の回答をまとめると、50歳代、60歳代、70歳以上と女性が全体の平均回数を上回っている。

1週間で食べる魚介類の回数	平均回数
全体	3.723
女性	3.808
男性	3.514
10歳代	3.130
20歳代	2.828
30歳代	3.081
40歳代	3.096
50歳代	3.935
60歳代	4.072
70歳代以上	4.115



そのうち、0回（女性1名、男性1名）～1回（女性3名、男性3名）と答えた方の少ない理由は何ですか。（〇はいくつでも）の回答は以下の通り。

- | | |
|-------------------|-----|
| 1. 価格が高い | 16名 |
| 2. 料理（調理）方法がわからない | 8名 |
| 3. 料理（調理）方法が面倒 | 13名 |
| 4. 食べるのに手間がかかる | 13名 |
| 5. 片づけが面倒 | 6名 |
| 6. 安全・安心が確認できない | 5名 |
| 7. 私が魚介類を好まない | 2名 |
| 8. 家族が魚介類を好まない | 6名 |
| 9. その他 | 1名 |

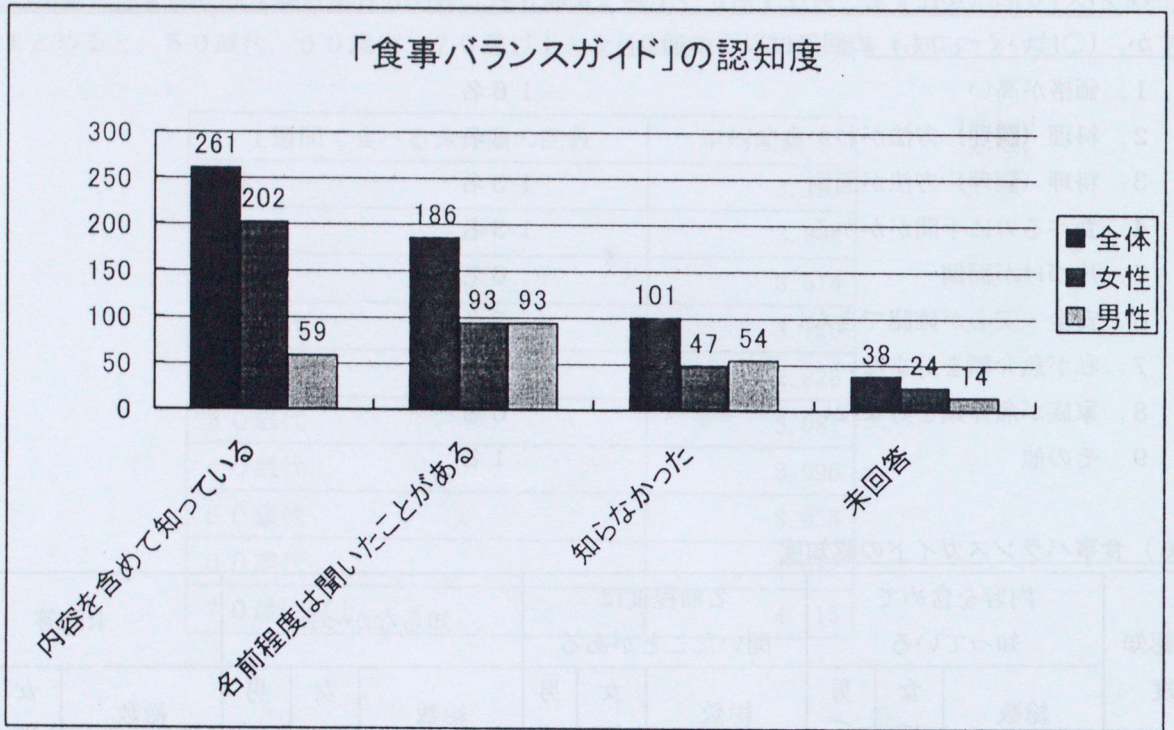
（6）食事バランスガイドの認知度

認知度	内容を含めて知っている			名前程度は聞いたことがある			知らなかった			未回答		
	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性	総数	女性	男性
10歳代	13(2.2%)	9	4	8(1.4%)	3	5	2(0.3%)	2	0	0(0.0%)	0	0
20歳代	14(2.4%)	13	1	9(1.5%)	5	4	5(0.9%)	3	2	1(0.2%)	0	1
30歳代	33(5.6%)	27	6	18(3.1%)	13	5	11(1.9%)	5	6	0(0.0%)	0	0
40歳代	31(5.3%)	26	5	30(5.1%)	10	20	22(3.8%)	8	14	4(0.7%)	4	0
50歳代	39(6.7%)	32	7	33(5.6%)	21	12	15(2.6%)	5	10	12(2.0%)	11	1
60歳代	89(15.2%)	70	19	49(8.4%)	24	25	27(4.6%)	16	11	13(2.2%)	9	4
70歳代以上	40(6.8%)	25	15	37(6.3%)	15	22	19(3.2%)	8	11	8(1.4%)	0	8
不明	2(0.3%)		2	2(0.3%)	2	0	0(0.0%)	0	0	0(0.0%)	0	0
合計	261(44.5%)	202	59	186(31.7%)	93	93	101(17.2%)	47	54	38(6.5%)	24	14

「内容を含めて知っている」が全体で261名（44.5%）、内女性202名、男性59名、男女別認知度は表のような結果で、女性202名（55.2%）と1/2強だった。

認知度	女性	男性
内容を含めて知っている	202名 (55.2%)	59名 (26.8%)
名前程度は聞いたことがある	93名 (25.4%)	93名 (42.3%)
知らなかった	47名 (5.1%)	54名 (24.5%)
未回答	24名 (4.5%)	14名 (6.4%)

「食事バランスガイド」の認知度



また、年代別では、表のような結果であった。

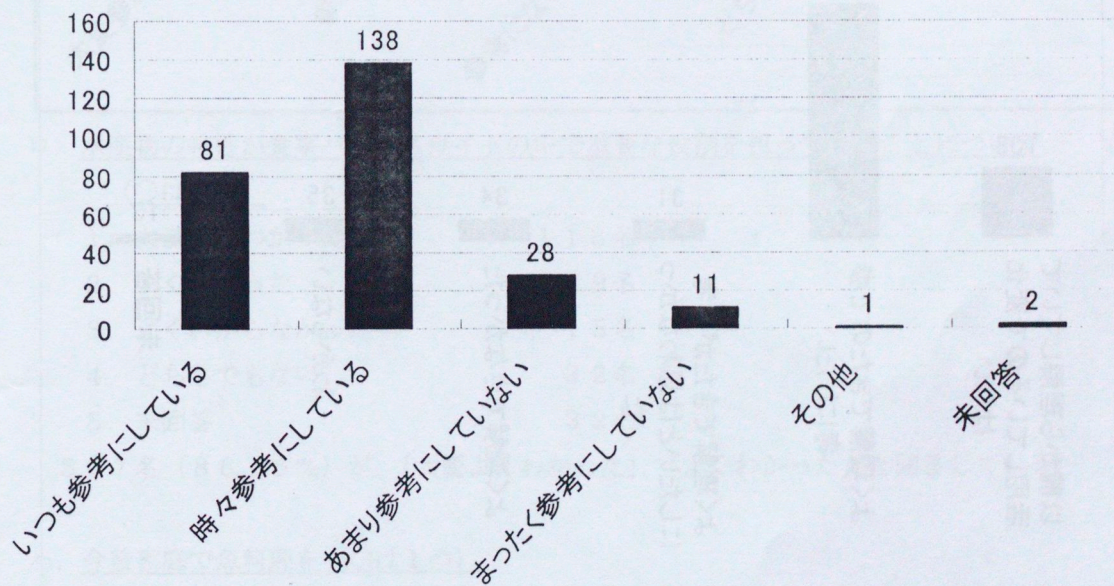
年齢	内容を含めて知っている		名前程度は聞いたことがある		知らなかった	
	女性	男性	女性	男性	女性	男性
10歳代	64.3%	44.4%	21.4%	55.6%	14.3%	0.0%
20歳代	61.9%	12.5%	23.8%	50.0%	14.3%	25.0%
30歳代	60.0%	35.3%	28.9%	29.4%	11.1%	35.3%
40歳代	59.1%	12.8%	22.7%	51.3%	18.2%	35.9%
50歳代	51.6%	23.3%	33.9%	40.0%	8.1%	33.3%
60歳代	57.9%	32.2%	19.8%	42.4%	13.2%	18.6%
70歳代以上	43.9%	26.8%	26.3%	10.0%	14.0%	19.6%

(7) 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)の回答は、(261名中)

- | | |
|-----------------|------|
| 1. いつも参考にしている | 81名 |
| 2. 時々参考にしている | 138名 |
| 3. あまり参考にしていない | 28名 |
| 4. まったく参考にしていない | 1名 |
| 5. その他 | 3名 |
| 6. 未回答 | 2名 |

で、「いつも参考にしている」、「時々参考にしている」の合計が219名で「内容を含めて知っている」と回答した261名の81.3%だが、総数(586名)からみると37.4%であった。

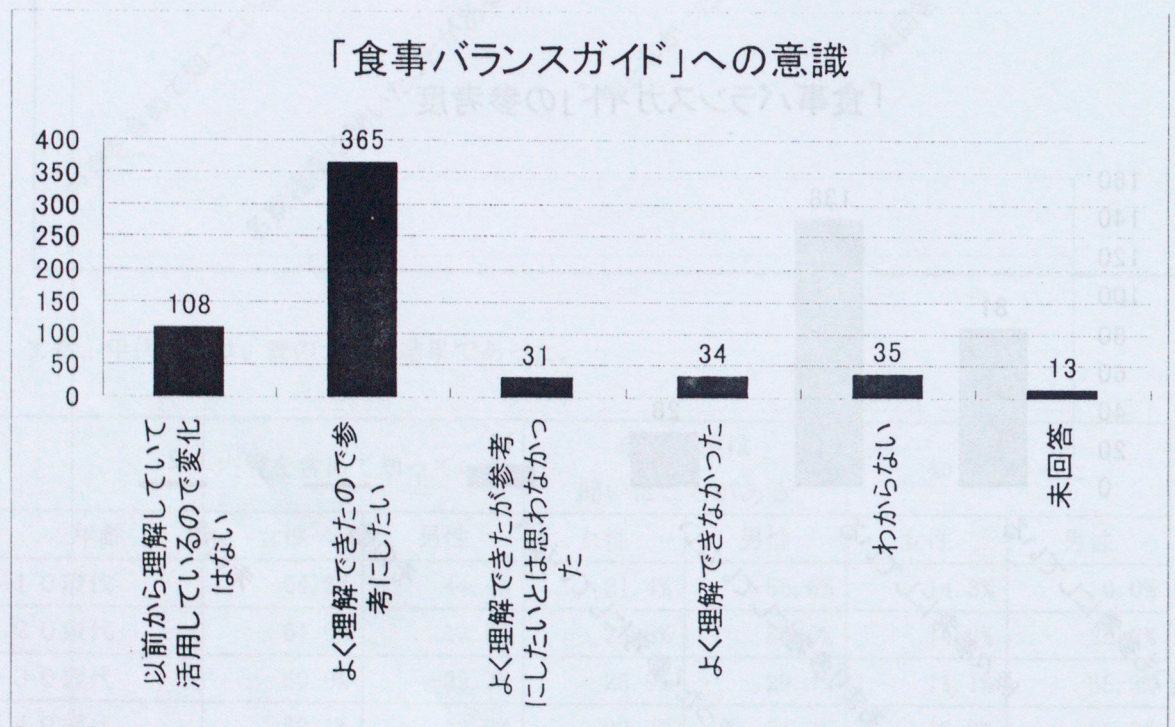
「食事バランスガイド」の参考度



(8) 問8. 今回のイベントに参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------------------|------|
| 1. 以前から理解していて活用しているので変化はない | 108名 |
| 2. よく理解できたので参考にしたい | 365名 |
| 3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった | 31名 |
| 4. よく理解できなかった | 34名 |
| 5. わからない | 35名 |
| 6. 未回答 | 13名 |

473名(80.72%)が「以前から理解していて活用しているので変化はない」、「よく理解できたので参考にしたい」であった。

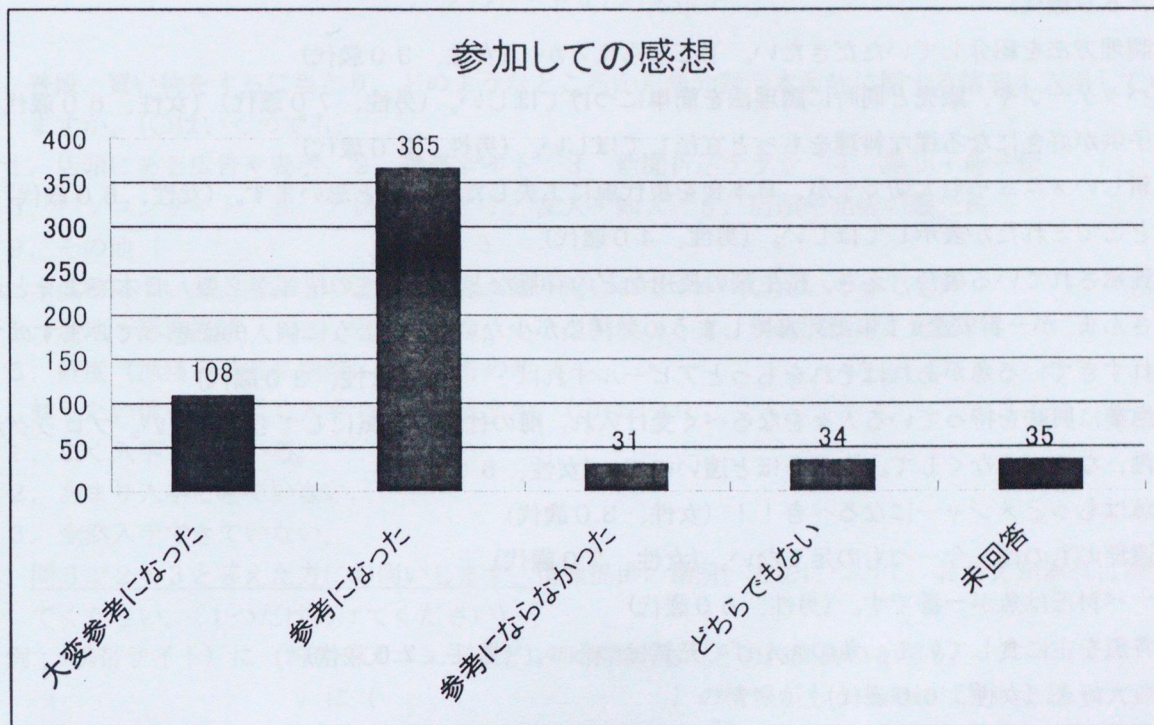


(9) 問9. 今回のイベントに参加してのご感想は(〇は1つ)の回答は、

- | | |
|----------------|------|
| イ. 1. 大変参考になった | 146名 |
| 2. 参考になった | 381名 |
| 3. 参考にならなかった | 6名 |
| 4. どちらでもない | 35名 |
| 5. 未回答 | 18名 |

527名(89.9%)と参加者の殆どが、「大変参考になった」、「参考になった」と回答している。

参加しての感想



ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて

(○は1つ)

- | | |
|--------------|------|
| 1. 大変よくわかった | 118名 |
| 2. よくわかった | 389名 |
| 3. よくわからなかった | 15名 |
| 4. どちらでもない | 32名 |
| 5. 未回答 | 32名 |

507名(86.5%)が、「大変よくわかった」、「よくわかった」と回答している。

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

- | | |
|----------|------|
| 1. 増やす | 222名 |
| 2. 今まで通り | 334名 |
| 3. 減らす | 1名 |
| 4. 未回答 | 29名 |

222名(37.5%)が、「増やす」と回答している。

※意見、感想には次のようなものがあった。

- ・日本で取れた魚、値段が高くて困っています。(女性、60歳代)
- ・この大会、安いものが少なくて、買いづらい。(男性、70歳代)
- ・魚をさばくことが好きなので、鮮度が良い生食できるものが手に入る様にして欲しいと思います。(女)

性、60歳代)

- ・調理方法を紹介していただきたい。下ごしらえとか。(女性、30歳代)
- ・パッケージや、販売と同時に調理法を簡単につけてほしい。(男性、70歳代)(女性、60歳代)
- ・子供が好きになる様な料理をもっと宣伝してほしい。(男性、30歳代)
- ・新しいメニューも大切ですが、日本食を現代風に工夫した料理がと思います。(女性、60歳代)
- ・どこでとれたか表示してほしい。(男性、40歳代)
- ・養殖されている場合、えさ、抗生剤の使用などの有無などの安全性の情報が必要。日本でよくとれる“さんま”が一番安全(1年で死んでしまうので汚染が少ない?)のように個人的に思っていますので、とれすぎている魚があればそれをもっとアピールすれば・・・。(女性、30歳代)
- ・漁業に興味を持っている人々をなるべく受け入れ、海の仕事を元気にしてもらいたい。ブロックがある港、なるべくなくして。自然とほど遠いので。(女性、60歳代)
- ・魚はもっとメジャーになるべき!!(女性、30歳代)
- ・遠洋のものは、今一つもの足りない。(女性、70歳代)
- ・ナベ料理は魚が一番です。(男性、60歳代)
- ・青魚を主に食している。魚のおかげで元気はつらつ。(男性、70歳代)
- ・魚大好き(女性、60歳代)
- ・給食に魚をもっと出してほしかったです。(女性、10歳代)
- ・魚のために水をきれいにしたい。(女性、10歳代)
- ・参考になることが多かった。(男性、50歳代)(女性、60歳代)
- ・今後も継続的にこのようなイベントを開催してほしい。(男性、50歳代)(男性、40歳代)(女性、40歳代)
- ・情報は多いほどうれしい。(男性、70歳代)

アンケートのお願い

問1. 普段、買い物をするに当たり、どのようなところから魚介類や水産物に関する情報を入手していますか。(〇はいくつでも)

1. 店頭にある広告や表示
2. 携帯サイト
3. 新聞折込チラシ
4. 雑誌・冊子類
5. パソコンサイト
6. テレビ番組
7. 友人・知人
8. 店頭や売場の販売員
9. その他 ()

問2. 水産物について、主にどのような情報が知りたいのですか。(〇はいくつでも)

1. 産地・流通経路
2. 安心・安全
3. 栄養
4. 料理(調理)方法
5. 鮮度(漁獲日や賞味期限)
6. その他 ()

問3. 知りたい情報は、よく入手できていますか。(〇は1つ)

1. よく入手できている。
2. あまり入手できていない。
3. 全然入手できていない。

問4. 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)

例; (携帯サイト) に (料理やメニューなど) の情報をもっとあれば良いと思う。
() に () の情報をもっとあれば良いと思う。

問5. 夕食に魚介類を食べる回数は、1週間で平均して何回ぐらいですか。(〇は1つ)

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 4回
5. 5回
6. 6回
7. 7回
8. 0回

問6. 問5で0回~1回と答えた方にお聞きします。少ない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 価格が高い
2. 料理(調理)方法がわからない
3. 料理(調理)方法が面倒
4. 食べるのに手間がかかる
5. 片づけが面倒
6. 安全・安心が確認できない
7. 私が魚介類を好まない
8. 家族が魚介類を好まない
9. その他 ()

問7. 【「食事バランスガイド」のイラストや説明を見ながらお答えください。】

「食事バランスガイド」をご存じでしたか。(〇は1つ)

- | |
|----------------------|
| 1. 内容を含め知っている →問7-1 |
| 2. 名前程度は聞いたことがある →問8 |
| 3. 知らなかった → 問8 |

問7-1 問7で1と答えた方にお聞きします。あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。(〇は1つ)

1. いつも参考にしている
2. 時々参考にしている
3. あまり参考にしていない
4. まったく参考にしていない
5. その他 ()

問8. 今日の「ふるさとの食にっぽんの食全国大会」に参加して「食事バランスガイド」への意識は変化しましたか。(○は1つ)

1. 以前から理解していて活用しているので変化はない
2. よく理解できたので参考にしたい
3. よく理解できたが参考にしたいとは思わなかった
4. よく理解できなかった
5. わからない

問9. 今日の「ふるさとの食にっぽんの食全国大会」に参加してのご感想は(○は1つ)

- イ. 1. 大変参考になった 2. 参考になった 3. 参考にならなかった
4. どちらでもない

ロ. 水産物の特性が食事バランスガイドの中で重要な役割を担っていることについて
(○は1つ)

1. 大変よくわかった 2. よくわかった 3. よくわからなかった
4. どちらでもない

ハ. 今後家庭で魚料理を(○は1つ)

1. 増やす 2. 今まで通り 3. 減らす

ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。

()

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

()

問10. あなた自身についておたずねします。

イ. あなたの性別は(○は1つ)

1. 男性
2. 女性

ロ. あなたの年齢は(○は1つ)

1. 10歳代
2. 20歳代
3. 30歳代
4. 40歳代
5. 50歳
6. 60歳代
7. 70歳以上

ハ. あなたのご家庭の世帯構成はどのようになっていますか。(○は1つ)

1. 一人暮らし
2. 夫婦のみ
3. 親と子の二世帯
4. 親と子と孫の三世帯
5. その他

ニ. あなたの現在の職業は、次のどちらにあたりますか。(○は1つ)

1. 自営業(商店経営・自由業等)
2. 農林漁業
3. 会社員・公務員・団体職員(食品・栄養・医学関係者)
4. 会社員・公務員・団体職員(その他)
5. 専業主婦
6. 学生
7. その他()

ホ. 現在のお住まいは

() 都・道・府・県 () 区・市・郡

—— ご協力頂きまして、誠にありがとうございました ——

平成20年度おさかな事業
 (にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
 アンケート調査結果報告
 一般

(1) 問3で2・3と答えた方にお伺いします。情報提供の場所、方法について、お考えがあれば教えてください。(1つだけあげてください)の回答をまとめると、以下のようになる。

圧倒的に売場(店頭)にレシピ、安全・安心等の情報が望まれているようだ。

	10歳代		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
旬の魚	1	1					1							
安全性		2												
売場にレシピ	13	5	4	3	31		40	2	12	1	2			1
〃 栄養	3		2		2	1								
〃 鮮度(安全・安心)	8	1	3		5		4		3	2	1	1		
〃 旬、産地、漁獲日	8	1	1		10	1	11	2	4	2	1	1		1
〃 捌き方の揭示							4							
〃 料理サンプル					1		1							
パッケージにレシピ	4	1	1		1		3		1	1				
〃 産地や漁獲日	1	2	3		1		3	2	1	1				
テレビ・ラジオにレシピ	2				4				1	1	3	1		
〃 産地や漁獲	1					2	1	1		1	3	1		
〃 捌き方	1													
新聞・雑誌にレシピ	5				3		1		3					1 1
〃 産地や漁獲		1				1					1			
公共の場にレシピ				1		1								
チラシに産地や漁獲日	3				1		2	1		4				
〃 レシピ、捌き方	3	1	1			1	5			1				
〃 栄養	2													
Webサイトにレシピ	6	1	2		1	1	5		2		1			
〃 栄養	2													
〃 安全・安心	1				1		2					1		1
〃 旬	1						1							
〃 入手先							1							
携帯サイトにレシピ	1		1	1	3	1	1		1	3				
〃 産地	2				1									

〃 チラシ(価格)			1		1								
学校からのプリントにレシピ					1								
〃 にレシピ	1	1											
漁協に魚						1							
〃 レシピ									1				
地域に料理講習会						1							

(2) 問9.

ニ. 今後どのような魚料理を食べてみたいですか。

料理別では、

1. 煮魚 103名 (女性・93名、男性・10名)
2. 刺身 98名 (女性・73名、男性・25名)
3. 焼き魚 37名 (女性・18名、男性・19名)
4. ムニエル 18名 (女性・16名、男性・2名)
5. 唐揚げ 16名 (女性・14名、男性・2名)
6. フライ 13名 (女性・11名、男性・2名)
7. 寿司 14名 (女性・9名、男性5名)
8. マリネ 12名 (女性・11名、男性・1名)

以下、煮込み料理、カルパッチョ、鍋料理等々だった。

魚種別では、ブリ、白身魚、青魚、サケ、サバ、マグロ等々が多かった。

料理形態では、洋風料理、和風料理、イタリア料理、フランス料理、外国の料理等々が多かった。

他には、シンプル・簡単な料理、子どもが喜ぶ魚料理、美味しい料理、旬の魚を一番美味しい料理で、自分で捌いた魚を使った料理、あっさりした料理、ヘルシーな料理、骨まで食べられる料理、野菜と組み合わせた料理、アイデア料理、等々があった。

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

以下のようなものがあった。

- ・子ども達も楽しみながら魚への関心を高められ、良い経験だと思う。
- ・親子で良い経験が出来た。
- ・さらに魚を食材として使いたいという意識が高まった。
- ・魚についての知識が増えた。
- ・魚が体に大切なことがよくわかった。
- ・魚が体にいいということをもっとアピールして欲しい。
- ・魚の調理法をもっと知りたい。
- ・魚の捌き方が参考になったので、魚料理に挑戦したい。

- ・手早く作れる家庭料理がとてもよかった。
- ・楽だからといって切り身を買って調理していましたが、捌き方を習いおろすことが出来たので、一尾を買って捌いてみる。
- ・いつも買う魚の種類が決まっているので、もっと料理法方を教えてもらって、食べる魚の種類や料理のレパートリーを増やしたい。
- ・鮮度がよい魚がこの辺だとあまり……。お店の人と仲良くなって、調理法を教わりながら、魚料理へチャレンジしたい。
- ・魚は鮮度が第一なので、一人暮らしだと買うのを控えてしまう。
- ・楽しく、参考になった。
- ・子ども達は魚が好きですが、同額の肉に比べると少量。
- ・本を見て料理を作るより、とても勉強になった。
- ・とても美味しかった。
- ・配布された冊子を活用したい。
- ・コンクールにまた参加したい。
- ・日本の農業や水産の行く末が心配。

平成20年度おさかな事業
(にっぽん食育推進事業・主菜摂取改善対策事業)
アンケート調査結果報告
小学生

(1) 問6. すきな魚料理、きれいな魚料理があれば教えてください。の回答は、好きな魚料理の料理別では、

1. 刺身 708名 (女性・314名、男性・392名、不明2名)
2. 寿司 523名 (女性・247名、男性・275名、不明1名)
3. 焼き魚 253名 (女性・151名、男性・100名、不明2名)
4. 煮魚 158名 (女性・102名、男性・56名)
5. ムニエル 48名 (女性・26名、男性・22名)
6. 揚げもの 30名 (女性・17名、男性・13名)
7. フライ 25名 (女性・16名、男性・9名)
8. 天ぷら 20名 (女性・5名、男性・15名)

以下、蒸し魚、スープ、海鮮丼、干物、鍋料理等々だった。

魚種別では、

1. サンマ 237名
2. サケ 180名
3. マグロ 170名
4. サバ 126名
5. ブリ 114名
6. アジ 106名

以下、ホッケ、ウナギ、アユ、カレイ、サーモン、シシャモ、と続く。

きれいな魚料理の料理別では、

1. 焼き魚 244名 (女性・167名、男性・77名)
2. 刺身 137名 (女性・94名、男性・43名)
3. 煮魚 109名 (女性・62名、男性・47名)

が圧倒的に多かった。

魚種別では、

1. サケ 68名
2. サンマ 62名
3. サバ 41名
4. マグロ 39名
4. アジ 39名
6. ウナギ 31名
7. シシャモ 28名
8. ブリ 25名
8. イカ 25名

以上が多かった。

問9.

ニ. これからも家庭で、どのような魚料理を食べてみたいですか。

料理別では、

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 1. 焼き魚 | 412名 (女性・203名、男性・209名) |
| 2. 刺身 | 406名 (女性・184名、男性・220名、不明2名) |
| 3. 寿司 | 202名 (女性・85名、男性・117名) |
| 4. 煮魚 | 134名 (女性・70名、男性・64名) |

が多く。以下、フライ、揚げもの、ムニエル、と続く。

魚種別では、

- | | |
|--------|------|
| 1. サンマ | 130名 |
| 2. サケ | 80名 |
| 3. マグロ | 79名 |
| 4. アジ | 71名 |
| 5. ブリ | 50名 |
| 6. カニ | 30名 |
| 7. アユ | 22名 |

が多かった。

料理形態では、

- | | |
|------------------|-----|
| 1. 食べたことがない珍しい料理 | 51名 |
| 2. 栄養がある料理 | 43名 |
| 3. 美味しい料理 | 39名 |
| 4. 嫌い、苦手だった料理 | 23名 |

が多かった。

ホ. その他、ご意見、ご感想がございましたらご記入願います。

以下のような意見・感想があった。

- | | |
|-------------------------------------|------|
| ・楽しく勉強できた・ありがとうございました・また来て下さい。 | 239名 |
| ・タッチプールで魚に触れて良かった。 | 212名 |
| ・魚のことがよくわかった。 | 148名 |
| ・良い体験が出来きて、楽しかった。 | 106名 |
| ・魚は栄養がある、健康によい、頭が良くなる、大切な食べ物だとわかった。 | 46名 |
| ・魚をもっと食べようと思った。 | 40名 |
| ・魚の捌き方がわかった。 | 27名 |
| ・魚のことをもっと知りたい。 | 20名 |

他、「腹話術が面白かった」「栄養を考えて料理を作りたい」「バランスガイドを活用したい」「魚の取り方が勉強になった」「魚の骨をきれいに取る取り方が知りたい」があった。

